

仕様書

1. 件名 令和3年度エコチル調査医療費解析用データベース構築業務
2. 業務契約期間 契約締結日～令和4年3月31日
3. 業務実施場所 請負者において行うものとする。
4. 目的

国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）では、平成22年度より開始された環境省事業「子どもの健康と環境に関する全国調査（以下「エコチル調査」という。）」の中心機関（以下「コアセンター」という。）として、全国15地域の大学等に設置したユニットセンターと共同で、調査を推進している。エコチル調査は、全国で10万人の妊娠中の母親をリクルートし、生まれてくる子どもを13歳になるまで追跡する出生コホート調査である。

本業務では、エコチル調査の社会的貢献を可視化するために、エコチル調査による知見から予防措置を執った場合の医療費削減効果を解析するためのデータベース構築を行うものである。

5. 業務内容

請負者は、NIES 担当者と十分な打合せを行うとともに、連絡調整を図りながら、本業務を実施する。

- (1) 厚生労働省の「NDB オープンデータ」に準じた形式（別紙1）に格納されているデータから、医療レセプト情報を目的別に再配置し、以下の解析用テーブルを作成する。データは契約締結後、NIES から提供する。
 - 有病者推計テーブル
 - 疾病別医療費計算テーブル
 - 疾病別医療費将来推計テーブル
- (2) 業務実施時に作成される中間テーブルについては、NIES 担当者に提示し、作業状況について指示を仰ぐこと。
- (3) 有病者推計テーブルについては、以下の条件を満たすように作業を行う。
 - a. 該当地域の人口と加入者数により、地域全体の有病者数の2025年の推計を行う。
- (4) 疾病別医療費計算テーブルについては、以下の条件を満たすように作業を行う。
 - a. 対象疾病は、早産（別紙2参照）、糖尿病、高血圧症、高脂質血症、高尿酸血症とする。詳細を確認する必要がある場合は、NIES 担当者の指示を仰ぐこと。
 - b. 対象疾病に該当する医薬品は、各製薬会社発行の医薬品添付文書に準ずること。
 - c. 対象疾病が複数に該当する場合は、対象レセプトの主病名で集計する。主病名の指定が無い場合は、主病名に該当する病名を選定し集計する。主病名の選定方法については、あらかじめNIES に提示する。

- (5) 疾病別医療費将来推計テーブルについては、以下の条件を満たすように作業を行う。
- a. 有病者推計テーブルと疾病別医療費計算テーブルにより、将来の疾病別医療費を推計する。
 - b. 推計する年度は、有病者推計テーブルで推計した年度とする。
- (6) 作成した解析用テーブルは、提出前に NIES に提示し、確認を受けること。

6. 秘密保持

請負者は、NIES の事前許可なしに、データの業務外使用及び第三者への譲渡、集計結果の発表（口外）並びにデータ集の公表を行ってはならない。

7. 業務実施体制

- (1) SQL 技術を要した人員を配置して業務を実施すること。
- (2) ナショナルデータベースのデータベースまたはそれに準ずる様式に関連する業務実績があること。

8. 成果物の提出

請負者は、以下の成果物を NIES 担当者に提出するものとする。

- | | |
|-----------------|-----|
| (1) 業務結果報告書 | 1 部 |
| (2) 解析用テーブル | 1 部 |
| (3) 上記を収録した電磁記録 | 一式 |

報告書の仕様は、契約締結時における国等による環境物品等の調達に関する法律（平成 12 年法律第 100 号）第 6 条第 1 項の規定に基づき定められた環境物品等の調達の推進に関する基本方針（以下「基本方針」という。）の「印刷」の判断の基準を満たすこと。

ただし、当該「判断の基準」を満たすことが困難な場合には、NIES 担当官の了解を得た場合に限り、代替品による納品を認める。

なお、印刷物にリサイクル適性を表示する必要がある場合は、以下の表示例を参考に、裏表紙等に表示すること。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料 [A ランク] のみを用いて作製しています。

なお、リサイクル適性が上記と異なる場合は NIES 担当者と協議の上、基本方針 (<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/kihonhoushin.html>) を参考に適切な表示を行うこと。

9. 著作権等の扱い

- (1) 請負者は、本業務の目的として作成される成果物に関し著作権法第 27 条及び第 28 条を含む著作権の全てを NIES に無償で譲渡するものとする。
- (2) 請負者は、成果物に関する著作者人格権（著作権法第 18 条から第 20 条までに規定された権利をいう。）を行使しないものとする。ただし、NIES が承認した場合は、この限りではない。
- (3) 上記 (1) 及び (2) にかかわらず、成果物に請負者が既に著作権を保有しているもの（以下「既存著作物」という。）が組み込まれている場合は、当該既存著作物の著作権についてのみ、請負者に帰属する。提出される成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合には、請負者が当該著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

10. 情報セキュリティの確保

請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーを遵守し、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。なお、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーは以下の URL において公開している。

(http://www.nies.go.jp/security/sec_policy.pdf)

- (1) 請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制、事故時における緊急時の連絡体制について、NIES 担当者に書面で提出すること。
- (2) 請負者は、NIES から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- (3) 請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーの履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて NIES の行う情報セキュリティ監査を受け入れること。
- (4) 請負者は、NIES から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄し、文書にて報告すること。
- (5) 業務に用いる電算機（パソコン等）は、使用者の履歴が残るものを用いてこれを保存するとともに、施錠など適切な盗難防止の措置を講じること。また、Winny 等の P2P ソフトをインストールしていないことが確認できたもののみを使用すること。
- (6) 再委託することとなる場合は、事前の承諾を得て再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

11. 検査

本業務終了後、NIES 担当者の立会いによる本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

12. 協議事項

本業務に関し疑義等を生じたときは、速やかに NIES 担当者と協議の上、その指示に従うものとする。

13. その他

- (1) 請負者は、本業務実施に係る活動において、グリーン購入法の趣旨に則り、グリーン購入を推進するよう努めるとともに、物品の納入等には、グリーン購入法基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。
- (2) 請負者は、本業務の一部を他の業者に再委託する場合は、本業務遂行上の注意点等を伝えるとともに、業務全体の管理監督責任を負うこと。

(別紙1)

レセプト及び健診・保健指導の提供依頼について(抽出)

本紙は第三者提供HPの「抽出依頼テンプレート作成の注意点」を一部抜粋・編集したものです。資料全体は下記URLよりご確認ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuuhoken/reseputo/index_13898.html

目次	
1. 提供形式	
2. 基本条件の設定	
3. 二段階抽出について	
4. 必要項目の選択	
5. 項目仕様(抽出・絞り込み・ブロック抽出・匿名化・加工)について	
6. 目的別DBについて	
7. 注意事項	
・NDBで追加している項目について	
・診療識別コードについて	
・一連の行為について	
・ブロック抽出について	
・傷病コード(SYレコード)の、疑い病名を判別する為のフラグが必要か	
・傷病コード(SYレコード)の、「診療開始日」は必要か	
・入院、外来の区別は必要か	
・DPCを抽出対象とする場合の注意	
・摘要レコードの点数項目を使用する場合の注意	
・特定健診・保健指導を抽出対象とする場合の注意	
・郵便番号の注意	
・患者ID1の注意	
・使用するマスターについて	
8. その他	

1. 提供形式

提供するデータは、診療年月ごとにフォルダ分けされ、レコード種類ごとのファイルで提供となります。
ファイルの提供形式については、以下の3パターンを用意しています。

①分割無しでの提供

レセプト種類のファイルを分割せずにそのままお渡します。
分割が行われない為、1ファイルの容量が大きいケースがあります。(数百GBのケースもあります。)

②容量単位での分割

約2GB単位にファイルを分割して提供します。
データを使用するプログラム等で2GB以上のファイルが読み込めないといった場合に、ご利用ください。
ファイルを容量で分割するため、1レセプトのデータが複数ファイルにまたがる場合があります。

③レセプト件数ごとの分割

容量ではなく、レセプト単位に区切って分割して、提供します。
1レセプト内で一番レコード件数が多いレセプトをベースに、約2GB相当のレセプト件数に分割します。
他のレコードは、上記の分割単位に合わせて分割されます。
ベースに対しての、レセプト件数の分割であるため、2GBに満たないファイルが多く作成される可能性があります。
プログラム等で、分散処理を行う際等にご利用いただけます。

※②、③の詳細については、第三者提供HPの「抽出依頼テンプレート作成の注意点」別紙1. ファイル提供形式をご参照ください。

※提供形式は、種類単位での選択ではなく依頼ごとに固定です。
複数指定されていた場合は、先頭シートの選択を有効とさせていただきます。

2. 基本条件の設定

各レセプトフォーマットの1P目にある、提供形式、抽出期間及び名寄せの有無を選択してください。

※提供形式は、種類単位での選択ではなく依頼ごとに固定です。
複数指定されていた場合は、先頭シートの選択を有効とさせていただきます。

抽出期間:

審査月の単位、診療月の単位のいずれで抽出するか選択してください。(指定が無い場合は診療月)
※特定健診・保健指導は、年度、受診月で選択します。

名寄せ:

一つのレセプト種類で抽出した患者IDを元に、他のレセプトを抽出する場合に利用します。
名寄せのキーは、患者ID1、患者ID2の2種類があります。
名寄せする場合は、どちらか、もしくは両方を選択してください。
患者ID以外も名寄せの条件にしたい場合は、その他・コメント等(フリー記入欄)に記入してください。
名寄せを「する」と記入されている、レセプト種類を軸に、名寄せ先のデータを抽出します。
(名寄せ先のフォーマットにも、必要項目、絞り込み条件等を記入ください)

名寄せをしない場合は、各レセプト種類ごとに指定されている抽出条件で、それぞれの抽出を行います。

※2つの患者IDについて

NDBでは、患者IDを2種類用意しています。
使用用途に応じて使い分けください。(指定の無い場合は患者ID1 or 患者ID2とします)

患者ID1: 保険者番号等を元に生成したID
患者ID2: 氏名等を元に生成したID

※IDの桁数について

提供時のIDの桁数は、64桁固定です。
IDについては、依頼毎に別のIDに変換しているため、他のご依頼データとの突合はできません。

(別紙1)

3. 二段階での抽出について

ある条件で抽出した患者IDを使って、他のレセプトを抽出したい場合で、名寄せでは対応が難しいケースでは二段階での抽出を行うことができます。
この場合、シートを複製しIDの抽出条件を記載するシート、抽出したIDで実際に出力をするシートの2つを作成します。

【抽出フロー図】(例:ある傷病が記録されたことのある患者について対象期間の受診状況を見るケース)

1段階目

医療レセプト情報①シート、DPCLレセプト情報①シートの記載
レコード識別名 : 傷病名レコードファイル(SY) 部分

項番	データ項目名(日本語)	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序		
2	レセプト通番		
3	予備		
4	レコード識別情報		
5	傷病名コード	抽出条件	傷病Aに関する傷病名。

2段階目

医療レセプト情報②シート、DPCLレセプト情報②シート、調剤レセプト情報シートの記載
レコード識別名 : レセプト共通レコード(RE) 部分

項番	データ項目名(日本語)	項目仕様	条件等記入欄
...	...		
5	予備		
6	ID1	抽出条件	医療レセプト情報①、DPCLレセプト情報①で抽出した患者ID
7	ID1n		

名寄せとの違い

【名寄せフロー図】例:医療レセプトのIDに名寄せして、DPC、歯科、調剤レセプトを抽出する場合。

4. 必要項目の選択

別紙にあります、各レセプトフォーマットで必要な項目について、「出力」項目(リストボックス)で○を選択してください。
レコード順序、レセプト識別については自動で○となります。

例. 医療のフォーマット(REファイル)

項番	データ項目名(日本語)	属性	項目数	形式	出力
1	レコード順序	数字	10	固定	○	
2	レセプト通番	英数	14	可変	○	
3	予備				x	
4	レコード識別	数字	2	可変	x	
5	レセプト番号	数字	6	可変	x	
6	レセプト種別	数字	4	固定	x	
7	診療年月	数字	5	固定	○	
8	予備(氏名)				○	
9	男女区分	数字	1	固定	○	
10	予備(生年月日)				x	
11	給付割合	数字	3	可変	x	
12	入院年月日	数字	7	可変	x	

・共通の項目(キー情報)について
以下の項目を使用することで、1つのレセプトを特定する、患者を特定する事が可能です。

項目名	内容
レコード順序	1レセプト内での並び順、各行をソートする際に使用
レセプト通番	全レセプトの中で一意となる通番(特定健診・保健指導では個票)
患者ID	2. 基本条件の名寄せの項を参照ください。

※出力するレコードについて

出力項目に1つでも○がある場合、当フォーマットの形で提供いたします。(xの項目は空項目として出力)
出力項目に1つも○の無いレコードについては、出力いたしません。
※使用しないデータ種類のシートは削除してください。

※レコードへの項目追加について

あるレコードには予備項目が無いが項目を追加したいといった場合は、以下のように記載ください。
ただし、項目が追加なのか判断できるように色を付ける等の目印をつけてください。

例. レコードに30項目目を追加

項番	データ項目名(日本語)	属性	項目数	形式	出力
.	.				○	
.	.				○	
.	.				x	
.	.				○	
30	指定病院フラグ				○	項目追加 別添のフォーマットに合致する医療機関を

※NDBで追加している項目について

NDBでは、レセプト、特定健診・保健指導情報等に格納されている項目値を元に集計が行いやすい項目を追加しています。

(別紙1)

追加されている各項目の説明については、
第三者提供HPの「抽出依頼テンプレート作成の注意点」別紙2、NDBで追加している項目についてをご参照ください。

5. 項目仕様について

抽出

レセプトの抽出条件を記入します。
抽出とは、条件に合致するレセプトを抽出することです。
抽出条件については、レセプトフォーマットの、「項目仕様」項目に、抽出条件を選択し、「条件等記入欄」項目に詳細内容を記入します。
(項目内で書ききれない場合は、別添として別シートを追加、記入していただいで構いません)

**※抽出条件は必須項目ですので、原則1シート内になんらかの項目を一つ以上記入ください。
(名寄せ先のシートでは抽出条件は不要です)
また、複数項目を指定する場合、「or」もしくは「and」なのかわかるよう記入ください。**

【フォーマットへの記入例】(全レセプトの中から、指定の傷病名を持つレセプトを抽出)
レコード識別名：傷病名レコードファイル(SY)

項番	データ項目名(日本語)	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序		
2	レセプト通番		
3	予備		
4	レコード識別情報		
5	傷病名コード	抽出条件	関節リウマチに関する傷病名。

別添8 関節リウマチに関する傷病名コード(依頼者様で準備)

コード	名称
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇

絞り込み

レセプトの絞り込み条件を記入します。
絞り込みは、抽出したレセプトの中から、抽出するレコードについて、必要なコードが記録されたレコードに絞って出力する場合に使用します。
絞り込みについては、レセプトフォーマットの、「項目仕様」項目に、絞り込みを選択し、「条件等記入欄」項目に詳細内容を記入します。
(項目内で書ききれない場合は、別添として別シートを追加、記入していただいで構いません)

【フォーマットへの記入例】(抽出したレセプトの中から、指定の診療行為コードのみを出力)
レコード識別名：診療行為レコードファイル(SI)

項番	データ項目名(日本語)	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序		
2	レセプト通番		
3	予備		
4	レコード識別情報		
5	診療識別		
6	負担区分		
7	診療行為コード	絞り込み	XXXに関する診療行為コードを出力。

別添8 XXXに関する診療行為コード(依頼者様で準備)

コード	名称
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇
XXXX	〇〇〇

ブロック抽出

摘要レコードにある点数や回数は、同一の「一連の行為」内であった場合、最終行にのみ合算値を格納するという
ルールがあります。
そのため、点数や回数を集計しようとした場合、指定したコードのみを抽出しても空白となっている可能性があります。

特別抽出では、指定したコードを持つレセプトの全てを摘要レコードを抽出することが可能です。
(指定コード以外のコードはマスキング)
このデータを元に、依頼者様側で空白を埋めていただくことで、正しい計算及び集計が可能になります。
(回数、点数を指定されていて、抽出パターンの指定がない場合は、レセプトの持つ該当のレコード種類全てを抽出します。)

また、NDBでは取込みを行う際に、点数と回数の補完を行っています。
ご利用に合わせて、こちらもお使いください。(補完点数の計算方法は、別紙4以降をご覧ください)

匿名化

個人情報保護の為、特定される可能性のある項目については、通番化もしくは階級化コードに変換して提供いたします。
各レセプトフォーマットの、「条件等記入欄」項目に編集内容を記入してください。

※フォーマット内で、提供の際に匿名化が必要な項目は、項目名の所を「予備(XX)」としています。
予備としか記入されていない部分は、NDBデータとして存在しません。
加工したコードをセットする場合等に、ご利用ください。

通番化

患者IDや医療機関コードは、通番化して提供いたします。
複数のレセプト種類のデータを提供する場合は、全レセプトで共通の通番をセットいたします。

※患者ID1、患者ID2については、いずれかもしくは両方の提供が可能です。
格納したい予備項目の箇所に、以下の例にある、項番8のように記入ください。

(別紙1)

・階級化

年齢、病床数等については、階級化コードに変換して提供いたします。

・医療機関コード、保険者番号の匿名化について

NDBではコードに対して一意となる匿名化を施した項目を保持しています。

(項目名に(匿名化後)と書かれている項目)

この項目以外で独自に匿名化(保険者区分に変換等)を行いたい場合は、条件等記入欄に記載ください。

NDBの匿名化後項目とは別に、変換した区分等を他の項目に格納することも可能です。

フォーマットへの記入例

項番	データ項目名(日本語)	項目仕様	条件等記入欄
8	予備(氏名)	匿名化 通番	患者ID1をセット
10	予備(生年月日)	匿名化 階級	別添の年齢階級コードをセット
16	予備(病床数)	匿名化 階級	別添の病床数コードをセット

別添8 年齢階級コード(依頼者様で準備)

コード	年齢
01	0以上、4歳以下
02	5以上、9歳以下
03	10以上、14歳以下
.	.
.	.
.	.
17	80以上、84歳以下
18	85歳以上

別添8 病床数コード(依頼者様で準備)

コード	病床数
01	0-〇〇床
02	〇〇-△△床
03	△△-床

※以上、超過、以下、未満を記入するようお願いします。

記入が無い場合、以上、以下の扱いとします。

(上記の病床数コードのような記入の場合、0床以上、〇〇床以下となります)

加工

項目の取得方法について、特殊な取得方法が必要な場合は、「項目仕様」項目で加工を選択し、必ず「条件等記入欄」に記入してください。

※「項目仕様」項目について、既に絞り込み条件等を設定している場合は、「条件等記入欄」にわかるように記入してください。

6. 目的別DBについて

目的別DBは、通常のレセプトや特定健診・保健指導のデータを使いやすい形式に、集約、編集等を行っているテーブルです。

用途に応じてご利用ください。

また、目的別DB内の通番2(一意となるキー)は、通常のレセプトや特定健診・保健指導の通番2と同じ物であるため、レセプトの特定のレコード種類の項目として、目的別DBの項目を出力するといった使用も可能です。

7. 注意事項

詳細は第三者提供HPの「抽出依頼テンプレート作成の注意点」をご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuuhoken/reseputo/index.html

データ抽出をご依頼の際には、以下の点にご確認ください。

・NDBで追加している項目について

NDBでは、レセプト、特定健診・保健指導情報等に格納されている項目値を元に集計が行いやすいよう項目を追加しています。

追加されている各項目の説明については、

第三者提供HPの「抽出依頼テンプレート作成の注意点」別紙1、NDBで追加している項目についてをご参照ください。

・診療識別コードについて

レセプトのデータ作成ルールにより、一連の行為の場合、摘要レコードの先頭以外の診療識別は省略されてしまいます。

NDBでは、診療識別を上記ルールの空白のままの項目と、補完した項目の2項目を用意しています。

必要に応じて、いずれかの項目お選びください。(両項目出すことも可能です。)

診療識別: 省略されたままの値を格納

補完後診療識別: 診療識別を補完した値を格納

・一連の行為について

診療識別コードの項に記載した、省略ルールを使う事で一連の行為を判別することが可能ですが、NDBでは、省略ルールを使用せずに判別できるよう「一連番号」、「一連順序」という項目を用意しています。

この項目により、一連の行為及び一連の行為内の順番を判別することが可能です。

※詳細は、第三者提供HPの「抽出依頼テンプレート作成の注意点」別紙3、一連の行為の判別方法を参照ください。

・ブロック抽出について

摘要レコードにある点数や回数は、同一の「一連の行為」内であった場合、最終行にのみ合算値を格納するというルールがあります。

そのため、点数や回数を集計しようとした場合、指定したコードのみを抽出しても空白となっている可能性があります。

特別抽出では、指定したコードを持つレセプトの全て摘要レコードを抽出することが可能です。

(指定コード以外のコードはマスキング)

このデータを元に、依頼者様側で空白を埋めていただくことで、正しい計算及び集計が可能になります。

(回数、点数を指定されていて、抽出パターンの指定がない場合は、レセプトの持つ該当のレコード種類全てを抽出します。)

また、NDBでは取込みを行う際に、点数と回数の補完を行っています。

用途に合わせて、こちらもお使いください。

(補完点数の計算方法は、第三者提供HPの「抽出依頼テンプレート作成の注意点」別紙4以降をご覧ください)

・傷病コード(SYレコード)の、疑い病名を判別する為のフラグが必要か

→同レコードの修飾語コード項目も必要となります。

修飾語コードで判別を行わない場合、疑いとして登録されているレセプトも、指定の傷病となってしまいます。

(別紙1)

- ・傷病コード(SYレコード)の、「診療開始日」は必要か
→新規の罹患数等の集計をする場合は、必要となります。
※DPCの傷病レコードファイル(SB)には、「診療開始日」がありません。
SYも抽出する必要があるか、検討をお願いします。
- ・入院、外来の区別は必要か
区別をする為には、REレコードの「レセプト種別」が必要となります。
- ・DPCを抽出対象とする場合の注意
 - ①包括されるケースは、コーディングレコード(CDレコード)も必要かご検討ください。
コーディングレコードの、レセプト電算処理システム用コード項目は、**診療行為もしくは医薬品コード**が格納される仕様となっております。
抽出するコードについては、診療行為コード、医薬品コードの指定をお願いします。
 - ②診療関連レコード(SKレコード)にも診療行為コードが格納される仕様となっております。
SKレコードが必要な場合、診療行為コードを指定してください。
 - ③DPCは、レセプト総括区分項目で、DPCレセプト、総括レセプトとを区別しています。
その為、レセプト総括区分に関しては、**無条件**で抽出対象としています。
- ・摘要レコードの点数項目を使用する場合の注意
SIとYレコードは、レセプトの省略ルールにより、同一の一連の行為であった場合、点数を省略し、一連の行為の最終レコードに合算された点数が格納されます。
NDBでは取り込む際に、各レコード単位の点数を計算した値を別項目として追加しています。
省略してある点数項目、もしくはNDBで補完した項目を使用するかをご判断ください。
両方出力することも可能です。
- ・特定健診・保健指導を抽出対象とする場合の注意
 - ①特定健診データは、有効フラグ項目で特定健診単体で受診したか、他の検診等と一緒に受診したかが判別可能です。
抽出や集計の条件として必要に応じてご利用ください。
抽出条件として選択されていない場合は、「010」以外のコードを持つデータを含めた全てが対象となります。
 - ②特定健診・保健指導のデータクリーニングについて
特定健診・保健指導は、NDBに格納する際にデータクリーニングを行っています。
クリーニング対象となったデータの対象項目にはnullが格納され、元の値はクリーニング前項目に格納されます。
そのため、個票データとして存在するが、項目に値が入っていないデータが存在することとなります。
特別抽出では、対象項目のみの提供となるため、**クリーニング対象となった値は出力されません。**
- ・郵便番号の注意
特定健診及び保健指導情報は、都道府県のコードを持っていない為、郵便番号を元に、都道府県や二次医療圏に変換することになります。
(NDBが保持していないコードに変換する場合は、マスターの提供をお願いします。)
郵便番号は、複数の県もしくは市町村で同じ郵便番号を使用しているケースがあります。
上記のようなケースで重複する郵便番号をどのように対応するのか検討願います。
- ・患者ID1の注意
レセプトは、氏名は漢字で記述されますが、特定健診・保健指導では、カタカナで記述される関係で、レセプトと特定健診・保健指導を名寄せする場合、患者ID2では名寄せができません。
患者ID1での名寄せを設定してください。
- ・使用するマスターについて
NDBでは標準的なマスターをご用意していますが、別のマスターをご利用されたい場合、依頼者様が用意し、提供いただく必要があります。
また、マスターを使うにあたって、マスターに存在しないコードがあった場合の対応方法も明記ください。
(空で出力や、99を格納する等) **指定の無い場合は、空での出力となります。**

また、傷病コード、診療行為コードといったコードの種類単位で**必ずコードの重複が無いように**してください。
コードが重複していた場合、正しい抽出結果が得られない場合があります。

※Excelで作成される場合、先頭文字が「0」を入力されると、削除されてしまう場合がございます。
その場合は、以下の手順を行ってから、記述をお願いします。
①対象となる範囲のセル(コードを入力する行)を選択し、右クリック
②【セルの書式設定】を選択する。
③【分類】を文字列に選択する。

8. その他

設定したフォーマットだけでは、伝わり辛い事柄、注意すべき点等、詳細に説明が必要な場合は、各レセプトフォーマットの最終ページにあります、フリー記入欄に記入願います。

※作成する上で、こちらで理解、判別等が行えない場合、別途お問い合わせさせていただく場合があります。
このやり取りに、時間を要する場合がございますので、できるだけこの欄へ詳細に記入願います。

第三者提供情報(別紙1)プレート(抽出)

医科レセプト情報

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
 ※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
 ※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
 ※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずIDinで実施いたします。

抽出項目: 出力対象は にしてください。

- MN IR RE HO
 SY SI IY TO CO NI SJ
 TI TR TS GR

※NILコードは2012年4月以降記録されていません。
 ※「提供不可」と記載のあるレコードは、データが記録されていないため提供対象ではございません。

レコード識別名: レセプト管理レコード(MN)

※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずIDinで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	レセプト管理番号	数字	16			
7	予備1(保険医療機関の所在地)					※提供不可
8	予備2					※提供不可
9	予備3					※提供不可
10	予備4					※提供不可
11	予備5					※提供不可
12	診療年月	数字	5			

レコード識別名: 医療機関情報レコード(IR)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	審査支払機関	数字	1			
7	都道府県	数字	2			
8	点数表	数字	1			
9	予備1(医療機関コード)					※提供不可
10	医療機関コード(匿名化後)	数字	7			
11	予備2(診療科コード)					※提供不可
12	請求年月	数字	5			
13	マルチボリューム識別情報	数字	2			

レコード識別名: レセプト共通レコード(RE)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	予備1(年齢)					※提供不可
7	ID1	英数	64			
8	ID1n	英数	64			
9	ID2	英数	64			
10	レセプト番号	数字	6			
11	レセプト種別	数字	4			
12	診療年月	数字	5			
13	男女区分	数字	1			
14	予備2(生年月)					※提供不可
15	給付割合	数字	3			
16	入院年月日	数字	7			
17	病棟区分	英数	8			
18	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額	数字	1			
19	レセプト特記事項	英数	10			
20	予備3(病床数)					※提供不可
21	病床階級コード	英数	3			
22	割引点数単価	数字	2			
23	予備4					※提供不可
24	予備5					※提供不可
25	予備6(旧診療科)					※提供不可
26	検索番号	数字	30			
27	予備7(記録条件仕様年月情報)					
28	請求情報	英数	120			
29	診療科1・診療科名	数字	2			
30	診療科1・人体の部位等	数字	3			
31	診療科1・性別等	数字	3			
32	診療科1・医学的処置	数字	3			
33	診療科1・特定疾病	数字	3			
34	診療科2・診療科名	数字	2			
35	診療科2・人体の部位等	数字	3			
36	診療科2・性別等	数字	3			
37	診療科2・医学的処置	数字	3			
38	診療科2・特定疾病	数字	3			
39	診療科3・診療科名	数字	2			
40	診療科3・人体の部位等	数字	3			
41	診療科3・性別等	数字	3			
42	診療科3・医学的処置	数字	3			
43	診療科3・特定疾病	数字	3			
44	取込年月	数字	6			
45	年齢階層コード1	英数	3			
46	年齢階層コード2	英数	3			
47	予備6(満年齢)					※提供不可
48	満年齢階層コード1	英数	3			
49	満年齢階層コード2	英数	3			

レコード識別名: 保険者レコード(HO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
----	-------------	---	-----	----	------	--------

第三者提供(別紙1)プレート(抽出)

医科レセプト情報

1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	予備1(保険者番号)					※提供不可
7	予備2(保険者番号(補正後))					※提供不可
8	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
9	診療実日数	数字	2			
10	合計点数	数字	8			
11	予備3					※提供不可
12	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
13	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			
14	職務上の事由	数字	1			
15	医療保険(負担金額)	数字	9			
16	減免区分(負担金額)	数字	1			
17	減額割合(負担金額)	数字	3			
18	減額金額(負担金額)	数字	6			

レコード識別名 : 公費レコード(KO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	通番1	英数	10			
2	通番2	英数	51			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	負担者番号(公費負担医療)	英数	8			
7	任意給付区分(公費負担医療)	数字	1			
8	診療実日数	数字	2			
9	合計点数	数字	8			
10	公費(負担金額)	数字	8			
11	公費給付対象外来一部負担金(負担金額)	数字	6			
12	公費給付対象入院一部負担金(負担金額)	数字	6			
13	予備1	数字	5			
14	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
15	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			

レコード識別名 : 傷病名レコード(SY)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	傷病名コード	数字	7			
7	診療開始日	数字	7			
8	転帰区分	数字	1			
9	修飾語コード	英数	80			
10	修飾語疑い病名フラグ	数字	1			
11	予備1(傷病名称)					※提供不可
12	主傷病	数字	2			
13	主傷病決定フラグ	数字	1			
14	予備2(補足コメント)					※提供不可

レコード識別名 : 診療行為レコード(SI)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	診療行為コード	数字	9			
9	数量データ	数字	8			
10	点数	数字	7			
11	回数	数字	3			
12	コメントコード1(コメント)	数字	9			
13	予備1(文字データ1(コメント))					※提供不可
14	コメントコード2(コメント)	数字	9			
15	予備2(文字データ2(コメント))					※提供不可
16	コメントコード3(コメント)	数字	9			
17	予備3(文字データ3(コメント))					※提供不可
18	1日の情報	数字	3			
19	2日の情報	数字	3			
20	3日の情報	数字	3			
21	4日の情報	数字	3			
22	5日の情報	数字	3			
23	6日の情報	数字	3			
24	7日の情報	数字	3			
25	8日の情報	数字	3			
26	9日の情報	数字	3			
27	10日の情報	数字	3			
28	11日の情報	数字	3			
29	12日の情報	数字	3			
30	13日の情報	数字	3			
31	14日の情報	数字	3			
32	15日の情報	数字	3			
33	16日の情報	数字	3			
34	17日の情報	数字	3			
35	18日の情報	数字	3			
36	19日の情報	数字	3			
37	20日の情報	数字	3			
38	21日の情報	数字	3			
39	22日の情報	数字	3			
40	23日の情報	数字	3			
41	24日の情報	数字	3			
42	25日の情報	数字	3			
43	26日の情報	数字	3			
44	27日の情報	数字	3			
45	28日の情報	数字	3			
46	29日の情報	数字	3			
47	30日の情報	数字	3			
48	31日の情報	数字	3			
49	補完後診療識別	数字	2			

第三者提供(別紙1)プレート(抽出)

医科レセプト情報

50	一連番号	英数	5		
51	一連順序	英数	5		
52	補完後点数	数字	7		
53	補完後回数	数字	3		

レコード識別名 : 医薬品レコード(Y)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	医薬品コード	数字	9			
9	使用量	数字	10			
10	点数	数字	7			
11	回数	数字	3			
12	コメントコード1(コメント)	数字	9			
13	予備1(文字データ1(コメント))					※提供不可
14	コメントコード2(コメント)	数字	9			
15	予備2(文字データ2(コメント))					※提供不可
16	コメントコード3(コメント)	数字	9			
17	予備3(文字データ3(コメント))					※提供不可
18	1日の情報	数字	3			
19	2日の情報	数字	3			
20	3日の情報	数字	3			
21	4日の情報	数字	3			
22	5日の情報	数字	3			
23	6日の情報	数字	3			
24	7日の情報	数字	3			
25	8日の情報	数字	3			
26	9日の情報	数字	3			
27	10日の情報	数字	3			
28	11日の情報	数字	3			
29	12日の情報	数字	3			
30	13日の情報	数字	3			
31	14日の情報	数字	3			
32	15日の情報	数字	3			
33	16日の情報	数字	3			
34	17日の情報	数字	3			
35	18日の情報	数字	3			
36	19日の情報	数字	3			
37	20日の情報	数字	3			
38	21日の情報	数字	3			
39	22日の情報	数字	3			
40	23日の情報	数字	3			
41	24日の情報	数字	3			
42	25日の情報	数字	3			
43	26日の情報	数字	3			
44	27日の情報	数字	3			
45	28日の情報	数字	3			
46	29日の情報	数字	3			
47	30日の情報	数字	3			
48	31日の情報	数字	3			
49	補完後診療識別	数字	2			
50	一連番号	英数	5			
51	一連順序	英数	5			
52	補完後点数	数字	7			
53	補完後回数	数字	3			

レコード識別名 : 特定器材レコード(TO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	特定器材コード	数字	9			
9	使用量	数字	10			
10	点数	数字	7			
11	回数	数字	3			
12	単位コード	数字	3			
13	単価	数字	10			
14	予備1(特定器材名称)					※提供不可
15	予備2(商品名及び規格又はサイズ)					※提供不可
16	コメントコード1(コメント)	数字	9			
17	予備3(文字データ1(コメント))					※提供不可
18	コメントコード2(コメント)	数字	9			
19	予備4(文字データ2(コメント))					※提供不可
20	コメントコード3(コメント)	数字	9			
21	予備5(文字データ3(コメント))					※提供不可
22	1日の情報	数字	3			
23	2日の情報	数字	3			
24	3日の情報	数字	3			
25	4日の情報	数字	3			
26	5日の情報	数字	3			
27	6日の情報	数字	3			
28	7日の情報	数字	3			
29	8日の情報	数字	3			
30	9日の情報	数字	3			
31	10日の情報	数字	3			
32	11日の情報	数字	3			
33	12日の情報	数字	3			
34	13日の情報	数字	3			
35	14日の情報	数字	3			
36	15日の情報	数字	3			
37	16日の情報	数字	3			
38	17日の情報	数字	3			
39	18日の情報	数字	3			
40	19日の情報	数字	3			
41	20日の情報	数字	3			
42	21日の情報	数字	3			
43	22日の情報	数字	3			

第三者提供(別紙1)プレート(抽出)

医科レセプト情報

44	23日の情報	数字	3			
45	24日の情報	数字	3			
46	25日の情報	数字	3			
47	26日の情報	数字	3			
48	27日の情報	数字	3			
49	28日の情報	数字	3			
50	29日の情報	数字	3			
51	30日の情報	数字	3			
52	31日の情報	数字	3			
53	補完後診療識別	数字	2			
54	一連番号	数字	5			
55	一連順序	数字	5			
56	補完後点数	数字	7			
57	補完後回数	数字	3			

レコード識別名 : コメントレコード(CO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	コメントコード	数字	9			
9	予備1(文字データ)					※提供不可
10	補完後診療識別	数字	2			
11	一連番号	数字	5			
12	一連順序	数字	5			

レコード識別名 : 日計表レコード(NI)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	1日の情報	数字	3			
7	2日の情報	数字	3			
8	3日の情報	数字	3			
9	4日の情報	数字	3			
10	5日の情報	数字	3			
11	6日の情報	数字	3			
12	7日の情報	数字	3			
13	8日の情報	数字	3			
14	9日の情報	数字	3			
15	10日の情報	数字	3			
16	11日の情報	数字	3			
17	12日の情報	数字	3			
18	13日の情報	数字	3			
19	14日の情報	数字	3			
20	15日の情報	数字	3			
21	16日の情報	数字	3			
22	17日の情報	数字	3			
23	18日の情報	数字	3			
24	19日の情報	数字	3			
25	20日の情報	数字	3			
26	21日の情報	数字	3			
27	22日の情報	数字	3			
28	23日の情報	数字	3			
29	24日の情報	数字	3			
30	25日の情報	数字	3			
31	26日の情報	数字	3			
32	27日の情報	数字	3			
33	28日の情報	数字	3			
34	29日の情報	数字	3			
35	30日の情報	数字	3			
36	31日の情報	数字	3			

レコード識別名 : 症状群記レコード(SJ)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	症状群記区分	数字	2			
7	予備1(症状群記データ)					※提供不可

レコード識別名 : 臓器提供医療機関情報レコード(TI)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	臓器提供区分	数字	1			
7	臓器提供医療機関区分	数字	1			
8	都道府県	数字	2			
9	点数表	数字	1			
10	予備1(医療機関コード)					※提供不可
11	医療機関コード(匿名化後)	数字	7			
12	予備2(診療科コード)					※提供不可

レコード識別名 : 臓器提供者レセプト情報レコード(TR)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	レセプト番号	数字	6			
7	臓器提供者レセプト種別	数字	4			

(別紙1) 第三者提供情報プレート(抽出)

医科レセプト情報

8	診療年月	数字	5			
9	ID3	英数	64			
10	男女区分	数字	1			
11	予備1(生年月)					※提供不可
12	予備2(氏名)					※提供不可
13	入院年月日	数字	7			
14	病棟区分	英数	8			
15	予備3					※提供不可
16	レセプト特記事項	英数	10			
17	予備4					※提供不可
18	割引点数単価	数字	2			
19	予備5					※提供不可
20	予備6					※提供不可
21	予備7					※提供不可

レコード識別名 : 臓器提供者請求情報レコード(TS)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療実日数	数字	2			
7	合計点数	数字	8			
8	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
9	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			

レコード識別名 : 包括評価対象外理由レコード(GR)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	医科点数表算定理由	数字	2			
7	DPCコード	英数	14			

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)
第三者提供データシート(抽出)

DPCLレセプト情報

提供形式:

抽出期間: 20年月 ~ 20年月

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

抽出項目: 出力対象は■にしてください。

- MN IR RE HO
 CO SJ BU SB SY KK SK
 GA HH GT SI IY TO NI
 TI TR TS CD GR

※NILレコードは2012年4月以降記録されていません。
※「提供不可」と記載のあるレコードは、データが記録されていないため提供対象ではございません。

レコード識別名: レセプト管理レコード(MN)

※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×		0固定
5	レコード識別情報	英数	2			
6	レセプト管理番号	数字	16			
7	予備1(保険医療機関の所在地)					※提供不可
8	予備2					※提供不可
9	予備3					※提供不可
10	予備4					※提供不可
11	予備5					※提供不可
12	診療年月	数字	5			

レコード識別名: 医療機関情報レコード(IR)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×		0固定
5	レコード識別情報	英数	2			
6	審査支払機関	数字	1			
7	都道府県	数字	2			
8	点数表	数字	1			
9	予備1(医療機関コード)					※提供不可
10	医療機関コード(匿名化後)	数字	7			
11	予備2(診療科コード)					※提供不可
12	請求年月	数字	5			
13	マルチボリューム識別情報	数字	2			

レコード識別名: レセプト共通レコード(RE)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×		0固定
5	レコード識別情報	英数	2			
6	予備1(年齢)					※提供不可
7	ID1	英数	64			
8	ID1n	英数	64			
9	ID2	英数	64			
10	レセプト番号	数字	6			
11	レセプト種別	数字	4			
12	診療年月	数字	5			
13	男女区分	数字	1			
14	予備2(生年月)					※提供不可
15	給付割合	数字	3			
16	入院年月日	数字	7			
17	病棟区分	英数	8			
18	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額	数字	1			
19	レセプト特記事項	英数	10			
20	予備3					※提供不可
21	割引点数単価	数字	2			
22	予備4					※提供不可
23	予備5					※提供不可
24	予備6(旧診療科)					※提供不可
25	レセプト総括区分	数字	1			
26	明細情報数	数字	2			
27	検索番号	数字	30			
28	予備8(記録条件仕様年月情報)					
29	請求情報	英数	120			
30	診療科1・診療科名	数字	2			
31	診療科1・人体の部位等	数字	3			
32	診療科1・性別等	数字	3			
33	診療科1・医学的処置	数字	3			
34	診療科1・特定疾病	数字	3			
35	取込年月	数字	6			
36	年齢階層コード1	英数	3			
37	年齢階層コード2	英数	3			
38	予備7(高年齢)					※提供不可
39	満年齢階層コード1	英数	3			
40	満年齢階層コード2	英数	3			

レコード識別名: 保険者レコード(HO)

(別紙1)
第三者提供データシート(抽出)

DPCLレセプト情報

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	予備1(保険者番号)					※提供不可
7	予備2(保険者番号(補正後))					※提供不可
8	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
9	診療実日数	数字	2			
10	合計点数	数字	8			
11	予備3					※提供不可
12	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
13	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			
14	職務上の事由	数字	1			
15	医療保険(負担金額)	数字	9			
16	減免区分(負担金額)	数字	1			
17	減額割合(負担金額)	数字	3			
18	減額金額(負担金額)	数字	6			
19	標準負担額(食事療養・生活療養)	数字	8			
20	合計行フラグ	数字	1			

レコード識別名: 公費レコード(KO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1			
4	公費フラグ	数字	1			
5	レコード識別情報	英数	2			
6	負担者番号(公費負担医療)	英数	8			
7	任意給付区分(公費負担医療)	数字	1			
8	診療実日数	数字	2			
9	合計点数	数字	8			
10	公費(負担金額)	数字	8			
11	予備1(負担金額)	数字	6			
12	公費給付対象入院一部負担金(負担金額)	数字	6			
13	予備2	数字	5			
14	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
15	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			
16	標準負担額(食事療養・生活療養)	数字	8			

レコード識別名: コメントレコード(CO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	コメントコード	数字	9			
9	予備1(文字データ)					※提供不可
10	補完後診療識別	数字	2			
11	一連番号	数字	5			
12	一連順序	数字	5			

レコード識別名: 症状群記レコード(SJ)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	症状群記区分	数字	2			
7	予備1(症状群記データ)					※提供不可

レコード識別名: 診断群分類レコード(BU)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診断群分類番号	英数	14			
7	今回入院年月日	数字	7			
8	今回退院年月日	数字	7			
9	DPC転帰区分	数字	1			
10	予備1(死因)					※提供不可

レコード識別名: 傷病レコード(SB)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	傷病名コード	数字	7			
7	修飾語コード	英数	80			
8	修飾語疑い病名フラグ	数字	1			
9	予備1(傷病名称)					※提供不可
10	ICD10コード	英数	5			
11	傷病名区分	数字	2			
12	死因	数字	1			

(別紙1)
第三者提供データシート(抽出)

DPCLレセプト情報

13	予備2(補足コメント)					※提供不可
14	主傷病決定フラグ	数字	1			

レコード識別名 : 傷病名レコード(SY)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	傷病名コード	数字	7			
7	診療開始日	数字	7			
8	転帰区分	数字	1			
9	修飾語コード	英数	80			
10	修飾語疑い病名フラグ	数字	1			
11	予備1(傷病名称)					※提供不可
12	主傷病	数字	2			
13	予備2(補足コメント)					※提供不可

レコード識別名 : 患者基礎レコード(KK)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	予備1(入退院情報)(転科の有無)					※提供不可
7	一般病棟以外の病棟移動の有無(入退院情報)	数字	1			
8	予定・緊急入院区分(入退院情報)	数字	1			
9	前回退院年月日(入退院情報)	数字	7			
10	前回同一傷病での入院の有無(入退院情報)	数字	1			
11	入院時年齢(診療関連情報)	数字	3			
12	出生時体重(診療関連情報)	数字	4			
13	JCS(診療関連情報)	数字	3			
14	予備2(診療関連情報)					※提供不可
15	Burn Index(診療関連情報)	数字	4			
16	予備3(重症度等(診療関連情報))					※提供不可
17	予備4(GAF(診療関連情報))					※提供不可
18	予備5(入院時年齢(診療関連情報))					※提供不可
19	妊娠週数	数字	2			

レコード識別名 : 診療関連レコード(SK)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療行為コード	数字	9			
7	区分番号	英数	30			
8	実施(予定)年月日	数字	7			
9	予備1					※提供不可
10	診療区分コード	英数	4			
11	予備2(診療名称)					※提供不可

レコード識別名 : 外泊レコード(GA)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療年月	数字	5			
7	請求調整区分	数字	1			
8	外泊等	数字	31			
9	診断群分類番号	英数	14			
10	医療機関別係数	数字	5			
11	翌月再入院(転棟)予定の有無	数字	1			

レコード識別名 : 包括評価レコード(HH)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療年月	数字	5			
7	請求調整区分	数字	1			
8	自他保険区分	数字	1			
9	負担区分	英数	1			
10	入院期間区分	数字	1			
11	入院期間区分別点数	数字	6			
12	入院期間区分別入院日数	数字	2			
13	包括小計点数	数字	7			

レコード識別名 : 合計調整レコード(GT)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療年月	数字	5			

(別紙1)
第三者提供データシート(抽出)

DPCLレセプト情報

7	請求調整区分	数字	1			
8	自他保険区分	数字	1			
9	負担区分	英数	1			
10	包括小計点数合算	数字	7			
11	包括評価点数	数字	7			
12	調整点数	数字	7			
13	今月包括合計点数	数字	8			
14	診療識別	数字	2			
15	変更年月日(保険変更)	数字	7			
16	予備1(文字データ(保険変更))					※提供不可

レコード識別名 : 診療行為レコード(SI)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	診療行為コード	数字	9			
9	数量データ	数字	8			
10	点数	数字	7			
11	回数	数字	3			
12	コメントコード1(コメント)	数字	9			
13	予備1(文字データ1(コメント))					※提供不可
14	コメントコード2(コメント)	数字	9			
15	予備2(文字データ2(コメント))					※提供不可
16	コメントコード3(コメント)	数字	9			
17	予備3(文字データ3(コメント))					※提供不可
18	1日の情報	数字	3			
19	2日の情報	数字	3			
20	3日の情報	数字	3			
21	4日の情報	数字	3			
22	5日の情報	数字	3			
23	6日の情報	数字	3			
24	7日の情報	数字	3			
25	8日の情報	数字	3			
26	9日の情報	数字	3			
27	10日の情報	数字	3			
28	11日の情報	数字	3			
29	12日の情報	数字	3			
30	13日の情報	数字	3			
31	14日の情報	数字	3			
32	15日の情報	数字	3			
33	16日の情報	数字	3			
34	17日の情報	数字	3			
35	18日の情報	数字	3			
36	19日の情報	数字	3			
37	20日の情報	数字	3			
38	21日の情報	数字	3			
39	22日の情報	数字	3			
40	23日の情報	数字	3			
41	24日の情報	数字	3			
42	25日の情報	数字	3			
43	26日の情報	数字	3			
44	27日の情報	数字	3			
45	28日の情報	数字	3			
46	29日の情報	数字	3			
47	30日の情報	数字	3			
48	31日の情報	数字	3			
49	補完後診療識別	数字	2			
50	一連番号	数字	5			
51	一連順序	数字	5			
52	補完後点数	数字	7			
53	補完後回数	数字	3			

レコード識別名 : 医薬品レコード(IY)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	医薬品コード	数字	9			
9	使用量	数字	10			
10	点数	数字	7			
11	回数	数字	3			
12	コメントコード1(コメント)	数字	9			
13	予備1(文字データ1(コメント))					※提供不可
14	コメントコード2(コメント)	数字	9			
15	予備2(文字データ2(コメント))					※提供不可
16	コメントコード3(コメント)	数字	9			
17	予備3(文字データ3(コメント))					※提供不可
18	1日の情報	数字	3			
19	2日の情報	数字	3			
20	3日の情報	数字	3			
21	4日の情報	数字	3			
22	5日の情報	数字	3			
23	6日の情報	数字	3			
24	7日の情報	数字	3			
25	8日の情報	数字	3			
26	9日の情報	数字	3			
27	10日の情報	数字	3			
28	11日の情報	数字	3			

(別紙1)
第三者提供データシート(抽出)

DPCLレセプト情報

29	12日の情報	数字	3			
30	13日の情報	数字	3			
31	14日の情報	数字	3			
32	15日の情報	数字	3			
33	16日の情報	数字	3			
34	17日の情報	数字	3			
35	18日の情報	数字	3			
36	19日の情報	数字	3			
37	20日の情報	数字	3			
38	21日の情報	数字	3			
39	22日の情報	数字	3			
40	23日の情報	数字	3			
41	24日の情報	数字	3			
42	25日の情報	数字	3			
43	26日の情報	数字	3			
44	27日の情報	数字	3			
45	28日の情報	数字	3			
46	29日の情報	数字	3			
47	30日の情報	数字	3			
48	31日の情報	数字	3			
49	補完後診療識別	数字	2			
50	一連番号	数字	5			
51	一連順序	数字	5			
52	補完後点数	数字	7			
53	補完後回数	数字	3			

レコード識別名： 特定器材レコード(TO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	特定器材コード	数字	9			
9	使用量	数字	8			
10	点数	数字	7			
11	回数	数字	3			
12	単位コード	数字	3			
13	単価	数字	10			
14	予備1(特定器材名称)					※提供不可
15	予備2(商品名及び規格又はサイズ)					※提供不可
16	コメントコード1(コメント)	数字	9			
17	予備3(文字データ1(コメント))					※提供不可
18	コメントコード2(コメント)	数字	9			
19	予備4(文字データ2(コメント))					※提供不可
20	コメントコード3(コメント)	数字	9			
21	予備5(文字データ3(コメント))					※提供不可
22	1日の情報	数字	3			
23	2日の情報	数字	3			
24	3日の情報	数字	3			
25	4日の情報	数字	3			
26	5日の情報	数字	3			
27	6日の情報	数字	3			
28	7日の情報	数字	3			
29	8日の情報	数字	3			
30	9日の情報	数字	3			
31	10日の情報	数字	3			
32	11日の情報	数字	3			
33	12日の情報	数字	3			
34	13日の情報	数字	3			
35	14日の情報	数字	3			
36	15日の情報	数字	3			
37	16日の情報	数字	3			
38	17日の情報	数字	3			
39	18日の情報	数字	3			
40	19日の情報	数字	3			
41	20日の情報	数字	3			
42	21日の情報	数字	3			
43	22日の情報	数字	3			
44	23日の情報	数字	3			
45	24日の情報	数字	3			
46	25日の情報	数字	3			
47	26日の情報	数字	3			
48	27日の情報	数字	3			
49	28日の情報	数字	3			
50	29日の情報	数字	3			
51	30日の情報	数字	3			
52	31日の情報	数字	3			
53	補完後診療識別	数字	2			
54	一連番号	数字	5			
55	一連順序	数字	5			
56	補完後点数	数字	7			
57	補完後回数	数字	3			

レコード識別名： 日計表レコード(NI)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	1日の情報	数字	3			
7	2日の情報	数字	3			
8	3日の情報	数字	3			
9	4日の情報	数字	3			

(別紙1)
第三者提供データシート(抽出)

DPCLレセプト情報

10	5日の情報	数字	3			
11	6日の情報	数字	3			
12	7日の情報	数字	3			
13	8日の情報	数字	3			
14	9日の情報	数字	3			
15	10日の情報	数字	3			
16	11日の情報	数字	3			
17	12日の情報	数字	3			
18	13日の情報	数字	3			
19	14日の情報	数字	3			
20	15日の情報	数字	3			
21	16日の情報	数字	3			
22	17日の情報	数字	3			
23	18日の情報	数字	3			
24	19日の情報	数字	3			
25	20日の情報	数字	3			
26	21日の情報	数字	3			
27	22日の情報	数字	3			
28	23日の情報	数字	3			
29	24日の情報	数字	3			
30	25日の情報	数字	3			
31	26日の情報	数字	3			
32	27日の情報	数字	3			
33	28日の情報	数字	3			
34	29日の情報	数字	3			
35	30日の情報	数字	3			
36	31日の情報	数字	3			

レコード識別名 : 臓器提供医療機関情報レコード(TI)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	臓器提供区分	数字	1			
7	臓器提供医療機関区分	数字	1			
8	都道府県	数字	2			
9	点数表	数字	1			
10	予備1(医療機関コード)					※提供不可
11	医療機関コード(匿名化後)	数字	7			
12	予備2(診療科コード)					※提供不可

レコード識別名 : 臓器提供者レセプト情報レコード(TR)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	レセプト番号	数字	6			
7	臓器提供者レセプト種別	数字	4			
8	診療年月	数字	5			
9	ID3	英数	64			
10	男女区分	数字	1			
11	予備1(生年月)					※提供不可
12	予備2(氏名)					※提供不可
13	入院年月日	数字	7			
14	病棟区分	英数	8			
15	予備3					※提供不可
16	レセプト特記事項	英数	10			
17	予備4					※提供不可
18	割引点数単価	数字	2			
19	予備5					※提供不可
20	予備6					※提供不可
21	予備7					※提供不可

レコード識別名 : 臓器提供者請求情報レコード(TS)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療実日数	数字	2			
7	合計点数	数字	8			
8	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
9	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			

レコード識別名 : コーディングレコード(CD)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	実施年月日	数字	7			
7	診療識別	数字	2			
8	順序番号	数字	4			
9	行為明細番号	数字	3			
10	レセプト電算処理システム用レコード	数字	9			
11	使用量	数字	10			
12	数量データ	数字	8			
13	単位コード	数字	3			
14	回数	数字	3			

(別紙1)
 第三者提供データシート(抽出)

DPCLレセプト情報

15	予備1(特定器材名称)					※提供不可
----	-------------	--	--	--	--	-------

レコード識別名 : 包括評価対象外理由レコード(GR)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	医科点数表算定理由	数字	2			
7	DPCCコード	英数	14			

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

調剤レセプト情報

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合には使用します。
※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずIDinで実施いたします。

抽出項目: 出力対象は■にしてください。

- MN YK RE HO
 SH CZ IY TO CO TK
 KI ST

※「提供不可」と記載のあるレコードは、データが記録されていないため提供対象ではございません。

レコード識別名: レセプト管理レコード(MN)

※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずIDinで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	レセプト管理番号	数字	16			
7	予備1(保険医療機関の所在地)					※提供不可
8	予備2					※提供不可
9	予備3					※提供不可
10	予備4					※提供不可
11	予備5					※提供不可
12	調剤年月	数字	5			

レコード識別名: 薬局情報レコード(YK)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	審査支払機関	数字	1			
7	都道府県	数字	2			
8	点数表	数字	1			
9	予備1(調剤薬局コード)					※提供不可
10	調剤薬局コード(匿名化後)	数字	7			
11	請求年月	数字	5			
12	マルチボリューム識別情報	数字	2			

レコード識別名: レセプト共通レコード(RE)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	予備1(年齢)					※提供不可
7	ID1	英数	64			
8	ID1n	英数	64			
9	ID2	英数	64			
10	レセプト番号	数字	6			
11	レセプト種別	数字	4			
12	調剤年月	数字	5			
13	男女区分	数字	1			
14	予備2(生年月)					※提供不可
15	給付割合	数字	3			
16	レセプト特記事項	英数	10			
17	都道府県(医療機関名称・所在地)	数字	2			
18	点数表(医療機関名称・所在地)	数字	1			
19	予備3(医療機関(医療機関名称・所在地))					※提供不可
20	医療機関(医療機関名称・所在地)(匿名化後)	数字	7			
21	予備4					※提供不可
22	検索番号	英数	30			
23	予備6(記録条件仕様年月情報)					
24	請求情報	英数	120			
25	一部負担区分	数字	1			
26	取込年月	数字	6			
27	年齢階層コード1	英数	3			
28	年齢階層コード2	英数	3			
29	予備5(満年齢)					※提供不可
30	満年齢階層コード1	英数	3			
31	満年齢階層コード2	英数	3			

レコード識別名: 保険者レコード(HO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	予備1(保険者番号)					※提供不可
7	予備2(保険者番号(補正後))					※提供不可
8	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
9	処方せん受付回数	数字	2			
10	合計点数	数字	8			
11	予備3					※提供不可
12	職務上の事由	数字	1			
13	一部負担金	数字	8			
14	予備4					※提供不可
15	減免区分(負担金額)	数字	1			
16	減額割合(負担金額)	数字	3			
17	減額金額(負担金額)	数字	6			

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

調剤レセプト情報

レコード識別名 : 公費レコード(KO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1			
4	公費フラグ	数字	1			
5	レコード識別情報	英数	2			
6	負担者番号(公費負担医療)	英数	8			
7	任意給付区分(公費負担医療)	数字	1			
8	処方せん受付回数	数字	2			
9	合計点数	数字	8			
10	予備1	数字	5			
11	一部負担金額	数字	8			
12	予備2	数字	6			
13	公費給付対象一部負担金	数字	6			

レコード識別名 : 処方基本レコード(SH)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	No	数字	2			
7	剤形コード	数字	1			
8	用法コード(用法)	数字	3			
9	予備1(特別指示(用法))					※提供不可
10	合計(単位薬剤料)	数字	7			
11	第一公費(単位薬剤料)	数字	7			
12	第二公費(単位薬剤料)	数字	7			
13	第三公費(単位薬剤料)	数字	7			
14	第四公費(単位薬剤料)	数字	7			
15	処方番号	数字	5			
16	処方内番号	数字	5			

レコード識別名 : 調剤情報レコード(GZ)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	処方月日	数字	7			
7	調剤月日	数字	7			
8	処方せん受付回	数字	2			
9	調剤数量	数字	3			
10	負担区分(調剤料)	英数	1			
11	算定区分(調剤料)	数字	1			
12	算定先No(調剤料)	数字	2			
13	コード(調剤料)	数字	9			
14	点数(調剤料)	数字	4			
15	分割区分(分割調剤)	数字	2			
16	前回までの数量(分割調剤)	数字	3			
17	点数(薬剤料)	数字	7			
18	予備1					※提供不可
19	負担区分1(加算料)	英数	1			
20	コード1(加算料)	数字	9			
21	点数1(加算料)	数字	4			
22	負担区分2(加算料)	英数	1			
23	コード2(加算料)	数字	9			
24	点数2(加算料)	数字	4			
25	負担区分3(加算料)	英数	1			
26	コード3(加算料)	数字	9			
27	点数3(加算料)	数字	4			
28	負担区分4(加算料)	英数	1			
29	コード4(加算料)	数字	9			
30	点数4(加算料)	数字	4			
31	負担区分5(加算料)	英数	1			
32	コード5(加算料)	数字	9			
33	点数5(加算料)	数字	4			
34	負担区分6(加算料)	英数	1			
35	コード6(加算料)	数字	9			
36	点数6(加算料)	数字	4			
37	負担区分7(加算料)	英数	1			
38	コード7(加算料)	数字	9			
39	点数7(加算料)	数字	4			
40	負担区分8(加算料)	英数	1			
41	コード8(加算料)	数字	9			
42	点数8(加算料)	数字	4			
43	負担区分9(加算料)	英数	1			
44	コード9(加算料)	数字	9			
45	点数9(加算料)	数字	4			
46	負担区分10(加算料)	英数	1			
47	コード10(加算料)	数字	9			
48	点数10(加算料)	数字	4			
49	一包化日数	数字	3			
50	分割調剤種類	数字	1			
51	前回までの一包化日数	数字	3			
52	コード(医師の指示による分割調剤)	数字	9			
53	分割区分	数字	2			
54	分割対象調剤数量	数字	3			
55	分割対象一包化日数	数字	3			
56	包括管理料等	数字	2			
57	他医療機関受診に係る処方せん受付	数字	2			
58	処方番号	数字	5			
59	処方内番号	数字	5			

レコード識別名 : 医薬品レコード(Y)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

調剤レセプト情報

5	レコード識別情報	英数	2			
6	負担区分	英数	1			
7	医薬品コード	数字	9			
8	使用量	数字	10			
9	予備1					※提供不可
10	予備2					※提供不可
11	コード(混合区分)	数字	1			
12	枝(混合区分)	数字	1			
13	配合不適区分	数字	1			
14	1回用量	数字	10			
15	処方番号	数字	5			
16	処方内番号	数字	5			

レコード識別名 : 特定器材レコード(TO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	負担区分	英数	1			
7	特定器材コード	数字	9			
8	使用量	数字	8			
9	単位コード	数字	3			
10	単価	数字	10			
11	予備1(特定器材名称)					※提供不可
12	処方番号	数字	5			
13	処方内番号	数字	5			

レコード識別名 : コメントレコード(CO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	コメントコード	数字	9			
7	予備1(文字データ)					※提供不可
8	処方番号	数字	5			
9	処方内番号	数字	5			

レコード識別名 : 摘要欄レコード(TK)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	コメントコード	数字	9			
7	予備1(文字データ)					※提供不可

レコード識別名 : 基本料・薬学管理料レコード(KI)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	算定日	英数	7			
7	処方せん受付回	数字	2			
8	負担区分(調剤基本料)	英数	1			
9	コード(調剤基本料)	数字	9			
10	点数(調剤基本料)	数字	4			
11	予備2					※提供不可
12	負担区分1(薬学管理料)	英数	1			
13	コード1(薬学管理料)	数字	9			
14	回数1(薬学管理料)	数字	3			
15	点数1(薬学管理料)	数字	4			
16	負担区分2(薬学管理料)	英数	1			
17	コード2(薬学管理料)	数字	9			
18	回数2(薬学管理料)	数字	3			
19	点数2(薬学管理料)	数字	4			
20	負担区分3(薬学管理料)	英数	1			
21	コード3(薬学管理料)	数字	9			
22	回数3(薬学管理料)	数字	3			
23	点数3(薬学管理料)	数字	4			
24	負担区分4(薬学管理料)	英数	1			
25	コード4(薬学管理料)	数字	9			
26	回数4(薬学管理料)	数字	3			
27	点数4(薬学管理料)	数字	4			
28	負担区分5(薬学管理料)	英数	1			
29	コード5(薬学管理料)	数字	9			
30	回数5(薬学管理料)	数字	3			
31	点数5(薬学管理料)	数字	4			
32	負担区分6(薬学管理料)	英数	1			
33	コード6(薬学管理料)	数字	9			
34	回数6(薬学管理料)	数字	3			
35	点数6(薬学管理料)	数字	4			
36	負担区分7(薬学管理料)	英数	1			
37	コード7(薬学管理料)	数字	9			
38	回数7(薬学管理料)	数字	3			
39	点数7(薬学管理料)	数字	4			
40	負担区分8(薬学管理料)	英数	1			
41	コード8(薬学管理料)	数字	9			
42	回数8(薬学管理料)	数字	3			
43	点数8(薬学管理料)	数字	4			
44	負担区分9(薬学管理料)	英数	1			
45	コード9(薬学管理料)	数字	9			
46	回数9(薬学管理料)	数字	3			
47	点数9(薬学管理料)	数字	4			
48	負担区分10(薬学管理料)	英数	1			
49	コード10(薬学管理料)	数字	9			
50	回数10(薬学管理料)	数字	3			

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

調剤レセプト情報

51	点数10(薬学管理料)	数字	4			
52	負担区分11(薬学管理料)	英数	1			
53	コード11(薬学管理料)	数字	9			
54	回数11(薬学管理料)	数字	3			
55	点数11(薬学管理料)	数字	4			
56	負担区分12(薬学管理料)	英数	1			
57	コード12(薬学管理料)	数字	9			
58	回数12(薬学管理料)	数字	3			
59	点数12(薬学管理料)	数字	4			
60	負担区分1(摘要薬学管理料)	英数	1			
61	コード1(摘要薬学管理料)	数字	9			
62	回数1(摘要薬学管理料)	数字	3			
63	点数1(摘要薬学管理料)	数字	4			
64	負担区分2(摘要薬学管理料)	英数	1			
65	コード2(摘要薬学管理料)	数字	9			
66	回数2(摘要薬学管理料)	数字	3			
67	点数2(摘要薬学管理料)	数字	4			
68	負担区分3(摘要薬学管理料)	英数	1			
69	コード3(摘要薬学管理料)	数字	9			
70	回数3(摘要薬学管理料)	数字	3			
71	点数3(摘要薬学管理料)	数字	4			
72	前回調剤年月日(摘要薬学管理料)	数字	7			
73	前回調剤数量(摘要薬学管理料)	数字	3			
74	負担区分1(調剤基本料加算)	英数	1			
75	コード1(調剤基本料加算)	数字	9			
76	回数1(調剤基本料加算)	数字	3			
77	点数1(調剤基本料加算)	数字	4			
78	負担区分2(調剤基本料加算)	英数	1			
79	コード2(調剤基本料加算)	数字	9			
80	回数2(調剤基本料加算)	数字	3			
81	点数2(調剤基本料加算)	数字	4			
82	負担区分3(調剤基本料加算)	英数	1			
83	コード3(調剤基本料加算)	数字	9			
84	回数3(調剤基本料加算)	数字	3			
85	点数3(調剤基本料加算)	数字	4			
86	負担区分4(調剤基本料加算)	英数	1			
87	コード4(調剤基本料加算)	数字	9			
88	回数4(調剤基本料加算)	数字	3			
89	点数4(調剤基本料加算)	数字	4			
90	負担区分5(調剤基本料加算)	数字	1			
91	コード5(調剤基本料加算)	数字	9			
92	回数5(調剤基本料加算)	数字	3			
93	点数5(調剤基本料加算)	数字	4			
94	負担区分6(調剤基本料加算)	数字	1			
95	コード6(調剤基本料加算)	数字	9			
96	回数6(調剤基本料加算)	数字	3			
97	点数6(調剤基本料加算)	数字	4			
98	負担区分7(調剤基本料加算)	数字	1			
99	コード7(調剤基本料加算)	数字	9			
100	回数7(調剤基本料加算)	数字	3			
101	点数7(調剤基本料加算)	数字	4			
102	負担区分8(調剤基本料加算)	数字	1			
103	コード8(調剤基本料加算)	数字	9			
104	回数8(調剤基本料加算)	数字	3			
105	点数8(調剤基本料加算)	数字	4			
106	負担区分9(調剤基本料加算)	数字	1			
107	コード9(調剤基本料加算)	数字	9			
108	回数9(調剤基本料加算)	数字	3			
109	点数9(調剤基本料加算)	数字	4			
110	負担区分10(調剤基本料加算)	数字	1			
111	コード10(調剤基本料加算)	数字	9			
112	回数10(調剤基本料加算)	数字	3			
113	点数10(調剤基本料加算)	数字	4			
114	包括管理料等	数字	2			
115	他医療機関受診に係る処方せん受付	数字	2			
116	コード(医師の指示による分割調剤・調剤基本料)	数字	9			
117	コード(医師の指示による分割調剤・薬学管理料)	数字	9			
118	コード(医師の指示による分割調剤・摘要薬学管	数字	9			

レコード識別名： 分割技術料レコード(ST)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	通番1	英数	10			
2	通番2	英数	51			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	処方年月日	数字	7			
7	調剤年月日	数字	7			
8	処方せん受付回	数字	2			
9	分割指示回数	数字	2			
10	分割対象点数(保険)	数字	7			
11	分割後点数(保険)	数字	7			
12	分割対象点数(公費①)	数字	7			
13	分割後点数(公費①)	数字	7			
14	分割対象点数(公費②)	数字	7			
15	分割後点数(公費②)	数字	7			
16	分割対象点数(公費③)	数字	7			
17	分割後点数(公費③)	数字	7			
18	分割対象点数(公費④)	数字	7			
19	分割後点数(公費④)	数字	7			

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

歯科レセプト情報

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

抽出項目: 出力対象は にしてください。

- MN IR RE HO
 HS SS SI IY TO CO
 NI SJ

※NIレコードは2012年4月以降記録されていません。
※「提供不可」と記載のあるレコードは、データが記録されていないため提供対象ではございません。

レコード識別名: レセプト管理レコード(MN)

※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×		0固定
5	レコード識別情報	英数	2			
6	レセプト管理番号	数字	16			
7	予備1(保険医療機関の所在地)					※提供不可
8	予備2					※提供不可
9	予備3					※提供不可
10	予備4					※提供不可
11	予備5					※提供不可
12	診療年月	数字	5			

レコード識別名: 医療機関情報レコード(IR)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×		0固定
5	レコード識別情報	英数	2			
6	審査支払機関	数字	1			
7	都道府県	数字	2			
8	点数表	数字	1			
9	予備1(医療機関コード)					※提供不可
10	医療機関コード(匿名化後)	数字	7			
11	予備(診療科コード)					※提供不可
12	請求年月	数字	5			
13	届出	英数	40			

レコード識別名: レセプト共通レコード(RE)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×		0固定
5	レコード識別情報	英数	2			
6	予備1(年齢)					※提供不可
7	ID1	英数	64			
8	ID1n	英数	64			
9	ID2	英数	64			
10	レセプト番号	数字	6			
11	レセプト種別	数字	4			
12	診療年月	数字	5			
13	男女区分	数字	1			
14	予備2(生年月)					※提供不可
15	給付割合	数字	3			
16	入院年月日	数字	7			
17	診察開始日	数字	7			
18	転帰区分	数字	1			
19	病棟区分	英数	8			
20	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額	数字	1			
21	レセプト特記事項	英数	10			
22	予備3					※提供不可
23	請求情報1	数字	2			
24	予備4					※提供不可
25	未来院請求	数字	2			
26	検索番号	数字	30			
27	予備10(記録条件仕様年月情報)					
28	予備5(請求情報2)					※提供不可
29	予備6					※提供不可
30	予備7					※提供不可
31	予備8					※提供不可
32	取込年月	数字	6			
33	年齢階層コード1	英数	3			
34	年齢階層コード2	英数	3			
35	予備9(満年齢)					※提供不可
36	満年齢階層コード1	英数	3			
37	満年齢階層コード2	英数	3			

レコード識別名: 保険者レコード(HO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×		0固定
5	レコード識別情報	英数	2			
6	予備1(保険者番号)					※提供不可
7	予備2(保険者番号(補正後))					※提供不可
8	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
9	診療実日数	数字	2			
10	合計点数	数字	8			
11	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
12	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

歯科レセプト情報

13	職務上の事由	数字	1		
14	医療保険(負担金額)	数字	9		
15	減免区分(負担金額)	数字	1		
16	減額割合(負担金額)	数字	3		
17	減額金額(負担金額)	数字	6		

レコード識別名 : 公費レコード(KO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1			
4	公費フラグ	数字	1			
5	レコード識別情報	英数	2			
6	負担者番号	英数	8			
7	任意給付区分	数字	1			
8	診療実日数	数字	2			
9	合計点数	数字	8			
10	公費(負担金額)	数字	8			
11	公費給付対象一部負担金(負担金額)	数字	6			
12	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
13	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			

レコード識別名 : 傷病名部位レコード(HS)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療開始日	数字	7			
7	転帰区分	数字	1			
8	歯式(傷病名)	英数	384			
9	傷病名コード	数字	7			
10	修飾語コード	英数	80			
11	修飾語疑い病名フラグ	数字	1			
12	予備1(傷病名称)				※提供不可	
13	併存傷病名数	数字	1			
14	病態移行	数字	1			
15	主傷病	数字	2			
16	コメントコード	数字	9			
17	予備2(補足コメント)				※提供不可	
18	歯式(補足コメント)	英数	384			
19	主傷病決定フラグ	数字	1			

レコード識別名 : 歯科診療行為レコード(SS)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	診療行為コード	数字	9			
9	診療行為数量データ1	数字	8			
10	診療行為数量データ2	数字	8			
11	加算コード1	英数	5			
12	加算数量データ1	数字	8			
13	加算コード2	英数	5			
14	加算数量データ2	数字	8			
15	加算コード3	英数	5			
16	加算数量データ3	数字	8			
17	加算コード4	英数	5			
18	加算数量データ4	数字	8			
19	加算コード5	英数	5			
20	加算数量データ5	数字	8			
21	加算コード6	英数	5			
22	加算数量データ6	数字	8			
23	加算コード7	英数	5			
24	加算数量データ7	数字	8			
25	加算コード8	英数	5			
26	加算数量データ8	数字	8			
27	加算コード9	英数	5			
28	加算数量データ9	数字	8			
29	加算コード10	英数	5			
30	加算数量データ10	数字	8			
31	加算コード11	英数	5			
32	加算数量データ11	数字	8			
33	加算コード12	英数	5			
34	加算数量データ12	数字	8			
35	加算コード13	英数	5			
36	加算数量データ13	数字	8			
37	加算コード14	英数	5			
38	加算数量データ14	数字	8			
39	加算コード15	英数	5			
40	加算数量データ15	数字	8			
41	加算コード16	英数	5			
42	加算数量データ16	数字	8			
43	加算コード17	英数	5			
44	加算数量データ17	数字	8			
45	加算コード18	英数	5			
46	加算数量データ18	数字	8			
47	加算コード19	英数	5			
48	加算数量データ19	数字	8			
49	加算コード20	英数	5			
50	加算数量データ20	数字	8			
51	加算コード21	英数	5			
52	加算数量データ21	数字	8			
53	加算コード22	英数	5			
54	加算数量データ22	数字	8			
55	加算コード23	英数	5			
56	加算数量データ23	数字	8			
57	加算コード24	英数	5			
58	加算数量データ24	数字	8			
59	加算コード25	英数	5			
60	加算数量データ25	数字	8			

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

歯科レセプト情報

61	加算コード26	英数	5		
62	加算数量データ26	数字	8		
63	加算コード27	英数	5		
64	加算数量データ27	数字	8		
65	加算コード28	英数	5		
66	加算数量データ28	数字	8		
67	加算コード29	英数	5		
68	加算数量データ29	数字	8		
69	加算コード30	英数	5		
70	加算数量データ30	数字	8		
71	加算コード31	英数	5		
72	加算数量データ31	数字	8		
73	加算コード32	英数	5		
74	加算数量データ32	数字	8		
75	加算コード33	英数	5		
76	加算数量データ33	数字	8		
77	加算コード34	英数	5		
78	加算数量データ34	数字	8		
79	加算コード35	英数	5		
80	加算数量データ35	数字	8		
81	点数	数字	7		
82	回数	数字	3		
83	1日の情報	数字	3		
84	2日の情報	数字	3		
85	3日の情報	数字	3		
86	4日の情報	数字	3		
87	5日の情報	数字	3		
88	6日の情報	数字	3		
89	7日の情報	数字	3		
90	8日の情報	数字	3		
91	9日の情報	数字	3		
92	10日の情報	数字	3		
93	11日の情報	数字	3		
94	12日の情報	数字	3		
95	13日の情報	数字	3		
96	14日の情報	数字	3		
97	15日の情報	数字	3		
98	16日の情報	数字	3		
99	17日の情報	数字	3		
100	18日の情報	数字	3		
101	19日の情報	数字	3		
102	20日の情報	数字	3		
103	21日の情報	数字	3		
104	22日の情報	数字	3		
105	23日の情報	数字	3		
106	24日の情報	数字	3		
107	25日の情報	数字	3		
108	26日の情報	数字	3		
109	27日の情報	数字	3		
110	28日の情報	数字	3		
111	29日の情報	数字	3		
112	30日の情報	数字	3		
113	31日の情報	数字	3		
114	補完後診療識別	数字	2		
115	一連番号	数字	5		
116	一連順序	数字	5		
117	補完後点数	数字	7		
118	補完後回数	数字	3		

レコード識別名 : 診療行為レコード(SI)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	診療行為コード	数字	9			
9	数量データ	数字	8			
10	点数	数字	7			
11	回数	数字	3			
12	1日の情報	数字	3			
13	2日の情報	数字	3			
14	3日の情報	数字	3			
15	4日の情報	数字	3			
16	5日の情報	数字	3			
17	6日の情報	数字	3			
18	7日の情報	数字	3			
19	8日の情報	数字	3			
20	9日の情報	数字	3			
21	10日の情報	数字	3			
22	11日の情報	数字	3			
23	12日の情報	数字	3			
24	13日の情報	数字	3			
25	14日の情報	数字	3			
26	15日の情報	数字	3			
27	16日の情報	数字	3			
28	17日の情報	数字	3			
29	18日の情報	数字	3			
30	19日の情報	数字	3			
31	20日の情報	数字	3			
32	21日の情報	数字	3			
33	22日の情報	数字	3			
34	23日の情報	数字	3			
35	24日の情報	数字	3			
36	25日の情報	数字	3			
37	26日の情報	数字	3			
38	27日の情報	数字	3			
39	28日の情報	数字	3			
40	29日の情報	数字	3			
41	30日の情報	数字	3			
42	31日の情報	数字	3			
43	補完後診療識別	数字	2			
44	一連番号	数字	5			
45	一連順序	数字	5			
46	補完後点数	数字	7			
47	補完後回数	数字	3			

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

歯科レセプト情報

レコード識別名: 医薬品レコード(IY)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	医薬品コード	数字	9			
9	使用量	数字	10			
10	点数	数字	7			
11	回数	数字	3			
12	医薬品区分	英数	1			
13	1日の情報	数字	3			
14	2日の情報	数字	3			
15	3日の情報	数字	3			
16	4日の情報	数字	3			
17	5日の情報	数字	3			
18	6日の情報	数字	3			
19	7日の情報	数字	3			
20	8日の情報	数字	3			
21	9日の情報	数字	3			
22	10日の情報	数字	3			
23	11日の情報	数字	3			
24	12日の情報	数字	3			
25	13日の情報	数字	3			
26	14日の情報	数字	3			
27	15日の情報	数字	3			
28	16日の情報	数字	3			
29	17日の情報	数字	3			
30	18日の情報	数字	3			
31	19日の情報	数字	3			
32	20日の情報	数字	3			
33	21日の情報	数字	3			
34	22日の情報	数字	3			
35	23日の情報	数字	3			
36	24日の情報	数字	3			
37	25日の情報	数字	3			
38	26日の情報	数字	3			
39	27日の情報	数字	3			
40	28日の情報	数字	3			
41	29日の情報	数字	3			
42	30日の情報	数字	3			
43	31日の情報	数字	3			
44	補完後診療識別	数字	2			
45	一連番号	数字	5			
46	一連順序	数字	5			
47	補完後点数	数字	7			
48	補完後回数	数字	3			

レコード識別名: 特定器材レコード(TO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	特定器材コード	数字	9			
9	使用量	数字	10			
10	単位コード	数字	3			
11	単価	数字	10			
12	特定器材加算等コード1	数字	9			
13	特定器材加算等数量データ1	数字	8			
14	特定器材加算等コード2	数字	9			
15	特定器材加算等数量データ2	数字	8			
16	予備1(特定器材名称・商品名及び規格又はサイズ)				※提供不可	
17	点数	数字	7			
18	回数	数字	3			
19	1日の情報	数字	3			
20	2日の情報	数字	3			
21	3日の情報	数字	3			
22	4日の情報	数字	3			
23	5日の情報	数字	3			
24	6日の情報	数字	3			
25	7日の情報	数字	3			
26	8日の情報	数字	3			
27	9日の情報	数字	3			
28	10日の情報	数字	3			
29	11日の情報	数字	3			
30	12日の情報	数字	3			
31	13日の情報	数字	3			
32	14日の情報	数字	3			
33	15日の情報	数字	3			
34	16日の情報	数字	3			
35	17日の情報	数字	3			
36	18日の情報	数字	3			
37	19日の情報	数字	3			
38	20日の情報	数字	3			
39	21日の情報	数字	3			
40	22日の情報	数字	3			
41	23日の情報	数字	3			
42	24日の情報	数字	3			
43	25日の情報	数字	3			
44	26日の情報	数字	3			
45	27日の情報	数字	3			
46	28日の情報	数字	3			
47	29日の情報	数字	3			
48	30日の情報	数字	3			
49	31日の情報	数字	3			
50	補完後診療識別	数字	2			
51	一連番号	数字	5			
52	一連順序	数字	5			
53	補完後点数	数字	7			

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

歯科レセプト情報

54	補完後回数	数字	3			
----	-------	----	---	--	--	--

レコード識別名 : コメントレコード(CO)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	診療識別	数字	2			
7	負担区分	英数	1			
8	コメントコード	数字	9			
9	予備1(文字データ)					※提供不可
10	歯式(コメント)	英数	384			
11	予備2					※提供不可
12	予備3					※提供不可
13	予備4					※提供不可
14	予備5					※提供不可
15	予備6					※提供不可
16	補完後診療識別	数字	2			
17	一連番号	数字	5			
18	一連順序	数字	5			

レコード識別名 : 日計表レコード(NI)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	1日の情報	数字	3			
7	2日の情報	数字	3			
8	3日の情報	数字	3			
9	4日の情報	数字	3			
10	5日の情報	数字	3			
11	6日の情報	数字	3			
12	7日の情報	数字	3			
13	8日の情報	数字	3			
14	9日の情報	数字	3			
15	10日の情報	数字	3			
16	11日の情報	数字	3			
17	12日の情報	数字	3			
18	13日の情報	数字	3			
19	14日の情報	数字	3			
20	15日の情報	数字	3			
21	16日の情報	数字	3			
22	17日の情報	数字	3			
23	18日の情報	数字	3			
24	19日の情報	数字	3			
25	20日の情報	数字	3			
26	21日の情報	数字	3			
27	22日の情報	数字	3			
28	23日の情報	数字	3			
29	24日の情報	数字	3			
30	25日の情報	数字	3			
31	26日の情報	数字	3			
32	27日の情報	数字	3			
33	28日の情報	数字	3			
34	29日の情報	数字	3			
35	30日の情報	数字	3			
36	31日の情報	数字	3			

レコード識別名 : 症状詳記レコード(SJ)

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レコード順序	英数	10			
2	レセプト通番	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	公費フラグ	数字	1	×	0固定	
5	レコード識別情報	英数	2			
6	症状詳記区分	数字	2			
7	予備1(症状詳記データ)					※提供不可

その他・コメント等(フリー記入欄)

第三者提供テンプレート(抽出)

特定健診情報

提供形式: []

抽出期間: 20 []年度 ~ 20 []年度

名寄せ: [] 使用ID []

名寄せ先 []

[]

[]

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

- 抽出項目: 出力対象は■にしてください。
□ 基本情報レコードファイル
□ セクション情報レコードファイル
□ 健診結果・問診結果情報ファイル
□ 詳細情報レコードフォーマット

レコード識別名: 基本情報レコード

※レセプトとの名寄せはID1nのみで実施いたします。

Table with 6 columns: 項番, データ項目名(日本語), 型, 項目数, 出力, 項目仕様, 条件等記入欄. Rows include items like 通番1, レコード順序, 有効フラグ, etc.

レコード識別名: セクション情報レコード

Table with 6 columns: 項番, データ項目名(日本語), 型, 項目数, 出力, 項目仕様, 条件等記入欄. Rows include items like 通番1, レコード順序, 有効フラグ, etc.

レコード識別名: 健診結果・問診結果情報レコード

Table with 6 columns: 項番, データ項目名(日本語), 型, 項目数, 出力, 項目仕様, 条件等記入欄. Rows include items like 通番1, レコード順序, 有効フラグ, etc.

レコード識別名: 詳細情報レコード

Table with 6 columns: 項番, データ項目名(日本語), 型, 項目数, 出力, 項目仕様, 条件等記入欄. Rows include items like 通番1, レコード順序, 有効フラグ, etc.

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

特定健診情報

※各レコードで取得したいコードは、条件等記入欄に記入ください。
書ききれない場合は、レコードファイルのフォーマット部分をコピーし、ご利用ください。

その他・コメント等(フリー記入欄)

第三者提供テンプレート(抽出)

保健指導情報

提供形式:

抽出期間: 20 年度 ~ 20 年度

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合には使用します。
※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずIDinで実施いたします。

- 抽出項目: 出力対象は■にしてください。
- 基本情報レコードファイル
 - 券面情報レコードファイル
 - セクション情報レコードファイル
 - エントリー情報レコードファイル
 - 保健指導結果情報レコードファイル

レコード識別名: 基本情報レコード

※レセプトとの名寄せはIDinのみで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	通番1	英数	10			
2	レコード順序	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	識別コード	数字	3			
5	ID1	英数	64			
6	ID1n	英数	64			
7	ID2	英数	64			
8	予備1(年齢)					※提供不可
9	予備2(利用者・郵便番号)					※提供不可
10	利用者・性別コード	数字	1			
11	予備3(利用者・生年月)					※提供不可
12	券面種別(受診券)	数字	1			
13	受診券整理番号	数字	11			
14	券面種別(利用券)	数字	1			
15	利用券整理番号	数字	11			
16	保健指導実施時のプログラム種別	数字	3			
17	保健指導実施年月日	英数	8			
18	保健指導プログラム名	漢字	384			
19	予備4(保健指導実施機関番号)					※提供不可
20	保健指導実施機関番号(匿名化後)	数字	10			
21	予備5(保険者情報)					※提供不可
22	予備6(保険者情報(補正後))					※提供不可
23	保険者情報(匿名化後)	英数	8			
24	報告区分	数字	2			
25	資格区分	数字	1			
26	取込年月	数字	6			
27	年齢階層コード1	英数	3			
28	年齢階層コード2	英数	3			
29	予備7(満年齢)					※提供不可
30	満年齢階層コード1	英数	3			
31	満年齢階層コード2	英数	3			

レコード識別名: 券面種別レコード

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	通番1	英数	10			
2	レコード順序	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	識別コード	数字	3			
5	券面種別(受診券)	数字	1			
6	受診券整理番号	数字	11			

レコード識別名: セクション情報レコード

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	通番1	英数	10			
2	レコード順序	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	識別コード	数字	3			
5	セクションコード	数字	5			

レコード識別名: エントリー情報レコード

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	通番1	英数	10			
2	レコード順序	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	識別コード	数字	3			
5	形態コード	数字	1			
6	実施日付	数字	8			
7	実施者のコード	数字	1			
8	予備(委託先機関番号)					

レコード識別名: 保健指導結果情報レコード

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	通番1	英数	10			
2	レコード順序	英数	10			
3	有効フラグ	数字	1	×		
4	識別コード	数字	3			
5	コード	数字	10			
6	内容	数字	1			
7	実施日付	数字	8			
8	時間値	数字	5			
9	時間単位	英数	30			
10	値	数字	10			
11	単位	漢字	30			

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

保健指導情報

12 Value

漢字 384

※各レコードで取得したいコードは、条件等記入欄に記入ください。
書ききれない場合は、レコードファイルのフォーマット部分をコピーし、ご利用ください。

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

集計情報

提供形式:

抽出期間: 20 年度 ~ 20 年度

レコード識別名: 集計情報レコード

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	種別コード	数字	2			
2	特定健康診査対象者数 今年度	数字	8			
3	特定健康診査対象者数 前年度	数字	8			
4	特定健康診査対象者数 増減	数字	8			
5	特定健康診査の対象となる被扶養者の数 今年度	数字	8			
6	特定健康診査の対象となる被扶養者の数 前年度	数字	8			
7	特定健康診査の対象となる被扶養者の数 増減	数字	8			
8	特定健康診査の対象となる被扶養者の数のうち、特定健康診査受診券を配布した者の数 今年度	数字	8			
9	特定健康診査の対象となる被扶養者の数のうち、特定健康診査受診券を配布した者の数 前年度	数字	8			
10	特定健康診査の対象となる被扶養者の数のうち、特定健康診査受診券を配布した者の数 増減	数字	8			
11	特定健康診査受診者数(人) 今年度	数字	8			
12	特定健康診査受診者数(人) 前年度	数字	8			
13	特定健康診査受診者数(人) 増減	数字	8			
14	健診受診率(%) 今年度	数字	9			
15	健診受診率(%) 前年度	数字	9			
16	健診受診率(%) 増減	数字	9			
17	評価対象者数(人) 今年度	数字	8			
18	評価対象者数(人) 前年度	数字	8			
19	評価対象者数(人) 増減	数字	8			
20	内臓脂肪症候群該当者数(人) 今年度	数字	8			
21	内臓脂肪症候群該当者数(人) 前年度	数字	8			
22	内臓脂肪症候群該当者数(人) 増減	数字	8			
23	内臓脂肪症候群該当者割合(%) 今年度	数字	9			
24	内臓脂肪症候群該当者割合(%) 前年度	数字	9			
25	内臓脂肪症候群該当者割合(%) 増減	数字	9			
26	内臓脂肪症候群予備群者数(人) 今年度	数字	8			
27	内臓脂肪症候群予備群者数(人) 前年度	数字	8			
28	内臓脂肪症候群予備群者数(人) 増減	数字	8			
29	内臓脂肪症候群予備群者割合(%) 今年度	数字	9			
30	内臓脂肪症候群予備群者割合(%) 前年度	数字	9			
31	内臓脂肪症候群予備群者割合(%) 増減	数字	9			
32	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人) 今年度	数字	8			
33	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人) 前年度	数字	8			
34	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人) 増減	数字	8			
35	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) 今年度	数字	9			
36	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) 前年度	数字	9			
37	高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) 増減	数字	9			
38	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人) 今年度	数字	8			
39	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人) 前年度	数字	8			
40	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の数(人) 増減	数字	8			
41	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) 今年度	数字	9			
42	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) 前年度	数字	9			
43	脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) 増減	数字	9			
44	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人) 今年度	数字	8			
45	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人) 前年度	数字	8			
46	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の数(人) 増減	数字	8			
47	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) 今年度	数字	9			
48	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) 前年度	数字	9			
49	糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合(%) 増減	数字	9			
50	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人) 今年度	数字	8			
51	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人) 前年度	数字	8			
52	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数(人) 増減	数字	8			
53	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人) 今年度	数字	8			
54	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人) 前年度	数字	8			
55	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人) 増減	数字	8			
56	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の割合(%) 今年度	数字	9			
57	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の割合(%) 前年度	数字	9			
58	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群予備群の割合(%) 増減	数字	9			
59	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人) 今年度	数字	8			
60	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人) 前年度	数字	8			
61	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人) 増減	数字	8			
62	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) 今年度	数字	9			
63	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) 前年度	数字	9			
64	昨年度の内臓脂肪症候群該当者の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) 増減	数字	9			
65	内臓脂肪症候群該当者の減少率 今年度	数字	8			
66	内臓脂肪症候群該当者の減少率 前年度	数字	8			
67	内臓脂肪症候群該当者の減少率 増減	数字	8			
68	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人) 今年度	数字	8			
69	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人) 前年度	数字	8			
70	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数(人) 増減	数字	8			
71	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人) 今年度	数字	8			
72	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人) 前年度	数字	8			

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

集計情報

73	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人) 増減	数字	8		
74	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の数(人) 前年度	数字	9		
75	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) 増減	数字	9		
76	昨年度の内臓脂肪症候群予備群の数のうち、今年度の内臓脂肪症候群該当者・予備群ではなくなった者の割合(%) 前年度	数字	9		
77	昨年度の特定保健指導の対象者数(人) 今年度	数字	8		
78	昨年度の特定保健指導の対象者数(人) 前年度	数字	8		
79	昨年度の特定保健指導の対象者数(人) 増減	数字	8		
80	昨年度の特定保健指導の対象者数のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人) 今年度	数字	8		
81	昨年度の特定保健指導の対象者数のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人) 前年度	数字	8		
82	昨年度の特定保健指導の対象者数のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人) 増減	数字	8		
83	特定保健指導対象者の減少率(%) 今年度	数字	9		
84	特定保健指導対象者の減少率(%) 前年度	数字	9		
85	特定保健指導対象者の減少率(%) 増減	数字	9		
86	昨年度の特定保健指導の利用者数(人) 今年度	数字	8		
87	昨年度の特定保健指導の利用者数(人) 前年度	数字	8		
88	昨年度の特定保健指導の利用者数(人) 増減	数字	8		
89	昨年度の特定保健指導の利用者数のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人) 今年度	数字	8		
90	昨年度の特定保健指導の利用者数のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人) 前年度	数字	8		
91	昨年度の特定保健指導の利用者数のうち、今年度は特定保健指導対象でなくなった者の数(人) 増減	数字	8		
92	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(%) 今年度	数字	9		
93	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(%) 前年度	数字	9		
94	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(%) 増減	数字	9		
95	特定保健指導(積極的支援)の対象者数(人) 今年度	数字	8		
96	特定保健指導(積極的支援)の対象者数(人) 前年度	数字	8		
97	特定保健指導(積極的支援)の対象者数(人) 増減	数字	8		
98	特定保健指導(積極的支援)の対象者の割合(%) 今年度	数字	9		
99	特定保健指導(積極的支援)の対象者の割合(%) 前年度	数字	9		
100	特定保健指導(積極的支援)の対象者の割合(%) 増減	数字	9		
101	服薬中のため特定保健指導(積極的支援)の対象者から除外した者の数 今年度	数字	8		
102	服薬中のため特定保健指導(積極的支援)の対象者から除外した者の数 前年度	数字	8		
103	服薬中のため特定保健指導(積極的支援)の対象者から除外した者の数 増減	数字	8		
104	特定保健指導(積極的支援)の利用者数(人) 今年度	数字	8		
105	特定保健指導(積極的支援)の利用者数(人) 前年度	数字	8		
106	特定保健指導(積極的支援)の利用者数(人) 増減	数字	8		
107	特定保健指導(積極的支援)の利用者の割合(%) 今年度	数字	9		
108	特定保健指導(積極的支援)の利用者の割合(%) 前年度	数字	9		
109	特定保健指導(積極的支援)の利用者の割合(%) 増減	数字	9		
110	特定保健指導(積極的支援)の終了者数(人) 今年度	数字	8		
111	特定保健指導(積極的支援)の終了者数(人) 前年度	数字	8		
112	特定保健指導(積極的支援)の終了者数(人) 増減	数字	8		
113	特定保健指導(積極的支援)の終了者の割合(%) 今年度	数字	9		
114	特定保健指導(積極的支援)の終了者の割合(%) 前年度	数字	9		
115	特定保健指導(積極的支援)の終了者の割合(%) 増減	数字	9		
116	特定保健指導(動機付け支援)の対象者数(人) 今年度	数字	8		
117	特定保健指導(動機付け支援)の対象者数(人) 前年度	数字	8		
118	特定保健指導(動機付け支援)の対象者数(人) 増減	数字	8		
119	特定保健指導(動機付け支援)の対象者の割合(%) 今年度	数字	9		
120	特定保健指導(動機付け支援)の対象者の割合(%) 前年度	数字	9		
121	特定保健指導(動機付け支援)の対象者の割合(%) 増減	数字	9		
122	服薬中のため特定保健指導(動機付け支援)の対象者から除外した者の数 今年度	数字	8		
123	服薬中のため特定保健指導(動機付け支援)の対象者から除外した者の数 前年度	数字	8		
124	服薬中のため特定保健指導(動機付け支援)の対象者から除外した者の数 増減	数字	8		
125	特定保健指導(動機付け支援)の利用者数(人) 今年度	数字	8		
126	特定保健指導(動機付け支援)の利用者数(人) 前年度	数字	8		
127	特定保健指導(動機付け支援)の利用者数(人) 増減	数字	8		
128	特定保健指導(動機付け支援)の利用者の割合(%) 今年度	数字	9		
129	特定保健指導(動機付け支援)の利用者の割合(%) 前年度	数字	9		
130	特定保健指導(動機付け支援)の利用者の割合(%) 増減	数字	9		
131	特定保健指導(動機付け支援)の終了者数(人) 今年度	数字	8		
132	特定保健指導(動機付け支援)の終了者数(人) 前年度	数字	8		
133	特定保健指導(動機付け支援)の終了者数(人) 増減	数字	8		
134	特定保健指導(動機付け支援)の終了者の割合(%) 今年度	数字	9		
135	特定保健指導(動機付け支援)の終了者の割合(%) 前年度	数字	9		
136	特定保健指導(動機付け支援)の終了者の割合(%) 増減	数字	9		
137	特定保健指導の対象者数(小計)(人) 今年度	数字	8		
138	特定保健指導の対象者数(小計)(人) 前年度	数字	8		
139	特定保健指導の対象者数(小計)(人) 増減	数字	8		
140	特定保健指導の終了者数(小計)(人) 今年度	数字	8		
141	特定保健指導の終了者数(小計)(人) 前年度	数字	8		
142	特定保健指導の終了者数(小計)(人) 増減	数字	8		
143	特定保健指導の終了者(小計)の割合(%) 今年度	数字	9		
144	特定保健指導の終了者(小計)の割合(%) 前年度	数字	9		
145	特定保健指導の終了者(小計)の割合(%) 増減	数字	9		
146	予備1(保険者番号)				※提供不可
147	予備2(保険者番号(補正後))				※提供不可
148	保険者番号(匿名化後)	数字	8		
149	実施年度	数字	4		
150	特定保健指導(動機付け支援相当)の利用者数(人) 今年度	数字	8		
151	特定保健指導(動機付け支援相当)の利用者数(人) 前年度	数字	8		
152	特定保健指導(動機付け支援相当)の利用者数(人) 増減	数字	8		
153	特定保健指導(モデル実施)の利用者数(人) 今年度	数字	8		
154	特定保健指導(モデル実施)の利用者数(人) 前年度	数字	8		
155	特定保健指導(モデル実施)の利用者数(人) 増減	数字	8		
156	特定保健指導(動機付け支援相当)の終了者数(人) 今年度	数字	8		
157	特定保健指導(動機付け支援相当)の終了者数(人) 前年度	数字	8		
158	特定保健指導(動機付け支援相当)の終了者数(人) 増減	数字	8		
159	特定保健指導(モデル実施)の終了者数(人) 今年度	数字	8		

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

集計情報

160	特定保健指導(モデル実施)の終了者数(人) 前年度	数字	8			
161	特定保健指導(モデル実施)の終了者数(人) 増減	数字	8			

その他・コメント等(フリー記入欄)

第三者提供データシート(抽出)

【目的別DB】医科基本

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
 ※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
 ※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
 ※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	数字	10			
2	レセプト管理番号	数字	16			
3	保険医療機関の所在地	数字	40			
4	年齢	数字	3			
5	年齢階層コード1	数字	3			
6	年齢階層1	数字	10			
7	年齢階層コード2	数字	3			
8	年齢階層2	数字	10			
9	満年齢	数字	3			
10	満年齢階層コード1	数字	3			
11	満年齢階層1	数字	10			
12	満年齢階層コード2	数字	3			
13	満年齢階層2	数字	10			
14	ID1	英数	64			
15	ID1n	英数	64			
16	ID2	英数	64			
17	レセプト番号	数字	6			
18	レセプト種別	数字	4			
19	診療年月	数字	5			
20	取込年月	数字	6			
21	男女区分	数字	1			
22	男女区分名称	数字	1			
23	生年月	数字	5			
24	月齢	数字	4			
25	給付割合	数字	3			
26	入院年月日	数字	7			
27	病棟区分	数字	8			
28	病棟区分名称	数字	10			
29	病棟区分1	数字	2			
30	病棟区分2	数字	2			
31	病棟区分3	数字	2			
32	病棟区分4	数字	2			
33	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分	数字	1			
34	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分名称	数字	300			
35	レセプト特記事項	数字	10			
36	割引点数単価	数字	2			
37	予備(旧診療科)					
38	予備(旧診療科名称)					
39	検索番号	数字	30			
40	記録条件仕様年月情報	数字	5			
41	請求情報	数字	40			
42	診療科1・診療科名	数字	2			
43	診療科1・診療科名称	数字	40			
44	診療科1・人体の部位等	数字	3			
45	診療科1・人体の部位等名称	数字	8			
46	診療科1・性別等	数字	3			
47	診療科1・性別等名称	数字	3			
48	診療科1・医学的処置	数字	3			
49	診療科1・医学的処置名称	数字	16			
50	診療科1・特定疾病	数字	3			
51	診療科1・特定疾病名称	数字	14			
52	診療科2・診療科名	数字	2			
53	診療科2・診療科名称	数字	40			
54	診療科2・人体の部位等	数字	3			
55	診療科2・人体の部位等名称	数字	8			
56	診療科2・性別等	数字	3			
57	診療科2・性別等名称	数字	3			
58	診療科2・医学的処置	数字	3			
59	診療科2・医学的処置名称	数字	16			
60	診療科2・特定疾病	数字	3			
61	診療科2・特定疾病名称	数字	14			
62	診療科3・診療科名	数字	8			
63	診療科3・診療科名称	数字	40			
64	診療科3・人体の部位等	数字	3			
65	診療科3・人体の部位等名称	数字	8			
66	診療科3・性別等	数字	3			
67	診療科3・性別等名称	数字	3			
68	診療科3・医学的処置	数字	3			
69	診療科3・医学的処置名称	数字	16			
70	診療科3・特定疾病	数字	3			
71	診療科3・特定疾病名称	数字	14			
72	審査支払機関	数字	1			
73	都道府県	数字	2			
74	都道府県名	数字	4			
75	都道府県人口	数字	10			
76	点数表	数字	1			
77	医療機関コード(匿名化後)	数字	7			
78	予備(診療科コード)					
79	診療科名称	数字	40			
80	請求年月	数字	5			

(別紙1)
 第三者提供データシート(抽出)

【目的別DB】医科基本

81	マルチボリューム識別情報	数字	2			
82	二次医療圏コード	数字	4			
83	二次医療圏名	数字	10			
84	二次医療圏人口	数字	10			
85	主傷病コード	数字	7			
86	一退老区分	数字	10			
87	保険者番号(匿名化後)	数字	8			
88	診療実日数	数字	2			
89	合計点数	数字	8			
90	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
91	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			
92	職務上の事由	数字	1			
93	職務上の事由名称	数字	20			
94	医療保険(負担金額)	数字	9			
95	減免区分(負担金額)	数字	1			
96	減免区分(負担金額)名称	数字	8			
97	減額割合(負担金額)	数字	3			
98	減額金額(負担金額)	数字	6			

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)
第三者提供データシート(抽出)

【目的別DB】DPC基本

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先:

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
 ※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合には使用しません。
 ※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
 ※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数	10			
2	レセプト管理番号	数字	16			
3	保険医療機関の所在地	漢字	40			
4	年齢	数字	3			
5	年齢階層コード1	英数	3			
6	年齢階層1	漢字	10			
7	年齢階層コード2	英数	3			
8	年齢階層2	漢字	10			
9	満年齢	数字	3			
10	満年齢階層コード1	英数	3			
11	満年齢階層1	漢字	10			
12	満年齢階層コード2	英数	3			
13	満年齢階層2	漢字	10			
14	ID1	英数	64			
15	ID1n	英数	64			
16	ID2	英数	64			
17	レセプト番号	数字	6			
18	レセプト種別	数字	4			
19	診療年月	数字	5			
20	取込年月	数字	6			
21	男女区分	数字	1			
22	男女区分名称	漢字	1			
23	生年月	数字	5			
24	月齢	数字	4			
25	給付割合	数字	3			
26	入院年月日	数字	7			
27	病棟区分	英数	8			
28	病棟区分名称	漢字	10			
29	病棟区分1	英数	2			
30	病棟区分2	英数	2			
31	病棟区分3	英数	2			
32	病棟区分4	英数	2			
33	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分	数字	1			
34	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分名称	漢字	300			
35	レセプト特記事項	英数	10			
36	割引点数単価	数字	2			
37	予備(旧診療科)	数字	2			
38	予備(旧診療科名称)	漢字	40			
39	レセプト総括区分	数字	1			
40	レセプト総括区分名称	漢字	20			
41	明細情報数	数字	2			
42	検索番号	数字	30			
43	記録条件仕様年月情報	数字	5			
44	請求情報	漢字	40			
45	診療科1・診療科名	数字	2			
46	診療科1・診療科名称	漢字	40			
47	診療科1・人体の部位等	数字	3			
48	診療科1・人体の部位等名称	漢字	8			
49	診療科1・性別等	数字	3			
50	診療科1・性別等名称	漢字	3			
51	診療科1・医学的処置	数字	3			
52	診療科1・医学的処置名称	漢字	16			
53	診療科1・特定疾病	数字	3			
54	診療科1・特定疾病名称	漢字	14			
55	審査支払機関	数字	1			
56	都道府県	数字	2			
57	都道府県名	漢字	4			
58	都道府県人口	数字	10			
59	点数表	数字	1			
60	医療機関コード(匿名化後)	数字	7			
61	予備(診療科コード)					
62	診療科名称	漢字	40			
63	請求年月	数字	5			
64	マルチボリューム識別情報	数字	2			
65	二次医療圏コード	数字	4			
66	二次医療圏名	漢字	10			
67	二次医療圏人口	数字	10			
68	主傷病コード	数字	7			
69	一退老区分	漢字	10			
70	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
71	診療実日数	数字	2			
72	合計点数	数字	8			
73	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
74	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			
75	職務上の事由	数字	1			
76	職務上の事由名称	漢字	20			
77	医療保険(負担金額)	数字	9			
78	減免区分(負担金額)	数字	1			
79	減免区分(負担金額)名称	漢字	8			
80	減額割合(負担金額)	数字	3			

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】DPC基本

81	減額金額(負担金額)	数字	6		
82	標準負担額(食事療養・生活療養)	数字	8		

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】歯科基本

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先:

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
 ※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
 ※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
 ※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数	10			
2	レセプト管理番号	数字	16			
3	保険医療機関の所在地	漢字	40			
4	年齢	数字	3			
5	年齢階層コード1	英数	3			
6	年齢階層1	漢字	10			
7	年齢階層コード2	英数	3			
8	年齢階層2	漢字	10			
9	満年齢	数字	3			
10	満年齢階層コード1	英数	3			
11	満年齢階層1	漢字	10			
12	満年齢階層コード2	英数	3			
13	満年齢階層2	漢字	10			
14	ID1	英数	64			
15	ID1n	英数	64			
16	ID2	英数	64			
17	レセプト番号	数字	6			
18	レセプト種別	数字	4			
19	診療年月	数字	5			
20	取込年月	数字	6			
21	男女区分	数字	1			
22	男女区分名称	漢字	1			
23	生年月	数字	5			
24	月齢	数字	4			
25	給付割合	数字	3			
26	入院年月日	数字	7			
27	診察開始日	数字	7			
28	転帰区分	数字	1			
29	転帰区分名称	漢字	10			
30	病棟区分	英数	8			
31	病棟区分名称	漢字	10			
32	病棟区分1	英数	2			
33	病棟区分2	英数	2			
34	病棟区分3	英数	2			
35	病棟区分4	英数	2			
36	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分	数字	1			
37	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分名称	漢字	300			
38	レセプト特記事項	英数	10			
39	請求情報1	数字	2			
40	未来院請求	数字	2			
41	請求情報2	漢字	40			
42	審査支払機関	数字	1			
43	都道府県	数字	2			
44	都道府県名	漢字	4			
45	都道府県人口	数字	10			
46	点数表	数字	1			
47	医療機関コード(匿名化後)	数字	7			
48	請求年月	数字	5			
49	届出	英数	20			
50	二次医療圏コード	数字	4			
51	二次医療圏名	漢字	10			
52	二次医療圏人口	数字	10			
53	主傷病コード	数字	7			
54	一退老区分	漢字	10			
55	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
56	診療実日数	数字	2			
57	合計点数	数字	8			
58	回数(食事療養・生活療養)	数字	2			
59	合計金額(食事療養・生活療養)	数字	8			
60	職務上の事由	数字	1			
61	職務上の事由名称	漢字	20			
62	医療保険(負担金額)	数字	9			
63	減免区分(負担金額)	数字	1			
64	減免区分(負担金額)名称	漢字	8			
65	減額割合(負担金額)	数字	3			
66	減額金額(負担金額)	数字	6			

その他・コメント等(フリー記入欄)

第三者提供データシート(抽出)
(別紙1)

【目的別DB】調剤基本

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
 ※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
 ※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
 ※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数	10			
2	レセプト管理番号	数字	16			
3	保険医療機関の所在地	漢字	40			
4	年齢	数字	3			
5	年齢階層コード1	英数	3			
6	年齢階層1	漢字	10			
7	年齢階層コード2	英数	3			
8	年齢階層2	漢字	10			
9	満年齢	漢字	10			
10	満年齢階層コード1	英数	3			
11	満年齢階層1	漢字	10			
12	満年齢階層コード2	英数	3			
13	満年齢階層2	漢字	10			
14	ID1	英数	64			
15	ID1n	英数	64			
16	ID2	英数	64			
17	レセプト番号	数字	6			
18	レセプト種別	数字	4			
19	調剤年月	数字	5			
20	取込年月	数字	6			
21	男女区分	数字	1			
22	男女区分名称	漢字	1			
23	生年月	数字	5			
24	月齢	数字	4			
25	給付割合	数字	3			
26	レセプト特記事項	英数	10			
27	都道府県(医療機関名称・所在地)	数字	2			
28	都道府県(医療機関名称・所在地)名称	漢字	4			
29	点数表(医療機関名称・所在地)	数字	1			
30	医療機関(医療機関名称・所在地)(匿名化)	数字	7			
31	検索番号	英数	30			
32	記録条件仕様年月情報	数字	5			
33	請求情報	漢字	40			
34	一部負担金区分	数字	1			
35	審査支払機関	数字	1			
36	都道府県	数字	2			
37	都道府県名	漢字	4			
38	都道府県人口	数字	10			
39	点数表	数字	1			
40	調剤薬局コード(匿名化後)	数字	7			
41	請求年月	数字	5			
42	マルチボリューム識別情報	数字	2			
43	二次医療圏コード	数字	4			
44	二次医療圏名	漢字	10			
45	二次医療圏人口	数字	10			
46	一退老区分	漢字	10			
47	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
48	処方せん受付回数	数字	2			
49	合計点数	数字	8			
50	職務上の事由	数字	1			
51	職務上の事由名称	漢字	20			
52	一部負担金	数字	8			
53	減免区分(負担金額)	数字	1			
54	減免区分(負担金額)名称	漢字	8			
55	減額割合(負担金額)	数字	3			
56	減額金額(負担金額)	数字	6			

その他・コメント等(フリー記入欄)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】特定健診

提供形式: 抽出期間: 20 年度 ~ 20 年度名寄せ: 使用ID 名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
 ※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
 ※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
 ※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	通番1	英数	10			
2	識別コード	数字	3			
3	取込年月	数字	6			
4	有効フラグ	数字	1	x		
5	ID1	英数	64			
6	ID1n	英数	64			
7	ID2	英数	64			
8	年齢	数字	3			
9	年齢階層コード1	英数	3			
10	年齢階層1	漢字	10			
11	年齢階層コード2	英数	3			
12	年齢階層2	漢字	10			
13	満年齢	数字	3			
14	満年齢階層コード1	英数	3			
15	満年齢階層1	漢字	10			
16	満年齢階層コード2	英数	3			
17	満年齢階層2	漢字	10			
18	受診者・郵便番号	英数	8			
19	都道府県	数字	2			
20	都道府県名	漢字	4			
21	都道府県人口	数字	10			
22	受診者・性別コード	数字	1			
23	受診者・性別名	漢字	1			
24	受診者・生年月	数字	8			
25	券面種別(受診券)	数字	1			
26	受診券整理番号	数字	11			
27	健診実施時のプログラム種別	数字	3			
28	健診実施年月日	数字	8			
29	健診実施年度	数字	4			
30	健診実施機関番号	数字	10			
31	健診実施機関番号(匿名化後)	数字	10			
32	保険者情報(保険者番号)	英数	8			
33	保険者情報(補正後)	英数	8			
34	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
35	報告区分	数字	2			
36	資格区分	数字	1			
37	身長	数字	7			
38	体重	数字	7			
39	BMI	数字	7			
40	内臓脂肪面積	数字	7			
41	腹囲(実測)	数字	7			
42	腹囲(自己判定)	数字	7			
43	腹囲(自己申告)	数字	7			
44	既往歴	英数	1			
45	(具体的な既往歴)	数字	1			
46	自覚症状	英数	1			
47	自覚症状(所見)	数字	1			
48	他覚症状	英数	1			
49	他覚症状(所見)	数字	1			
50	収縮期血圧(その他)	数字	7			
51	収縮期血圧(2回目)	数字	7			
52	収縮期血圧(1回目)	数字	7			
53	拡張期血圧(その他)	数字	7			
54	拡張期血圧(2回目)	数字	7			
55	拡張期血圧(1回目)	数字	7			
56	心拍数	数字	7			
57	採血時間(食後)	英数	1			
58	総コレステロール(可視吸光光度法)	数字	7			
59	総コレステロール(紫外吸光光度法)	数字	7			
60	総コレステロール(その他)	数字	7			
61	中性脂肪(トリグリセリド)(可視吸光光度法)	数字	7			
62	中性脂肪(トリグリセリド)(紫外吸光光度法)	数字	7			
63	中性脂肪(トリグリセリド)(その他)	数字	7			
64	HDLコレステロール(可視吸光光度法)	数字	7			
65	HDLコレステロール(紫外吸光光度法)	数字	7			
66	HDLコレステロール(その他)	数字	7			
67	LDLコレステロール(可視吸光光度法)	数字	7			
68	LDLコレステロール(紫外吸光光度法)	数字	7			
69	LDLコレステロール(その他)	数字	7			
70	総ビリルビン(可視吸光光度法)	数字	7			
71	総ビリルビン(その他)	数字	7			
72	GOT(AST)(紫外吸光光度法)	数字	7			
73	GOT(AST)(その他)	数字	7			
74	GPT(ALT)(紫外吸光光度法)	数字	7			
75	GPT(ALT)(その他)	数字	7			
76	γ-GT(γ-GTP)(可視吸光光度法)	数字	7			
77	γ-GT(γ-GTP)(その他)	数字	7			
78	空腹時血糖(電位差法)	数字	7			
79	空腹時血糖(可視吸光光度法)	数字	7			
80	空腹時血糖(紫外吸光光度法)	数字	7			

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】特定健診

81	空腹時血糖(その他)	数字	7		
82	HbA1c(免疫学的方法)	数字	7		
83	HbA1c(HPLC)	数字	7		
84	HbA1c(酵素法)	数字	7		
85	HbA1c(その他)	数字	7		
86	尿糖(機械読み取り)	英数	1		
87	尿糖(目視法)	英数	1		
88	尿蛋白(機械読み取り)	英数	1		
89	尿蛋白(目視法)	英数	1		
90	ヘマトクリット値	数字	7		
91	血色素量[ヘモグロビン値]	数字	7		
92	赤血球数	数字	7		
93	貧血検査(実施理由)	数字	1		
94	心電図(所見の有無)	英数	1		
95	心電図(所見)	数字	1		
96	心電図(実施理由)	数字	1		
97	眼底検査(キースワグナー分類)	英数	1		
98	眼底検査(シェイエ分類:H)	英数	1		
99	眼底検査(シェイエ分類:S)	英数	1		
100	眼底検査(SCOTT分類)	英数	1		
101	眼底検査(その他の所見)	数字	1		
102	眼底検査(実施理由)	数字	1		
103	メタボリックシンドローム判定	英数	1		
104	保健指導レベル	英数	1		
105	医師の診断(判定)	数字	1		
106	健康診断を実施した医師の氏名	数字	1		
107	服薬1(血圧)	英数	1		
108	服薬1(薬剤)	数字	1		
109	服薬1(服薬理由)	数字	1		
110	服薬2(血糖)	英数	1		
111	服薬2(薬剤)	数字	1		
112	服薬2(服薬理由)	数字	1		
113	服薬3(脂質)	英数	1		
114	服薬3(薬剤)	数字	1		
115	服薬3(服薬理由)	数字	1		
116	既往歴1(脳血管)	英数	1		
117	既往歴2(心血管)	英数	1		
118	既往歴3(腎不全・人工透析)	英数	1		
119	貧血	英数	1		
120	喫煙	英数	1		
121	20歳からの体重変化	英数	1		
122	30分以上の運動習慣	英数	1		
123	歩行又は身体活動	英数	1		
124	歩行速度	英数	1		
125	1年間の体重変化	英数	1		
126	食べ方1(早食い等)	英数	1		
127	食べ方2(就寝前)	英数	1		
128	食べ方3(夜食/間食)	英数	1		
129	食習慣	英数	1		
130	飲酒	英数	1		
131	飲酒量	英数	1		
132	睡眠	英数	1		
133	生活習慣の改善	英数	1		
134	保健指導の希望	英数	1		
135	健診実施年月	数字	6		
136	LDLコレステロール(4:計算法)	数字	5		
137	non-HDLコレステロール	数字	5		
138	血清クレアチニン(1:可視吸光度法(酵素法))	数字	4		
139	血清クレアチニン(2:その他)	数字	4		
140	eGFR	数字	4		
141	血清クレアチニン(対象者)	英数	1		
142	血清クレアチニン(実施理由)	英数	1		
143	随時血糖(1:電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法))	数字	4		
144	随時血糖(2:可視吸光度法(ブドウ糖酸化酵素法))	数字	4		
145	随時血糖(3:紫外分光光度法(ヘキソキナーゼ法・グルコキナーゼ法・ブドウ糖脱水素酵素法))	数字	4		
146	随時血糖(4:その他)	数字	4		
147	心電図(対象者)	英数	1		
148	眼底検査(Wong-Mitchell分類)	英数	1		
149	眼底検査(改変Davis分類)	英数	1		
150	眼底検査(対象者)	英数	1		
151	咀嚼	英数	1		
152	食べ方3(間食)	英数	1		
153	情報提供の方法	英数	1		
154	初回面接実施	英数	1		
155	保険者再確認服薬1(血圧)	英数	1		
156	保険者再確認服薬2(血糖)	英数	1		
157	保険者再確認服薬3(脂質)	英数	1		

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】特定保健指導

提供形式:

抽出期間: 20 年度 ~ 20 年度

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
 ※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
 ※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
 ※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	通番1	英数	10			
2	識別コード	数字	3			
3	取込年月	数字	6			
4	有効フラグ	数字	1	x		
5	ID1	英数	64			
6	ID1n	英数	64			
7	ID2	英数	64			
8	年齢	数字	3			
9	年齢階層コード1	英数	3			
10	年齢階層1	漢字	10			
11	年齢階層コード2	英数	3			
12	年齢階層2	漢字	10			
13	満年齢	数字	3			
14	満年齢階層コード1	英数	3			
15	満年齢階層1	漢字	10			
16	満年齢階層コード2	英数	3			
17	満年齢階層2	漢字	10			
18	利用者・郵便番号	英数	8			
19	都道府県	数字	2			
20	都道府県名	漢字	4			
21	都道府県人口	数字	10			
22	利用者・性別コード	数字	1			
23	利用者・性別名	漢字	1			
24	利用者・生年月	数字	8			
25	券面種別(受診券)	数字	1			
26	受診券整理番号	数字	11			
27	券面種別(利用券)	数字	1			
28	利用券整理番号	数字	11			
29	保健指導実施時のプログラム種別	数字	3			
30	保健指導実施年月	英数	6			
31	保健指導実施年月日	英数	8			
32	保健指導年度	数字	4			
33	保健指導プログラム名	漢字	128			
34	保健指導実施機関番号	数字	10			
35	保健指導実施機関番号(匿名化後)	数字	10			
36	保険者情報	英数	8			
37	保険者情報(補正後)	英数	8			
38	保険者情報(匿名化後)	英数	8			
39	報告区分	数字	2			
40	資格区分	数字	1			
41	支援レベル	数字	1			
42	行動変容ステージ	数字	1			
43	初回面接の実施日付	数字	8			
44	初回面接による支援の支援形態	数字	1			
45	初回面接の実施時間	数字	7			
46	初回面接の実施者	数字	1			
47	継続的支援予定期間	数字	7			
48	目標腹囲	数字	7			
49	目標体重	数字	7			
50	目標収縮期血圧	数字	7			
51	目標拡張期血圧	数字	7			
52	一日の削減目標エネルギー量	数字	7			
53	一日の運動による目標エネルギー量	数字	7			
54	一日の食事による目標エネルギー量	数字	7			
55	中間評価の実施日付	数字	8			
56	中間評価の支援形態	数字	1			
57	中間評価の実施時間	数字	5			
58	中間評価の実施ポイント	数字	7			
59	中間評価の実施者	数字	1			
60	中間評価時の腹囲	数字	7			
61	中間評価時の体重	数字	7			
62	中間評価時の収縮期血圧	数字	7			
63	中間評価時の拡張期血圧	数字	7			
64	中間評価時の生活習慣の改善(栄養・食生)	数字	1			
65	中間評価時の生活習慣の改善(身体活動)	数字	1			
66	中間評価時の生活習慣の改善(喫煙)	数字	1			
67	支援A①の実施日付	数字	8			
68	支援A①の支援形態	数字	1			
69	支援A①の実施時間	数字	5			
70	支援A①の実施ポイント	数字	7			
71	支援A①の実施者	数字	1			
72	支援A②の実施日付	数字	8			
73	支援A②の支援形態	数字	1			
74	支援A②の実施時間	数字	5			
75	支援A②の実施ポイント	数字	7			
76	支援A②の実施者	数字	1			
77	支援A③の実施日付	数字	8			
78	支援A③の支援形態	数字	1			
79	支援A③の実施時間	数字	5			
80	支援A③の実施ポイント	数字	7			

(別紙1)
第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】特定保健指導

81	支援A③の実施者	数字	1		
82	支援A④の実施日付	数字	8		
83	支援A④の支援形態	数字	1		
84	支援A④の実施時間	数字	5		
85	支援A④の実施ポイント	数字	7		
86	支援A④の実施者	数字	1		
87	支援A⑤の実施日付	数字	8		
88	支援A⑤の支援形態	数字	1		
89	支援A⑤の実施時間	数字	5		
90	支援A⑤の実施ポイント	数字	7		
91	支援A⑤の実施者	数字	1		
92	支援A⑥の実施日付	数字	8		
93	支援A⑥の支援形態	数字	1		
94	支援A⑥の実施時間	数字	5		
95	支援A⑥の実施ポイント	数字	7		
96	支援A⑥の実施者	数字	1		
97	支援B①の実施日付	数字	8		
98	支援B①の支援形態	数字	1		
99	支援B①の実施時間	数字	5		
100	支援B①の実施ポイント	数字	7		
101	支援B①の実施者	数字	1		
102	支援B②の実施日付	数字	8		
103	支援B②の支援形態	数字	1		
104	支援B②の実施時間	数字	5		
105	支援B②の実施ポイント	数字	7		
106	支援B②の実施者	数字	1		
107	支援B③の実施日付	数字	8		
108	支援B③の支援形態	数字	1		
109	支援B③の実施時間	数字	5		
110	支援B③の実施ポイント	数字	7		
111	支援B③の実施者	数字	1		
112	支援B④の実施日付	数字	8		
113	支援B④の支援形態	数字	1		
114	支援B④の実施時間	数字	5		
115	支援B④の実施ポイント	数字	7		
116	支援B④の実施者	数字	1		
117	6ヶ月後の評価の実施日付	数字	8		
118	6ヶ月後の評価の支援形態又は確認方法	数字	1		
119	6ヶ月後の評価の実施者	数字	1		
120	6ヶ月後の評価ができない場合の確認回数	数字	7		
121	6ヶ月後の評価時の欠席	数字	7		
122	6ヶ月後の評価時の体重	数字	7		
123	6ヶ月後の評価時の収縮期血圧	数字	7		
124	6ヶ月後の評価時の拡張期血圧	数字	7		
125	6ヶ月後の評価時の保健指導による生活習慣の改善(栄養・食生活)	数字	1		
126	6ヶ月後の評価時の保健指導による生活習慣の改善(身体活動)	数字	1		
127	6ヶ月後の評価時の保健指導による生活習慣の改善(喫煙)	数字	1		
128	計画上の継続的な支援の実施回数	数字	7		
129	計画上の継続的な支援の実施回数(個別支援A)	数字	7		
130	計画上の継続的な支援の合計実施時間(個別支援A)	数字	7		
131	計画上の継続的な支援の実施回数(個別支援B)	数字	7		
132	計画上の継続的な支援の合計実施時間(個別支援B)	数字	7		
133	計画上の継続的な支援の実施回数(グループ支援)	数字	7		
134	計画上の継続的な支援の合計実施時間(グループ支援)	数字	7		
135	計画上の継続的な支援の実施回数(電話Aによる支援)	数字	7		
136	計画上の継続的な支援の合計実施時間(電話Aによる支援)	数字	7		
137	計画上の継続的な支援の実施回数(e-mailAによる支援)	数字	7		
138	計画上の継続的な支援の実施回数(電話Bによる支援)	数字	7		
139	計画上の継続的な支援の合計実施時間(電話Bによる支援)	数字	7		
140	計画上の継続的な支援の実施回数(e-mailBによる支援)	数字	7		
141	計画上の継続的な支援によるポイント(支援A)	数字	7		
142	計画上の継続的な支援によるポイント(支援B)	数字	7		
143	計画上の継続的な支援によるポイント(合計)	数字	7		
144	実施上の継続的な支援の実施回数	数字	7		
145	実施上の継続的な支援の実施回数(個別支援A)	数字	7		
146	実施上の継続的な支援の合計実施時間(個別支援A)	数字	7		
147	実施上の継続的な支援の実施回数(個別支援B)	数字	7		
148	実施上の継続的な支援の合計実施時間(個別支援B)	数字	7		
149	実施上の継続的な支援の実施回数(グループ支援)	数字	7		
150	実施上の継続的な支援の合計実施時間(グループ支援)	数字	7		
151	実施上の継続的な支援の実施回数(電話Aによる支援)	数字	7		
152	実施上の継続的な支援の合計実施時間(電話Aによる支援)	数字	7		
153	実施上の継続的な支援の実施回数(e-mailAによる支援)	数字	7		
154	実施上の継続的な支援の実施回数(電話Bによる支援)	数字	7		
155	実施上の継続的な支援の合計実施時間(電話Bによる支援)	数字	7		
156	実施上の継続的な支援の実施回数(e-mailBによる支援)	数字	7		
157	継続的な支援によるポイント(支援A)	数字	7		
158	継続的な支援によるポイント(支援B)	数字	7		
159	継続的な支援によるポイント(合計)	数字	7		
160	禁煙指導の実施回数	数字	7		
161	実施上の継続的な支援の終了日	漢字	128		
162	主対応内容(1)	数字	1		
163	委託先保健指導機関番号(1)	英数	10		
164	実施内容(1)	数字	1		
165	主対応内容(2)	数字	1		
166	委託先保健指導機関番号(2)	英数	10		
167	実施内容(2)	数字	1		
168	主対応内容(3)	数字	1		
169	委託先保健指導機関番号(3)	英数	10		
170	実施内容(3)	数字	1		
171	主対応内容(4)	数字	1		
172	委託先保健指導機関番号(4)	英数	10		
173	実施内容(4)	数字	1		
174	主対応内容(5)	数字	1		
175	委託先保健指導機関番号(5)	英数	10		

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】特定保健指導

176	実施内容(5)	数字	1			
177	主対応内容(6)	数字	1			
178	委託先保健指導機関番号(6)	英数	10			
179	実施内容(6)	数字	1			
180	主対応内容(7)	数字	1			
181	委託先保健指導機関番号(7)	英数	10			
182	実施内容(7)	数字	1			
183	主対応内容(8)	数字	1			
184	委託先保健指導機関番号(8)	英数	10			
185	実施内容(8)	数字	1			
186	初回面接①の実施日付	数字	10			
187	初回面接①による支援の支援形態	数字	1			
188	初回面接①の実施時間	数字	7			
189	初回面接①の実施者	数字	1			
190	初回面接①継続的支援予定期間	数字	7			

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】医科(診療行為集計)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	数量データ	数字				
5	点数	数字				
6	補完後点数	数字				
7	回数	数字				
8	補完後回数	数字				
9	1日の情報	数字				
10	2日の情報	数字				
11	3日の情報	数字				
12	4日の情報	数字				
13	5日の情報	数字				
14	6日の情報	数字				
15	7日の情報	数字				
16	8日の情報	数字				
17	9日の情報	数字				
18	10日の情報	数字				
19	11日の情報	数字				
20	12日の情報	数字				
21	13日の情報	数字				
22	14日の情報	数字				
23	15日の情報	数字				
24	16日の情報	数字				
25	17日の情報	数字				
26	18日の情報	数字				
27	19日の情報	数字				
28	20日の情報	数字				
29	21日の情報	数字				
30	22日の情報	数字				
31	23日の情報	数字				
32	24日の情報	数字				
33	25日の情報	数字				
34	26日の情報	数字				
35	27日の情報	数字				
36	28日の情報	数字				
37	29日の情報	数字				
38	30日の情報	数字				
39	31日の情報	数字				
40	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】医科(医薬品集計)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	点数	数字				
5	補完後点数	数字				
6	回数	数字				
7	補完後回数	数字				
8	1日の情報	数字				
9	2日の情報	数字				
10	3日の情報	数字				
11	4日の情報	数字				
12	5日の情報	数字				
13	6日の情報	数字				
14	7日の情報	数字				
15	8日の情報	数字				
16	9日の情報	数字				
17	10日の情報	数字				
18	11日の情報	数字				
19	12日の情報	数字				
20	13日の情報	数字				
21	14日の情報	数字				
22	15日の情報	数字				
23	16日の情報	数字				
24	17日の情報	数字				
25	18日の情報	数字				
26	19日の情報	数字				
27	20日の情報	数字				
28	21日の情報	数字				
29	22日の情報	数字				
30	23日の情報	数字				
31	24日の情報	数字				
32	25日の情報	数字				
33	26日の情報	数字				
34	27日の情報	数字				
35	28日の情報	数字				
36	29日の情報	数字				
37	30日の情報	数字				
38	31日の情報	数字				
39	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】医科(特定器材集計)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	点数	数字				
5	補完後点数	数字				
6	回数	数字				
7	補完後回数	数字				
8	1日の情報	数字				
9	2日の情報	数字				
10	3日の情報	数字				
11	4日の情報	数字				
12	5日の情報	数字				
13	6日の情報	数字				
14	7日の情報	数字				
15	8日の情報	数字				
16	9日の情報	数字				
17	10日の情報	数字				
18	11日の情報	数字				
19	12日の情報	数字				
20	13日の情報	数字				
21	14日の情報	数字				
22	15日の情報	数字				
23	16日の情報	数字				
24	17日の情報	数字				
25	18日の情報	数字				
26	19日の情報	数字				
27	20日の情報	数字				
28	21日の情報	数字				
29	22日の情報	数字				
30	23日の情報	数字				
31	24日の情報	数字				
32	25日の情報	数字				
33	26日の情報	数字				
34	27日の情報	数字				
35	28日の情報	数字				
36	29日の情報	数字				
37	30日の情報	数字				
38	31日の情報	数字				
39	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】医科(特定傷病)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	診療年月	数字				
3	肝疾患有無	数字				
4	高尿酸血症有無	数字				
5	脂質異常有無	数字				
6	高血圧性疾患及び合併症有無	数字				
7	糖尿病及び合併症有無	数字				
8	動脈硬化有無	数字				
9	腎疾患有無	数字				
10	脳血管疾患有無	数字				
11	虚血性心疾患等有無	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】DPC(診療行為集計)

提供形式: 抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	数量データ	数字				
5	点数	数字				
6	補完後点数	数字				
7	回数	数字				
8	補完後回数	数字				
9	1日の情報	数字				
10	2日の情報	数字				
11	3日の情報	数字				
12	4日の情報	数字				
13	5日の情報	数字				
14	6日の情報	数字				
15	7日の情報	数字				
16	8日の情報	数字				
17	9日の情報	数字				
18	10日の情報	数字				
19	11日の情報	数字				
20	12日の情報	数字				
21	13日の情報	数字				
22	14日の情報	数字				
23	15日の情報	数字				
24	16日の情報	数字				
25	17日の情報	数字				
26	18日の情報	数字				
27	19日の情報	数字				
28	20日の情報	数字				
29	21日の情報	数字				
30	22日の情報	数字				
31	23日の情報	数字				
32	24日の情報	数字				
33	25日の情報	数字				
34	26日の情報	数字				
35	27日の情報	数字				
36	28日の情報	数字				
37	29日の情報	数字				
38	30日の情報	数字				
39	31日の情報	数字				
40	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】DPC(医薬品集計)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	点数	数字				
5	補完後点数	数字				
6	回数	数字				
7	補完後回数	数字				
8	1日の情報	数字				
9	2日の情報	数字				
10	3日の情報	数字				
11	4日の情報	数字				
12	5日の情報	数字				
13	6日の情報	数字				
14	7日の情報	数字				
15	8日の情報	数字				
16	9日の情報	数字				
17	10日の情報	数字				
18	11日の情報	数字				
19	12日の情報	数字				
20	13日の情報	数字				
21	14日の情報	数字				
22	15日の情報	数字				
23	16日の情報	数字				
24	17日の情報	数字				
25	18日の情報	数字				
26	19日の情報	数字				
27	20日の情報	数字				
28	21日の情報	数字				
29	22日の情報	数字				
30	23日の情報	数字				
31	24日の情報	数字				
32	25日の情報	数字				
33	26日の情報	数字				
34	27日の情報	数字				
35	28日の情報	数字				
36	29日の情報	数字				
37	30日の情報	数字				
38	31日の情報	数字				
39	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】DPC(特定傷病)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	診療年月	数字				
3	肝疾患有無	数字				
4	高尿酸血症有無	数字				
5	脂質異常有無	数字				
6	高血圧性疾患及び合併症有無	数字				
7	糖尿病及び合併症有無	数字				
8	動脈硬化有無	数字				
9	腎疾患有無	数字				
10	脳血管疾患有無	数字				
11	虚血性心疾患等有無	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】DPC(特定器材集計)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	点数	数字				
5	補完後点数	数字				
6	回数	数字				
7	補完後回数	数字				
8	1日の情報	数字				
9	2日の情報	数字				
10	3日の情報	数字				
11	4日の情報	数字				
12	5日の情報	数字				
13	6日の情報	数字				
14	7日の情報	数字				
15	8日の情報	数字				
16	9日の情報	数字				
17	10日の情報	数字				
18	11日の情報	数字				
19	12日の情報	数字				
20	13日の情報	数字				
21	14日の情報	数字				
22	15日の情報	数字				
23	16日の情報	数字				
24	17日の情報	数字				
25	18日の情報	数字				
26	19日の情報	数字				
27	20日の情報	数字				
28	21日の情報	数字				
29	22日の情報	数字				
30	23日の情報	数字				
31	24日の情報	数字				
32	25日の情報	数字				
33	26日の情報	数字				
34	27日の情報	数字				
35	28日の情報	数字				
36	29日の情報	数字				
37	30日の情報	数字				
38	31日の情報	数字				
39	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】歯科(診療行為集計)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	数量データ	数字				
5	点数	数字				
6	補完後点数	数字				
7	回数	数字				
8	補完後回数	数字				
9	1日の情報	数字				
10	2日の情報	数字				
11	3日の情報	数字				
12	4日の情報	数字				
13	5日の情報	数字				
14	6日の情報	数字				
15	7日の情報	数字				
16	8日の情報	数字				
17	9日の情報	数字				
18	10日の情報	数字				
19	11日の情報	数字				
20	12日の情報	数字				
21	13日の情報	数字				
22	14日の情報	数字				
23	15日の情報	数字				
24	16日の情報	数字				
25	17日の情報	数字				
26	18日の情報	数字				
27	19日の情報	数字				
28	20日の情報	数字				
29	21日の情報	数字				
30	22日の情報	数字				
31	23日の情報	数字				
32	24日の情報	数字				
33	25日の情報	数字				
34	26日の情報	数字				
35	27日の情報	数字				
36	28日の情報	数字				
37	29日の情報	数字				
38	30日の情報	数字				
39	31日の情報	数字				
40	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】歯科(診療行為集計)(SS)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	診療行為数量データ1	数字				
5	診療行為数量データ2	数字				
6	加算数量データ1	数字				
7	加算数量データ2	数字				
8	加算数量データ3	数字				
9	加算数量データ4	数字				
10	加算数量データ5	数字				
11	加算数量データ6	数字				
12	加算数量データ7	数字				
13	加算数量データ8	数字				
14	加算数量データ9	数字				
15	加算数量データ10	数字				
16	加算数量データ11	数字				
17	加算数量データ12	数字				
18	加算数量データ13	数字				
19	加算数量データ14	数字				
20	加算数量データ15	数字				
21	加算数量データ16	数字				
22	加算数量データ17	数字				
23	加算数量データ18	数字				
24	加算数量データ19	数字				
25	加算数量データ20	数字				
26	加算数量データ21	数字				
27	加算数量データ22	数字				
28	加算数量データ23	数字				
29	加算数量データ24	数字				
30	加算数量データ25	数字				
31	加算数量データ26	数字				
32	加算数量データ27	数字				
33	加算数量データ28	数字				
34	加算数量データ29	数字				
35	加算数量データ30	数字				
36	加算数量データ31	数字				
37	加算数量データ32	数字				
38	加算数量データ33	数字				
39	加算数量データ34	数字				
40	加算数量データ35	数字				
41	点数	数字				
42	補完後点数	数字				
43	回数	数字				
44	1日の情報	数字				
45	2日の情報	数字				
46	3日の情報	数字				
47	4日の情報	数字				
48	5日の情報	数字				
49	6日の情報	数字				
50	7日の情報	数字				
51	8日の情報	数字				
52	9日の情報	数字				
53	10日の情報	数字				
54	11日の情報	数字				
55	12日の情報	数字				
56	13日の情報	数字				
57	14日の情報	数字				
58	15日の情報	数字				
59	16日の情報	数字				
60	17日の情報	数字				
61	18日の情報	数字				
62	19日の情報	数字				
63	20日の情報	数字				
64	21日の情報	数字				
65	22日の情報	数字				
66	23日の情報	数字				
67	24日の情報	数字				
68	25日の情報	数字				
69	26日の情報	数字				
70	27日の情報	数字				
71	28日の情報	数字				
72	29日の情報	数字				
73	30日の情報	数字				
74	31日の情報	数字				
75	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】歯科(医薬品集計)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	点数	数字				
5	補完後点数	数字				
6	回数	数字				
7	補完後回数	数字				
8	1日の情報	数字				
9	2日の情報	数字				
10	3日の情報	数字				
11	4日の情報	数字				
12	5日の情報	数字				
13	6日の情報	数字				
14	7日の情報	数字				
15	8日の情報	数字				
16	9日の情報	数字				
17	10日の情報	数字				
18	11日の情報	数字				
19	12日の情報	数字				
20	13日の情報	数字				
21	14日の情報	数字				
22	15日の情報	数字				
23	16日の情報	数字				
24	17日の情報	数字				
25	18日の情報	数字				
26	19日の情報	数字				
27	20日の情報	数字				
28	21日の情報	数字				
29	22日の情報	数字				
30	23日の情報	数字				
31	24日の情報	数字				
32	25日の情報	数字				
33	26日の情報	数字				
34	27日の情報	数字				
35	28日の情報	数字				
36	29日の情報	数字				
37	30日の情報	数字				
38	31日の情報	数字				
39	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】歯科(特定器材集計)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	一連番号	数字				
3	補完後診療識別	数字				
4	点数	数字				
5	補完後点数	数字				
6	回数	数字				
7	補完後回数	数字				
8	1日の情報	数字				
9	2日の情報	数字				
10	3日の情報	数字				
11	4日の情報	数字				
12	5日の情報	数字				
13	6日の情報	数字				
14	7日の情報	数字				
15	8日の情報	数字				
16	9日の情報	数字				
17	10日の情報	数字				
18	11日の情報	数字				
19	12日の情報	数字				
20	13日の情報	数字				
21	14日の情報	数字				
22	15日の情報	数字				
23	16日の情報	数字				
24	17日の情報	数字				
25	18日の情報	数字				
26	19日の情報	数字				
27	20日の情報	数字				
28	21日の情報	数字				
29	22日の情報	数字				
30	23日の情報	数字				
31	24日の情報	数字				
32	25日の情報	数字				
33	26日の情報	数字				
34	27日の情報	数字				
35	28日の情報	数字				
36	29日の情報	数字				
37	30日の情報	数字				
38	31日の情報	数字				
39	診療年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】調剤(情報集計)

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	処方せん受付回	数字				
3	調剤数量	数字				
4	点数(調剤料)	数字				
5	点数(薬剤料)	数字				
6	点数1(加算料)	数字				
7	点数2(加算料)	数字				
8	点数3(加算料)	数字				
9	点数4(加算料)	数字				
10	点数5(加算料)	数字				
11	点数6(加算料)	数字				
12	点数7(加算料)	数字				
13	点数8(加算料)	数字				
14	点数9(加算料)	数字				
15	点数10(加算料)	数字				
16	調剤年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】調剤(基本料・薬学管理料集計)

提供形式: 抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	レセプト通番	英数				
2	処方せん受付回	数字				
3	点数(調剤基本料)	数字				
4	回数1(薬学管理料)	数字				
5	点数1(薬学管理料)	数字				
6	回数2(薬学管理料)	数字				
7	点数2(薬学管理料)	数字				
8	回数3(薬学管理料)	数字				
9	点数3(薬学管理料)	数字				
10	回数4(薬学管理料)	数字				
11	点数4(薬学管理料)	数字				
12	回数5(薬学管理料)	数字				
13	点数5(薬学管理料)	数字				
14	回数6(薬学管理料)	数字				
15	点数6(薬学管理料)	数字				
16	回数7(薬学管理料)	数字				
17	点数7(薬学管理料)	数字				
18	回数8(薬学管理料)	数字				
19	点数8(薬学管理料)	数字				
20	回数9(薬学管理料)	数字				
21	点数9(薬学管理料)	数字				
22	回数10(薬学管理料)	数字				
23	点数10(薬学管理料)	数字				
24	回数11(薬学管理料)	数字				
25	点数11(薬学管理料)	数字				
26	回数12(薬学管理料)	数字				
27	点数12(薬学管理料)	数字				
28	回数1(摘要薬学管理料)	数字				
29	点数1(摘要薬学管理料)	数字				
30	回数2(摘要薬学管理料)	数字				
31	点数2(摘要薬学管理料)	数字				
32	回数3(摘要薬学管理料)	数字				
33	点数3(摘要薬学管理料)	数字				
34	回数1(調剤基本料加算)	数字				
35	点数1(調剤基本料加算)	数字				
36	回数2(調剤基本料加算)	数字				
37	点数2(調剤基本料加算)	数字				
38	回数3(調剤基本料加算)	数字				
39	点数3(調剤基本料加算)	数字				
40	回数4(調剤基本料加算)	数字				
41	点数4(調剤基本料加算)	数字				
42	調剤年月	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】医科個人別医療費

提供形式: 抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月月の単位: 名寄せ: 使用ID 名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
 ※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
 ※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
 ※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	ID1n	英数	64			
2	診療年月	数字	5			
3	診療年度	数字	4			
4	診療月	数字	5			
5	男女区分	数字	1			
6	男女区分名称	漢字	1			
7	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
8	肝疾患有無	数字	1			
9	高尿酸血症有無	数字	1			
10	脂質異常有無	数字	1			
11	高血圧性疾患及び合併症有無	数字	1			
12	糖尿病及び合併症有無	数字	1			
13	動脈硬化有無	数字	1			
14	腎疾患有無	数字	1			
15	脳血管疾患有無	数字	1			
16	虚血性心疾患等有無	数字	1			
17	医療費(月合計)	数字	8			
18	医療費(入院)	数字				
19	医療費(入院外)	数字				
20	診療実日数	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】DPC個人別医療費

提供形式: 抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月月の単位: 名寄せ: 使用ID 名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
 ※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
 ※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
 ※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	ID1n	英数	64			
2	診療年月	数字	5			
3	診療年度	数字	4			
4	診療月	数字	5			
5	男女区分	数字	1			
6	男女区分名称	漢字	1			
7	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
8	肝疾患有無	数字	1			
9	高尿酸血症有無	数字	1			
10	脂質異常有無	数字	1			
11	高血圧性疾患及び合併症有無	数字	1			
12	糖尿病及び合併症有無	数字	1			
13	動脈硬化有無	数字	1			
14	腎疾患有無	数字	1			
15	脳血管疾患有無	数字	1			
16	虚血性心疾患等有無	数字	1			
17	医療費(月合計)	数字				
18	診療実日数	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】歯科個人別医療費

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合に使用します。
※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	ID1n	英数	64			
2	診療年月	数字	5			
3	診療年度	数字	4			
4	診療月	数字	5			
5	男女区分	数字	1			
6	男女区分名称	漢字	1			
7	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
8	医療費(月合計)	数字				
9	診療実日数	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙1)

第三者提供テンプレート(抽出)

【目的別DB】調剤個人別医療費

提供形式:

抽出期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

月の単位:

名寄せ: 使用ID

名寄せ先

※名寄せについては「はじめにご確認ください」シートに説明がございますのでご確認ください。
※2つ目以降は、同条件で複数のレセプト種類へ名寄せする場合には使用します。
※条件が違う名寄せを行う場合は、当シートもしくはブックをコピーしてご使用ください。
※特定健診・保健指導との名寄せは使用IDの選択にかかわらずID1nで実施いたします。

項番	データ項目名(日本語)	型	項目数	出力	項目仕様	条件等記入欄
1	ID1n	英数	64			
2	調剤年月	数字	5			
3	調剤年度	数字	4			
4	調剤月	数字	5			
5	男女区分	数字	1			
6	男女区分名称	漢字	1			
7	保険者番号(匿名化後)	英数	8			
8	医療費(月合計)	数字				

その他・コメント等(フリー記入欄)

(別紙 2)

早産に関する医療費推定に関する定義

1. 早産定義

1. 1. 母親から早産にて出生した児

ICD-10 : 060. 1、060. 3 (060. 0、060. 2 は除く)

レセ電算コード : 6441001、8846723

1. 2. 早産に関連する病名を認めた児

ICD-10 : P00\$-P96\$ (P14\$以外)

1. 3. 児が多胎児の場合を除く

ICD-10 : 084

レセ電算コード : 8836989、8836990、6510001、6518002、6511002、6512002、
6519002、6510004

2. 対象時期

2. 1. 児コードの P07 で入院した後全ての医療費

仕様書

1. 件名 令和3年度ファイバーフォトメトリー記録装置 1式

本仕様書は、国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）が調達する「令和3年度 ファイバーフォトメトリー記録装置 1式」について規定する。

2. 数量 1式

構成内訳

- 1) LED 光源装置 1式
- 2) 蛍光測定用キューブ 1台
- 3) ロータリージョイント 1台
- 4) 専用パッチコード 1式
- 5) モノファイバーカニューラ 1式
- 6) マルチチューズホルダー 1個
- 7) 光パワーメータ 1式
- 8) データレコーダー 1台
- 9) 制御・記録用ノート型PC 1台

3. 研究内容・購入目的

NIESでは、難分解性・高濃縮化学物質による高次捕食動物への毒性評価法に係る調査・検討業務を実施している。鳥類の繁殖能力を評価するためのエンドポイントの精緻化に向けた検討を行うとともに、生殖腺における性分化異常だけでなく、脳における性分化異常を検出できるエンドポイント候補を探索して、試験法に適用するエンドポイントの高度化を検討する。特に、性行動を起こした動物の脳内神経活動を捉え、化学物質ばく露の影響を検証する必要がある。ファイバーフォトメトリー記録装置を用いることで、性行動を起こしたウズラの脳における神経活動を明らかにすることによって、鳥類の成熟脳の交尾行動に関する背景データが得られる。

本調達は、性行動を起こしたウズラの脳における神経活動に関する光遺伝学的解析を行うため、「令和3年度ファイバーフォトメトリー記録装置 1式」を購入するものである。

4. 仕様

「令和3年度ファイバーフォトメトリー記録装置 1式」については、以下の条件を満たす必要がある。

1) LED 光源装置

- ① 465nm および 405nm の 2 色を独立して制御可能であること
- ② CW（一定出力）、TTL 制御、アナログ制御が、それぞれ可能であること
- ③ 装置の本体パネルと制御・記録用 PC のどちらからも制御可能であること
- ④ 465nm 光源は、コア径 960 μ m、開口数 0.63 のパッチコード使用時に 0~130 mW の範囲で任意の光出力が可能であること
- ⑤ 405nm 光源は、コア径 960 μ m、開口数 0.63 のパッチコード使用時に 0~95 mW の範囲で任意の光出力が可能であること

2) 蛍光測定用ミニキューブ

- ① 2 励起用、1 蛍光用、1 標本用の 4 ポート実装されていること
- ② ①の 2 励起の内のひとつのポートは、400~410nm の波長を透過し、以外の波長を透過しないこと
- ③ ①の 2 励起の内のひとつのポートは、460~490nm の波長を透過し、以外の波長を透過しないこと
- ④ ①の蛍光検出用ポートは、500~550nm の波長を透過し、以外の波長を透過しないこと
- ⑤ ④の蛍光検出用ポートは、浜松ホトニクス製、H10722-20 (光センサーモジュール) を直接接続するためのアダプターが実装されていること
- ⑥ 励起用の二つのポート、および、標本用の 3 ポートのコネクタは、FC であること

3) ロータリージョイント

- ① ロータリージョイントは、pigtailed バージョンであり、コア径：400 μ m、開口数：0.57、両端のコネクタは、FCM であること
- ② 2 軸で動作するホルダーが付属していること
- ③ ロータリージョイントとパッチコードを接続するためのアダプターが付属していること
- ④ ③のアダプターは両端 FC コネクタであること

4) 専用パッチコード

- ① 1)の LED 光源装置と、2)の蛍光測定用ミニキューブを接続するためのパッチコードが 2 本付属していること
- ② ①のパッチコードは、透過率 10%のアッテネーター機能が実装されていること
- ③ ①のパッチコードは、コア径 400 μ m、開口数 0.48、長さ 1 m であること
- ④ ①とは別に、低自家蛍光タイプのパッチコードが付属していること
- ⑤ ④のパッチコードは、コア径 400 μ m、開口数 0.57、長さ 1 m であり、片側が FC コネクタ、もう 1 方がジルコニア製 ϕ 2.5mm フェルルールであること

5) モノファイバーカニューラ

- ① コア径：400 μ m、開口数：0.48、長さ：6.0mm、コネクタ：ジルコニア製 2.5mm ϕ フェルールのモノファイバーカニューラが 10 本付属していること
- ② コア径：400 μ m、開口数：0.48、長さ：8.0mm、コネクタ：ジルコニア製 2.5mm ϕ フェルールのモノファイバーカニューラが 10 本付属していること
- ③ 4)の専用パッチコード (低自家蛍光タイプ) と①および②と接続するためのスリーブが 5 個付属していること
- ④ ③のスリーブは、ジルコニア製であり、黒色で塗装されていること

6) マルチキューズホルダー

- ① 5)のモノファイバーカニューラを脳定位手術時に保持するためのホルダーが付属していること
- ② 成茂科学器械研究所製、SMM-100 (固定装置用マニピュレーター) に取付可能であること

7) 光パワーメータ

- ① 320~1100nm の範囲で任意の波長の光出力を計測可能であること
- ② ①の範囲内で 1nm ごとに光センサの感度を自動補正できること
- ③ 50mW までの光出力を測定できる光センサが付属していること

8) データレコーダー

- ① 2 以上のアナログ入力チャンネルを有すること
- ② ①のアナログ入力はゲインアンプが実装されていることにより、入力電圧のレンジを、最小 $\pm 20\text{mV}$ ~ 最大 $\pm 10\text{V}$ の範囲で 8 段階以上、任意に変更可能であること
- ③ ①のアナログ入力は、各チャンネルに個別で、Low Pass Filter、AC フィルター、アンチエイリアシングフィルターがそれぞれ実装されており、各フィルター使用の有無を任意で設定できること。
- ④ ①のアナログ入力は、16bit 以上の分解能を持つこと
- ⑤ $\pm 10\text{V}$ の範囲で、任意波形のアナログ出力が可能であること
- ⑥ トリガー入力機能を有すること
- ⑦ サンプリングレートは、100 kHz まで可能であること
- ⑧ 制御・記録用ソフトウェアのライセンスが付属していること
- ⑨ ⑧のソフトウェアは、チャンネル間の算術演算、サイクル演算、デジタルフィルター処理、微分、積分、平滑化、周波数解析、それぞれの演算が同時にリアルタイムとオフラインの両方で実行可能であること
- ⑩ ⑧のソフトウェアは、取得データの任意の区間において、平均値、標準偏差、標準誤差、中央値、最大値、最大値の時刻、最小値、最小値の時刻、積分値のそれぞれを演算・抽出し表形式で表示することが可能であり、抽出結果をテキスト形式でエクスポート可能であること
- ⑪ ⑧のソフトウェアは、取得データをテキスト形式 (.txt)、IGOR 形式 (.pxp)、MATLAB 形式 (.mat)、EDF 形式 (.edf)、AXON 形式 (.abf) のいずれにもエクスポート可能であること
- ⑫ ⑧のソフトウェアは、入力チャンネルごとに任意時間の遅延表示が可能で遅延表示後の取得データを用いてチャンネル間の算術演算が可能であること

9) 制御・記録用ノート型 PC

- ① 第 10 世代 Core-i7 (i7-10750H) 以上の CPU が実装されていること
- ② 16GB 以上の RAM が実装されていること
- ③ 500GB 以上の SSD が実装されていること
- ④ ③とは別に 2TB 以上の HDD が実装されていること
- ⑤ 4GB 以上の RAM を有するグラフィックカードが実装されていること
- ⑥ DVD スーパーマルチドライブが付属していること
- ⑦ 15 インチ以上の液晶モニターであること
- ⑧ マウスが付属していること
- ⑨ Microsoft 製 Office Home and Business 2019 がプリインストールされていること
- ⑩ 1) の LED 光源装置に付属する制御用ソフトウェアがインストール、動作確認済みであること

⑪ 8) のデータレコーダーに付属する制御・記録用ソフトウェアがインストール、動作確認済みであること

5. 納品場所 茨城県つくば市小野川16-2 国立研究開発法人国立環境研究所

6. 納入期限 令和3年11月30日

7. 協議事項

本仕様書の内容に疑義等が生じた場合は、NIES 担当者と協議し、その指示に従うこと。

8. その他

本調達、契約締結時においての国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）第6条第1項の規定に基づき定められた環境物品等の調達の推進に関する基本方針における特定調達品目に該当する場合は、適合製品を納入すること。

また、納入引渡しが完了した時点より1年間を保証期間と定め、保証期間中における設計及び製作上の原因による故障や不具合に関しては、納入者の責任において補修すること。

提案する機器について事前に当研究所担当者に説明を行い、仕様を満たしていることの確認を受けること。

仕 様 書

- 1 件 名 令和3年度リサイクルの高度化に向けたアルミニウムフローの推計及びデータ整備等業務
- 2 業務契約期間 契約締結日～令和4年3月18日
なお、契約締結は10月上旬を予定するが、事業進捗により前後する可能性がある。
- 3 業務実施場所 請負者において行うものとする。

4 目 的

アルミニウムの展伸材・素形材は、合金種ごとに添加元素が精緻に制御・管理されている。また、リサイクルの核となる再溶解プロセスにおいては、その熱力学特性から不純物の除去が非常に困難である。その為、自動車等の使用済み製品から回収された老廃スクラップを高品質な展伸材にリサイクルすることが困難であり、アルミニウムの主たる循環構造は不純物の許容量が適合した製品へのカスケードリサイクルとなっていた。

この問題を背景に、国立研究法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）では、アルミニウムリサイクルの高度化に向けて、物質フローの革新を可能とする循環構造の検討・定量的検証に取り組んでおり、特に、製品中に共存する合金種の同定を可能とする物質フローモデルの開発を進めている。

そこで本業務では、解析用の基礎データとして、アルミニウムの展伸材・素形材を対象として、合金種別の物質フローデータの推計・整備に取り組む。データ整備に際しては、総務省産業連関表を参考に、「アルミニウム圧延材」部門及び「非鉄金属素形材」部門を合金種分類ごとに細分化した物質フローを作成し、同表と接続（当該部門の部門拡張を実施）する。データ整備及び作表は、2011年及び2015年を対象とする。

5 業 務 内 容

請負者は、本業務の遂行にあたり、NIES 担当者と十分な打合せを行い、以下の(1)～(3)の業務を実施することとする。本仕様書に記載のない細部、あるいは、業務内容に変更の必要性が生じた場合には、速やかにNIES 担当者と協議のうえ、その指示に従うものとする。

業務実施にあたり、数値データの管理は、Microsoft Excel®、MATLAB®等を用いて行い、リンク機能の活用や十分なコメントを付す等して、一次データから最終的な数値の算出までの一連の推計プロセス等を詳細に記録して再現性を十分に担保する。データ整備の書式については、NIES 担当者と十分に協議すること。また、収集した文献等の情報は、典拠情報と共に参考資料として整理して提出すること。

(1) 物質フローデータの推計・整備

a. アルミニウム圧延材

アルミニウム統計年報（日本アルミニウム協会）やアルミニウムハンドブック（日本アルミニウム協会）等を参考に、①合金種別形状別需要部門別需要割合、②合金種別需要部門別需要量を推計・整備した上で、総務省産業連関表を参考に、③産業連関表部門別需要割合を設定した上で、産業連関表の部門分類に対応した④合金種別需要部門別需要量の作成に取り組む。合金種は、1000系～7000系、その他合金種を対象として、4桁分類に基づいたデータ整備に取り組む。

b. 非鉄金属素形材

同様に、アルミニウム統計年報（日本アルミニウム協会）やアルミニウムハンドブック（日本アルミニウム協会）等を参考に、⑤品目別需要部門別需要割合、⑥品目別需要部門別需要量を推計・整備した上で、総務省産業連関表を参考に⑦合金種別需要部門別需要量の作成に取り組む。鋳物、ダイカスト、鍛造品ごとの物質フロー情報を整備した上で、アルミニウム系合金種とその他合金種に細分化したデータ整備に取り組む。

(2) 産業連関表との接続

上記にて整備したデータを産業連関表（2011年表及び2015年表）に接続する。接続は、上記(1)のデータをもとに、「アルミニウム圧延材」部門及び「非鉄金属素形材」部門を拡張することで実施する。その際、その他の部門からの両部門への投入量は、生産量（あるいは生産額）に応じた配分により整備する。接続後は、部門の拡張前後で、同部門の生産額・生産量データに齟齬が無いかの確認を行い、不整合がある場合には、補正を実施する。

上記の実施に際して、産業連関表への物質フローの記述については、下記の文献等を参考にすること。

- ・ Nakamura, S. et al (2007) The Waste Input-Output Approach to Materials Flow Analysis: Concepts and Application to Base Metals, Journal of Industrial Ecology, 11, 50-63.

(3) 報告書の作成

本業務の作業内容や打合せの記録等をまとめた作業報告書を作成する。

6 成果物の提出

請負者は、業務契約期間終了時まで以下に以下の成果物を NIES 担当者へ提出するものとする。NIES 担当者が指定するサーバーへのアップロードを想定するが、容量及びセキュリティの都合により別途のサーバーの利用、物理デバイス（CD-R 等）での納品を妨げるものではない。

(1) 調査報告書（PDF 形式及び Word 形式）及び作成データのファイル 1 式

7 著作権等の扱い

- (1) 請負者は、本業務の目的として作成される成果物に関し著作権法第 27 条及び第 28 条を含む著作権の全てを NIES に無償で譲渡するものとする。
- (2) 請負者は、成果物に関する著作人格権（著作権法第 18 条から第 20 条までに規定された権利をいう。）を行使しないものとする。ただし、NIES が承認した場合は、この限りではない。
- (3) 上記(1)及び(2)にかかわらず、成果物に請負者が既に著作権を保有しているもの（以下「既存著作物」という。）が組み込まれている場合は、当該既存著作物の著作権についてのみ、請負者に帰属する。提出される成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合には、請負者が当該著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

8 情報セキュリティの確保

請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーを遵守し、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。なお、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーは以下 URL において公開している。

(http://www.nies.go.jp/security/sec_policy.pdf)

- ① 請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制、事故時における緊急時の連絡体制について、NIES 担当者に書面で提出すること。
- ② 請負者は、NIES から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- ③ 請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所セキュリティポリシーの履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて NIES の行う情報セキュリティ監査を受け入れること。
- ④ 請負者は、NIES から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄し、文書にて報告すること。
- ⑤ 業務に用いる電算機（パソコン等）は、使用者の履歴が残るものを用いてこれを保存するとともに、施錠等適切な盗難防止の措置を講ずること。また、Winny 等の P2P ソフトをインストールしていないことが確認できたもののみを使用すること。
- ⑥ 再委託することとなる場合は、事前の承諾を得て再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

9 検 査

本業務終了後、NIES 担当者立会いによる本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

10 協 議 事 項

本業務に関し疑義等を生じたときは、速やかに NIES 担当者と協議の上、その指示に従うものとする。

11 そ の 他

請負者は、本業務実施に係る活動において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）を推進するよう努めるとともに、物品の納入等に際しては、基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。

仕 様 書

- 1 件 名 令和3年度センチネル SAR を用いた畳み込みニューラルネットワーク (CNN) による
東南・東アジア地域の水田域抽出及び稲作カレンダー作成業務
- 2 業務契約期間 契約締結日～令和4年2月15日
- 3 業務実施場所 請負者において行うものとする。

4 目 的

国立研究開発法人国立環境研究所(以下「NIES」という。)では、陸域の温室効果ガス収支評価のためのモデル開発の研究を実施している。本調達は、水田域から発生する CH₄ 発生量を評価するため「東南・東アジア地域の水田・水田抽出」ならびに「同地域の稲作カレンダーの作成」を依頼するものである。

5 業 務 内 容

請負者は、本業務の遂行に当たり、NIES 担当者と十分な打合せを行い、以下の業務を実施することとする。

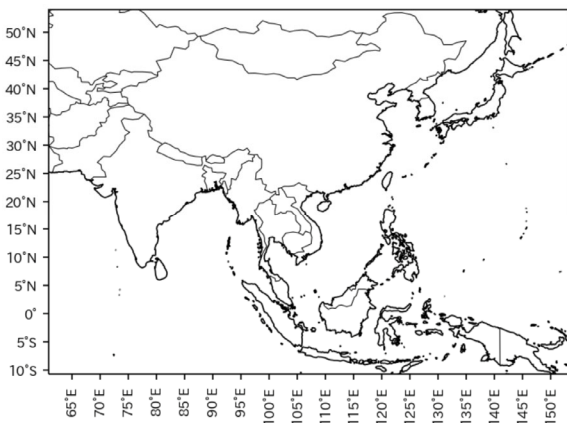
A: 水田マップの精度向上

1) 対象衛星画像

処理を行う衛星画像は以下のとおりとし、請負者が取得する。

MODIS/センチネル NDVI 及びセンチネル SAR

対象領域：東経 60.87°～ 東経 153.39°、南緯 10.76°～ 北緯 53.96°



2) 分類対象

2020 年度の水田面及び非水田面の 2 値判別。

なお解析の際、対象地域の SAR 時系列データを少なくとも 1 年分収集する。必要に応じて、データの収集期間の変更及び他外部データを入力データとして整備する。

3) 分類方法

ディープラーニング (Convolutional neural network; CNN) による分類法とする

4) 精度評価

分類結果の精度評価を行う。

目標達成精度

- ・学習データセットに対して全体正解率 90%以上
- ・サンプリングした水田メッシュに対して 85%以上

Thomlinson et al (1999)は全体正解率 85%以上を実用精度基準としている。
Thomlinson, J. R., P. V. Bolstad, and W. B. Cohen (1999), Coordinating methodologies for scaling landcover classifications from site-specific to global: Steps toward validating global map products, Remote Sens. Environ., 70, 16-28.

B: 稲作カレンダーの作成

1) 対象衛星画像

処理を行う衛星画像は以下のとおりとし、MODIS/NDVI については NIES 担当者が取得し提供する。

MODIS/センチネル NDVI 及びセンチネル SAR
対象領域は A と同じ

2) 分類対象

各水田メッシュにおける移植日と収穫日

3) 分類方法

Tsujimoto et al (2019)の移植日/収穫日推定アルゴリズム等を利用して開発。センチネル SAR や MODIS などの衛星の複数の指標を利用したアルゴリズムの開発を行う。

Tsujimoto, K., Ohta, T., Hirooka, Y., & Homma, K. (2019). Estimation of planting date in paddy fields by time-series MODIS data for basin-scale rice production modeling. Paddy and Water Environment, 17(2), 83-90.

4) アルゴリズムの汎化性能

担当者が収集したサンプル収集地点における移植日・収穫日との比較を行い、アルゴリズムの妥当性を検証する。

6 成果物の提出

請負者は、業務契約期間終了時までに以下の成果物を NIES 担当者へ提出するものとする。

- (1)業務結果報告書（電子データ） 1 部
- (2)分類画像データ 1 式（サーバーを介した提出）
- (3)分類画像解析コード 1 式（サーバーを介した提出）

報告書の仕様は、契約締結時における国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成 12 年法律第 100 号）第 6 条第 1 項の規定に基づき定められた環境物品等の調達の推進に関する基本方針（以下「基本方針」という。）の「印刷」の判断の基準を満たすこと。

ただし、当該「判断の基準」を満たすことが困難な場合には、NIES 担当者の了解を得た場合に限り、代替品による納品を認める。

なお、印刷物にリサイクル適性を表示する必要がある場合は、以下の表示例を参考に、裏表紙等に表示すること。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます
この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料 [A ランク] のみを用いて作製しています。

なお、リサイクル適性が上記と異なる場合は NIES 担当者と協議の上、基本方針 (<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/kihonhoushin.html>) を参考に適切な表示を行うこと。

7 著作権等の扱い

- (1)請負者は、本業務の目的として作成される成果物に関し著作権法第 27 条及び第 28 条を含む著作権の全てを NIES に無償で譲渡するものとする。
- (2)請負者は、成果物に関する著作人格権（著作権法第 18 条から第 20 条までに規定された権利をいう。）を行使しないものとする。ただし、NIES が承認した場合は、この限りではない。
- (3)上記 (1) 及び (2) にかかわらず、成果物に請負者が既に著作権を保有しているもの（以下「既存著作物」という。）が組み込まれている場合は、当該既存著作物の著作権についてのみ、請負者に帰属する。提出される成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合には、請負者が当該著作物の使用

に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

8 情報セキュリティの確保

請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーを遵守し、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。なお、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーは以下URLにおいて公開している。

(http://www.nies.go.jp/security/sec_policy.pdf)

- ①請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制、事故時における緊急時の連絡体制について、NIES 担当者に書面で提出すること。
- ②請負者は、NIES から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- ③請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所セキュリティポリシーの履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて NIES の行う情報セキュリティ監査を受け入れること。
- ④請負者は、NIES から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄し、文書にて報告すること。
- ⑤業務に用いる電算機（パソコン等）は、使用者の履歴が残るものを用いてこれを保存するとともに、施錠など適切な盗難防止の措置を講ずること。また、Winny 等の P2P ソフトをインストールしていないことが確認できたもののみを使用すること。
- ⑥再委託することとなる場合は、事前の承諾を得て再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

9 検 査

本業務終了後、NIES 担当者立会いによる本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

10 協 議 事 項

本業務に関し疑義等を生じたときは、速やかに NIES 担当者と協議の上、その指示に従うものとする。

11 そ の 他

請負者は、本業務実施に係る活動において、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（グリーン購入法）を推進するよう努めるとともに、物品の納入等に際しては、基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。

仕様書

1. 件名 令和3年度 小型ライダー用光源 1台

本仕様書は、国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）が調達する「令和3年度 小型ライダー用光源 1台」について規定する。

2. 数量 1台

3. 研究内容・購入目的

NIES では、環境研究総合推進費による「気候変動に伴う黄砂の発生・輸送に関する変動予測とその検出手法に関する研究」を実施しており、その一部としてライダーネットワークによるエアロゾル鉛直分布の継続観測が業務に含まれている。本調達は、初期導入から10年以上経過した小型ライダーの光源を入れ替えるため、「令和3年度 小型ライダー用光源 1台」を購入するものである。

4. 仕様

「令和3年度 小型ライダー用光源 1台」については、以下の条件を満たす必要がある。

- 1) 基本構成：フラッシュランプ励起 Q-SW 型 Nd:YAG レーザー、第二高調波発生器によるレーザーヘッド、レーザー電源より構成されていること。
- 2) 出力波長、出力軸：532nm、1064nm を1軸で出力すること。
- 3) 最大出力：532nm で30mJ 以上（波長変換前の1064nm で50mJ 以上）であること。
- 4) レーザーヘッドとレーザー電源間の電源・制御信号等のケーブル及び冷却水ホース：レーザーヘッド部、レーザー電源部の両部に脱着式コネクタを備え容易に分離できること。
- 5) レーザーヘッド外観：外形寸法は H50xL260xW75mm から、それぞれ50mm 以上大きく異なること。重量1.5kg 以下であること。
- 6) レーザー電源外観：外形寸法は H360xL450xW140mm から、それぞれ100mm 以上大きく異なること。重量15kg 以下であること。
- 7) 電源：外付けトランス等の付属品無しで、単相 AC100～240V, 50/60Hz で動作すること。
- 8) リモートコントロール：RS-232C 等によるリモートコントロールが可能であり、リモートコントロールは電源投入と同時に（手動による設定なしに）可能であること。
- 9) レーザーヘッド冷却器：レーザー電源に内蔵された空冷型冷却器であること。

5. 納品場所 茨城県つくば市小野川16-2 国立研究開発法人国立環境研究所

6. 納入期限 令和4年2月28日

7. 協議事項

本仕様書の内容に疑義等が生じた場合は、NIES 担当者と協議し、その指示に従うこと。

8. その他

本調達が、契約締結時においての国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成 12 年法律第 100 号）第 6 条第 1 項の規定に基づき定められた環境物品等の調達の推進に関する基本方針における特定調達品目に該当する場合は、適合製品を納入すること。

また、納入引渡しが完了した時点より 1 年間を保証期間と定め、保証期間中における設計及び製作上の原因による故障や不具合に関しては、納入者の責任において補修すること。

仕 様 書

- 1 件 名 令和3年度廃棄物最終処分場の実態情報のデータベース構築に係る業務
- 2 業務契約期間 契約開始日～令和4年2月18日
- 3 業務実施場所 請負者において行うものとする。

4 目 的

国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）では、廃棄物最終処分場における長期的な維持管理方策の決定を支援するための将来予測手法の開発を行っている。実用面に優れた予測手法を構築するためには、日本全国の廃棄物最終処分場の実態情報を一元管理するためのデータベースを構築し、それらを統計学的側面から類型化するためのデータ抽出や可視化を効率的に行うための研究基盤が必要である。本仕様書は、その研究基盤に必要な要件を規定するものである。

5 業 務 内 容

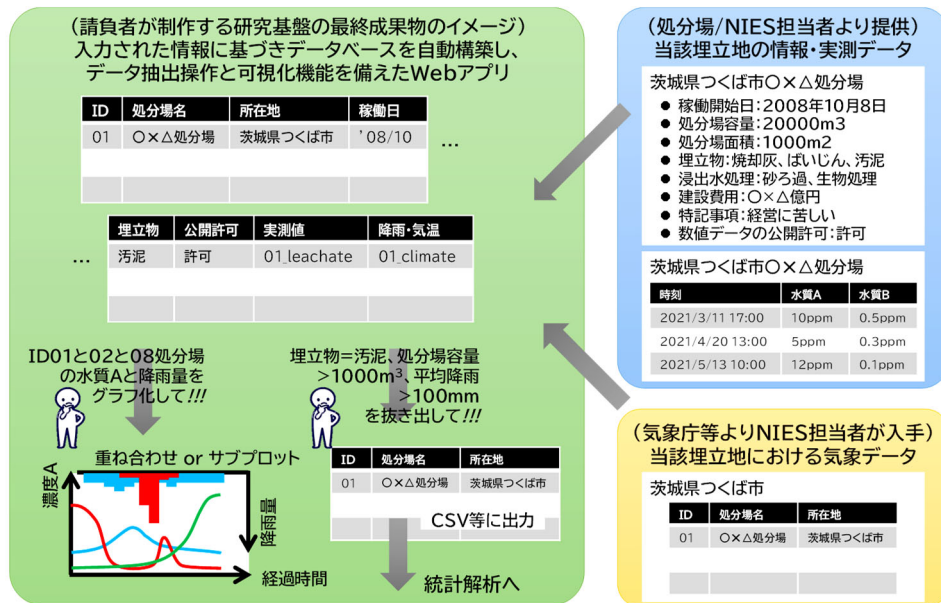
請負者は、本業務の遂行に当たり、NIES 担当者と十分な打合せを行い、以下の業務を実施することとする。

(1) 開発する研究基盤の概要

本業務では、全国数千か所以上にも及ぶ廃棄物最終処分場を対象とし、その実態を表わす文字情報や数値データ、各処分場における時系列的な観測データを取り扱うことから、巨大データの扱いに長けた MATLAB (Mathworks 社) を用いて開発を行うものとする。

また開発した研究基盤は、そこに最新情報を与えるために、廃棄物最終処分場の運営者にデータ提供への協力を求める必要があることから、データベースの共同開発を念頭に、開発状況がデータ提供者側にもわかるように Web 上で運用可能なアプリケーションとする。ユーザーの使い勝手に配慮する必要があることから、NIES 担当者との十分な議論を重ねながら進めること。

下図は最終成果物のイメージを示す。



(2) データベースの仕様

想定されるデータベースの項目は下表のとおりである。これらの入力値をもとにデータベースを構築するとともに、入力支援インターフェースを作成すること。入力支援インターフェースは、ユーザービリティに配慮する必要があるため NIES 担当者との議論を重ねながら進めること。

なお、表中の浸出水、ガス発生量、地中温度については、具体的な項目名と数は NIES 担当者の研究進捗とともに指示する。現段階で想定している浸出水は 8 項目 (pH、EC、BOD、COD、TOC、T-N、Ca、Cl)、ガス発生量は 2 項目 (CH₄、CO₂)、地中温度は 1 地点である。データベースに入力するための情報取得とデータベースへの入力は NIES 担当者によって実施する。

項目	データの型	入力値(例)
廃棄物処分場の名称	文字列	〇〇〇処分場
廃棄物処分場のID	数値	123456789
所在	文字列	〇〇〇県〇〇〇市…
管理者	文字列	〇〇〇市
供用開始	日付	〇〇〇〇年
埋立終了時期	日付	〇〇〇〇年
廃止完了時期	日付	〇〇〇〇年
埋立面積	数値	〇〇〇〇m ²
埋立容積	数値	〇〇〇〇m ³
残余容量	テーブル型(時系列データ)	〇〇〇〇m ³
埋立地の状態	文字列	埋立前/埋立中/埋立終了/閉鎖
埋立ごみの種類	文字列	焼却灰、汚泥、プラスチック等
地形	文字列	山間/平地/海面/水面
構造	文字列	好気/準好気/嫌気
水処理	文字列	ろ過、生物処理、活性炭吸着等
内部保有水の状況	文字列	水没有り/水没無し
覆土	文字列	即日覆土/中間覆土/最終覆土
ガス抜き管	文字列	計画的に延長/延長有/延長無
気温	テーブル型(時系列データ)	〇〇〇°C
降雨量	テーブル型(時系列データ)	〇〇〇mm/d
気圧	テーブル型(時系列データ)	〇〇〇hPa
湿度	テーブル型(時系列データ)	〇〇〇%
浸出水 A、B、C…	テーブル型(時系列データ)	〇〇〇ppm
ガス発生量 A、B、C…	テーブル型(時系列データ)	〇〇〇L
地中温度 A、B、C…	テーブル型(時系列データ)	〇〇〇°C

(3) 抽出操作機能

構築したデータベースから、ユーザーの指定する条件に従い、ヒットしたレコードを抽出できること。抽出したレコード一覧は画面上に表示するとともに、それらを必要に応じてテキストファイル等に出力できる機能をもつこととする。検索方式は下表に従うものとする。

検索対象	検索値の種類	検索方法(例)
廃棄物処分場の名称、所在、管理者、埋立地の状態、埋立ごみの種類、地形、構造、水処理、内部保有水の状況、覆土、ガス抜き管	文字列	<ul style="list-style-type: none"> 各検索対象項目に設けられたプルダウンメニューからの絞り込み 各検索対象項目に対するユーザーの指定する文字列で検索
廃棄物処分場のID	数値	<ul style="list-style-type: none"> 各検索対象項目に対するユーザーの指定する数値で検索
埋立面積、埋立容量	数値	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーの指定する数値範囲で絞り込み(例えば、「～以上」、「～以下」、「～以上かつ～以下」)
供用開始、埋立終了時期、廃止完了時期	日付	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーの指定する日付で検索 ユーザーの指定する期間から絞り込み(例えば、「埋立終了時期-供用開始日>〇〇年以上」、「廃止完了時期-埋立終了時期>〇〇年以上」)
気温、降雨量、気圧、湿度	数値	<ul style="list-style-type: none"> 検索対象の時系列データの平均値、標準偏差、最小値、最大値に対してユーザーの指定する数値範囲で絞り込み(例えば、「～以上」、「～以下」、「～以上かつ～以下」)
浸出水、ガス発生量、地中温度	数値	<ul style="list-style-type: none"> 検索対象の時系列データの平均値、標準偏差、最小値、最大値に対してユーザーの指定する数値範囲で絞り込み(例えば、「～以上」、「～以下」、「～以上かつ～以下」)

		● 検索対象の時系列データの時間変化率に対してユーザーの指定する数値範囲で絞り込み（例えば、「～以上」、「～以下」、「～以上かつ～以下」）
--	--	---

(4) 可視化機能

ユーザーが選択（複数可）したレコードデータを用いて、XY 散布図を作成する。X 軸、Y 軸に設定し得るパラメータは下表のとおりである。なおユーザー定義とは、データベース内で使用している内部変数や MATLAB の関数を用いて、X 軸・Y 軸を、数式で自由に表現できるものとする。例えば、X 軸に LOG(処分場容量)、Y 軸に MAX(浸出水 A) というような作図が可能であること。

X 軸	Y 軸
日付	日付
経過時間	経過時間
濃度 A、B、C…	濃度 A、B、C…
ガス発生量 A、B、C…	ガス発生量 A、B、C…
地中温度 A、B、C…	地中温度 A、B、C…
気温	気温
気圧	気圧
湿度	湿度
日降雨量	日降雨量
月降雨量	月降雨量
累積降雨量	累積降雨量
ユーザー定義	ユーザー定義

(5) 成果報告会

請負者は、上記(1)～(4)に係る説明資料を業務完了報告書として提出するとともに、NIES 担当者を対象に、成果物のデモンストレーションも含めるプレゼンテーションを実施すること。プレゼンテーションを実施する場所は、NIES つくば本部における資源循環・廃棄物研究センター内の会議室を基本とするが、場合によってはオンラインでの開催も許可する。その後 NIES 担当者からの質問がある場合には適宜回答すること。

6 成果物の提出

請負者は、業務契約期間終了時まで以下の成果物を NIES 担当者へ提出するものとする。

- (1) 業務完了報告書 一部
- (2) 業務完了報告書、及び成果物を収録した電子媒体（CD-R、またはDVD-R）一式

報告書の仕様は、契約締結時における国等による環境物品等の調達に関する法律（平成 12 年法律第 100 号）第 6 条第 1 項の規定に基づき定められた環境物品等の調達の推進に関する基本方針（以下「基本方針」という。）の「印刷」の判断の基準を満たすこと。

ただし、当該「判断の基準」を満たすことが困難な場合には、NIES 担当者の了解を得た場合に限り、代替品による納品を認める。

なお、印刷物にリサイクル適性を表示する必要がある場合は、以下の表示例を参考に、裏表紙等に表示すること。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます
この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料 [A ランク] のみを用いて作製しています。

なお、リサイクル適性が上記と異なる場合は NIES 担当者との協議の上、基本方針 (<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/kihonhoushin.html>) を参考に適切な表示を行うこと。

7 著作権等の扱い

- (1) 本業務の実施に伴いもたらされた成果物（ソフトウェアアプリケーション等）の著作権について、研究用途で用いる場合、NIES は無期限、非独占、ロイヤルティフリーで使用できるものとする。ただし商用目的または特許等のその他の知的財産の創出等があった場合は別途協議を行うものとする。
- (2) 第三者（例えば処分場等）が当成果物（ソフトウェアアプリケーション等）を使用したい場合、NIES の許可があれば使用できるものとする。
- (3) NIES 及び請負者は、本業務の実施に伴い知的財産が得られたときは、速やかに相手方にその旨を通

知し、その後の取扱いについて協議するものとする。

- (4) NIES 及び請負者は、第三者に対し、共有の知的財産権について、その持分を譲渡しようとするとき、その持分を目的として質権を設定しようとするとき、又は専用実施権等を設定し、若しくは通常実施権等を許諾しようとするときは、事前にその旨を相手方に通知し書面により同意を得なければならない。ただし、NIES が独占的实施権等を有する知的財産権については、請負者は第三者には実施の許諾を行わないものとする。
- (5) NIES 及び請負者は、本業務で得たノウハウ及び成果有体物の管理義務及び秘密保持義務を遵守のうえ、自らが行う研究活動のために、相手方の業務成果を無償で使用するができる。
- (6) 請負者は、成果物に関する著作権者人格権（著作権法第 18 条から第 20 条までに規定された権利をいう。）を行使しないものとする。ただし、NIES が承認した場合は、この限りではない。
- (7) 上記(6)にかかわらず、成果物に請負者が既に著作権を保有しているもの（以下「既存著作物」という。）が組み込まれている場合は、当該既存著作物の著作権についてのみ、請負者に帰属する。提出される成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合には、請負者が当該著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

8 情報セキュリティの確保

請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーを遵守し、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。なお、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーは以下 URL において公開している。

(http://www.nies.go.jp/security/sec_policy.pdf)

- ① 請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制、事故時における緊急時の連絡体制について、NIES 担当者に書面で提出すること。
- ② 請負者は、NIES から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- ③ 請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所セキュリティポリシーの履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて NIES の行う情報セキュリティ監査を受け入れること。
- ④ 請負者は、NIES から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄し、文書にて報告すること。
- ⑤ 業務に用いる電算機（パソコン等）は、使用者の履歴が残るものを用いてこれを保存するとともに、施錠など適切な盗難防止の措置を講ずること。また、Winny 等の P2P ソフトをインストールしていないことが確認できたもののみを使用すること。
- ⑥ 再委託することとなる場合は、事前の承諾を得て再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

9 検 査

本業務終了後、NIES 担当者立会いによる本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

10 協 議 事 項

本業務に関し疑義等を生じたときは、速やかに NIES 担当者と協議の上、その指示に従うものとする。

11 そ の 他

請負者は、本業務実施に係る活動において、国等による環境物品等の調達に関する法律（グリーン購入法）を推進するよう努めるとともに、物品の納入等に際しては、基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。

仕 様 書

- 1 件 名 令和3年度スマートフォンアプリケーション「みんなの適応 A-PLAT+」の開発運用業務
- 2 業務契約期間 契約締結日～令和4年3月31日
- 3 業務実施場所 請負者及び国立研究開発法人国立環境研究所において行うものとする。

4 目 的

国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）は熱中症等の気候変動影響に対する適応行動を促すことを目的としてスマートフォンアプリケーション「みんなの適応 A-PLAT+（以下「A-PLAT+」という。）」の開発を行っており、令和3年7月にAndroid版、同8月にiOS版を公開した。A-PLAT+は暑さ指数（WBGT値）等の観測・予測データを発信しており、これらの情報に基づいた適応行動の有無やその内容を評価することで、適応行動の効果やそれを促す適切な情報提供について解析することが可能である。

本業務は、A-PLAT+の開発を継続するため、A-PLAT+の改良及びOS（iOS及びAndroid OS）のメジャーバージョンアップへの対応等を行うものである。

5 業 務 内 容

請負者は、A-PLAT+（iOS/Android版）について、NIES担当者と十分な打合せを行い、その指示のもと以下の業務を実施する。

- (1) NIES担当者が収集するアプリ利用者からの意見等に基づきA-PLAT+の改善点を検討し、NIES担当者の確認を得たうえで実装する（iOS/Android版それぞれ3件程度）。ただし、大規模な修正が必要となる場合の対応については別途協議するものとする。
- (2) iOS及びAndroidにおいて新しいメジャーバージョンのOSがリリースされた際、新バージョンにて動作確認テストを実施する。正常に動作しない機能が見つかった場合、アプリケーションの修正及びテストを実施する。ただし、大規模な修正が必要となる場合の対応については別途協議するものとする。また、実機によるテストは必須とする。なお、確認用の実機については、NIESが保有する端末により最新OSでの確認ができる場合、NIESとの協議により貸出を行うことも可能である。
- (3) アプリケーションの仕組みを十分に理解した上でソースコードを確認し、日々報告される脆弱性情報を確認する。A-PLAT+においてクリティカルな脆弱性と判断される内容が見つかった場合、一次対応を検討し報告する。アプリの実装に問題がある場合、修正内容の概要及び影響範囲、修正方法をNIES担当者に報告し、アプリケーションの修正及びテストを実施する。ただし、大規模な修正が必要となる場合の対応については別途協議するものとする。また、実機によるテストは必須とする。OSやライブラリ等に問題がある場合、対応方針・修正可否等をまとめて報告するものとする。脆弱性の有無にかかわらず、月1回を目安に報告を行うものとする。
- (4) (1)～(3)にて改良したアプリをApp Store及びGoogle Playストアに登録する作業（それぞれ2回ずつを想定）を補助し、NIES担当者が行う作業について内容の確認及び支援を行う。なお、デベロッパーアカウントはNIESが管理するものを使用する予定である。

ソースコード、設計書、テストケース、アプリケーション利用手順書はNIESから提供する。なお、請負者はこれらの提供物からアプリケーションの仕組みや構成を読み取るものとする。テストケースは修正内容に応じて随時修正のうえ、テスト結果を記録するものとする。アプリケーション利用手順書は記載の内容に対して変更が生じた際、その変更を反映するものとする。NIESが行う必要がある作業については、その作業内容及び手順を担当者に伝えるなど、作業を円滑に進めるための支援を行う。請負者は、修正内容の概要、修正方法、対応状況等をまとめた報告書を都度提出するものとする。業務の進め方、不具合への対応方針はNIES担当者との相談により決定する。

6 成果物の提出

請負者は、業務契約期間終了時まで以下に以下の成果物をNIES担当者へ提出するものとする。

- (1) 作業内容報告書（電子ファイル） 1部
- (2) 作成したアプリケーション、ツール類、等すべての電子ファイル一式 1部

7 著作権等の扱い

- (1) 請負者は、本業務の目的として作成される成果物に関し著作権法第 27 条及び第 28 条を含む著作権の全てを NIES に無償で譲渡するものとする。
- (2) 請負者は、成果物に関する著作権者人格権（著作権法第 18 条から第 20 条までに規定された権利をいう。）を行使しないものとする。ただし、NIES が承認した場合は、この限りではない。
- (3) 上記(1)及び(2)にかかわらず、成果物に請負者が既に著作権を保有しているもの（以下「既存著作物」という。）が組み込まれている場合は、当該既存著作物の著作権についてのみ、請負者に帰属する。提出される成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合には、請負者が当該著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

8 情報セキュリティの確保

請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーを遵守し、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。なお、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーは以下 URL において公開している。（http://www.nies.go.jp/security/sec_policy.pdf）

- ① 請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制、事故時における緊急時の連絡体制について、NIES 担当者に書面で提出すること。
- ② 請負者は、NIES から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- ③ 請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所セキュリティポリシーの履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて NIES の行う情報セキュリティ監査を受け入れること。
- ④ 請負者は、NIES から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄し、文書にて報告すること。
- ⑤ 業務に用いる電算機（パソコン等）は、使用者の履歴が残るものを用いてこれを保存するとともに、施錠など適切な盗難防止の措置を講ずること。また、Winny 等の P2P ソフトをインストールしていないことが確認できたもののみを使用すること。
- ⑥ 再委託することとなる場合は、事前の承諾を得て再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

9 検 査

本業務終了後、NIES 担当者に提出された成果物を用いて本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

10 協 議 事 項

本業務に関し疑義等を生じたときは、速やかに NIES 担当者と協議のうえ、その指示に従うものとする。

11 そ の 他

請負者は、本業務実施に係る活動において、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（グリーン購入法）の趣旨に則り、グリーン購入を推進するよう努めるとともに、物品の納入等に際しては、基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。

仕 様 書

- 1 件 名 令和3年度地域関係主体の協働による災害廃棄物対策事例の調査業務
- 2 業務契約期間 契約締結日～令和4年3月25日
- 3 業務実施場所 請負者において行うものとする。

4 目 的

災害廃棄物を円滑かつ適切に処理するには、平時の事前準備が欠かせない。災害廃棄物処理に向けた平時における事前準備の取組（以下「災害廃棄物対策」という。）として、これまでは自治体職員による災害廃棄物処理計画の策定や職員の人材育成研修が主流であった。これらの対策は、災害廃棄物処理を主導する自治体組織・職員の能力を醸成する上で有効である。しかし、災害廃棄物処理は自治体を含む地域関係主体の連携が欠かせないことから、これまでの対策に加え、地域全体としての災害廃棄物への対応力を向上させるような災害廃棄物対策が求められる。

本業務の目的は、地域としての災害廃棄物対応力の向上に資するような災害廃棄物対策について基礎調査を行い、基礎資料として取りまとめるとともに、国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）が運営するシステムで公開する準備を整えることにある。

5 業 務 内 容

請負者は、本業務の遂行に当たり、NIES 担当者と十分な打合せを行い、以下の業務を実施することとする。

(1) 地域関係主体の協働による災害廃棄物対策事例の調査

基礎自治体（廃棄物担当課、防災担当課、社会福祉担当課等）に加え、廃棄物処理に係る地域の関係主体（社会福祉協議会、市民、自治会、地域の廃棄物事業者、他）のうち複数種類の主体が合同で企画実施した、または複数種類の主体が対面で参画した災害廃棄物対策事例を10件程度調査し、表1に示す基礎情報をまとめる（対策事例1件当たりA4用紙4枚程度の分量）。また、対策の実施主体より、関連する行政資料や写真も可能な限り入手する。

調査は、文献調査、電話・電子メールによる机上調査を基本とする。事例は、以下の種類のいずれかに含まれるものを基本とし、新たな類型に属すると考えられる事例が生じた場合にはNIES 担当者の確認を得る。なお、NIES が運営する災害廃棄物対策マネジメントツール：Sai-hai のデータベースに登録されている事例（主に平成27年度～令和元年度までに実施された環境省モデル事業）は調査対象に含めないこと。登録されている事例のリストは、必要に応じて、業務開始後に提供する。

【調査対象事例の類型（いずれも、複数の地域関係主体による協働がみられた事例とする）】

- a) 仮置場候補地の特定
- b) 災害廃棄物の分別・排出方法に関する具体的な体制・協定・ルールの検討
- c) 仮置場の運営方法に関する具体的な体制・協定・ルールの検討
- d) 廃棄物処理施設が被災した場合の具体的な体制・協定・ルールの検討及び関連する情報の分析、訓練の実施
- e) 被災自治体を支援するための協定・ルールの検討及び関連する情報の分析、訓練の実施
- f) 災害廃棄物処理計画や対応マニュアルの作成

表1 災害廃棄物対策の基礎情報

項目	内容
対策名	対策の名称
対策主体	対策を企画・立案・実施した主体（複数の場合は、主たる団体とそれ以外で分けて把握）
対策実施年月日	対策を実施した年月日
対策の企画・実施に必要な時間	企画・立案を含む対策準備にかかった期間（〇日程度、〇週間程度、〇か月程度など）
対策の目的	対策によりどのような意識・能力等の醸成を狙ったか（複数あればすべて）
実施に至った経緯	なぜ当該対策を実施することになったのかの動機・経緯
想定した災害	地震・津波、水害、土砂災害、竜巻、台風など、想定した具体的

	な災害種類（特になければ「全災害」とする）
対策の具体的内容	対策において主催者・参加者・関係者が実施した作業・行動の具体的内容
企画立案方法	対策を実施するに至るまでの調整や準備の内容
対応するレジリエンス目標	1. 廃棄物処理システムへの被害を最小化する、2. 市民の災害廃棄物対応力を高める、3. 災害廃棄物処理に必要な資源を確保する、4. 被災状況に応じて計画的に災害廃棄物に対応できる、5. 脆弱性を克服できる環境をつくる、の5目標（「レジリエンス目標」）のうち、いずれの目標の達成に寄与する対策であるかの判定
対策の効果	対策を実施したことで醸成された関係主体の意識・能力や関係主体間の関係性。また、対策によって得られた具体的なアウトプット（〇〇との支援協定、××件の仮置場候補地のリスト等）
参考資料	対策実施や対策のアウトプットに係る資料（各資料について、公開可能/不可を確認する）

(2) Sai-hai の対策データベースにおける調査結果の公開準備

5. (1) の結果を、Sai-hai の対策リストデータベースで公開するための準備を行う。具体的には、まず、Sai-hai の対策リストデータベースに転記することを前提とした「災害廃棄物対策整理フォーム」を表計算ソフト等で作成し、NIES 担当者の了解を得る。このフォームは、各入力項目に対して字数制限を設け、本業務終了後も、自治体担当者が直接記入しやすく作りやすく作成する。その上で、各調査結果を要約した文章を上記フォームに記入し、調査対象自治体に対して Sai-hai において公開することの了解を得る。

(3) 報告書の作成

本業務の目的、方法、結果を取りまとめた報告書を作成するとともに、調査により得られた発言録、写真、関連資料はデータ集として報告書別添資料とする。

6 成果物の提出

請負者は、業務契約期間終了時まで以下に以下の成果物を NIES 担当者へ提出するものとする。

(1) 業務結果報告書及び別添資料を収録した DVD-R 1 部

7 著作権等の扱い

- (1) 請負者は、本業務の目的として作成される成果物に関し著作権法第 27 条及び第 28 条を含む著作権の全てを NIES に無償で譲渡するものとする。
- (2) 請負者は、成果物に関する著作権者人格権（著作権法第 18 条から第 20 条までに規定された権利をいう。）を行使しないものとする。ただし、NIES が承認した場合は、この限りではない。
- (3) 上記 (1) 及び (2) にかかわらず、成果物に請負者が既に著作権を保有しているもの（以下「既存著作物」という。）が組み込まれている場合は、当該既存著作物の著作権についてのみ、請負者に帰属する。提出される成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合には、請負者が当該著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

8 情報セキュリティの確保

請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーを遵守し、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。なお、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーは以下 URL において公開している。

(http://www.nies.go.jp/security/sec_policy.pdf)

- ① 請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制、事故時における緊急時の連絡体制について、NIES 担当者に書面で提出すること。
- ② 請負者は、NIES から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- ③ 請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所セキュリティポリシーの履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて NIES の行う情報セキュリティ監査を受け入れること。
- ④ 請負者は、NIES から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄し、文書にて報告すること。
- ⑤ 業務に用いる電算機（パソコン等）は、使用者の履歴が残るものを用いてこれを保存するとともに、施錠など適切な盗難防止の措置を講ずること。また、Winny 等の P2P ソフトをインストールしていないことが確認できたもののみを使用すること。

⑥再委託することとなる場合は、事前の承諾を得て再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

9 検 査

本業務終了後、NIES 担当者立会いによる本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

10 協 議 事 項

本業務に関し疑義等を生じたときは、速やかに NIES 担当者と協議の上、その指示に従うものとする。

11 そ の 他

請負者は、本業務実施に係る活動において、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（グリーン購入法）を推進するよう努めるとともに、物品の納入等には、基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。

仕 様 書

1. 件 名

令和3年度エコチル調査に係るデータ管理補助派遣業務（その2）

2. 目 的

国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）における「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」において、環境汚染物質が子どもの健康や成長発達に与える影響を解明するための大規模疫学調査研究を行っている。

本研究を円滑に推進するため、エコチル調査における解析用データセットの作成及び関連する業務を行う。

3. 事業所の名称

国立研究開発法人国立環境研究所（茨城県つくば市小野川16-2）

4. 勤務場所

茨城県つくば市小野川16-2

国立研究開発法人国立環境研究所環境リスク・健康領域エコチル調査コアセンター

電話番号 029-850-2359

なお、感染症の蔓延等による自宅就業の協力依頼があった場合等で、遠隔でも実施可能な業務についてはNIESと調整の上実施場所を変更することも可能とする。

5. 組織単位

エコチル調査コアセンター（エコチル調査コアセンター長）

6. 派遣期間

令和3年10月18日から令和4年3月31日まで

7. 勤務形態及び員数

（1）勤務時間 週3日（火曜日、水曜日、木曜日）とし、業務状況により、曜日変更も可能とする（祝祭日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く。）。

各日9:00～16:00のうち、休憩時間12時～13時を除く実働6時間とする。

指揮命令者の指示により時間外労働及び休日出勤もあり得るものとする。

この場合、時間外労働は、4時間/日、45時間/月、360時間/年以内とする。

また、休日における労働は同一週内の勤務日との振替を原則とするが、振り替えられない場合の休日労働は2日/月の範囲内とする。

（2）員 数 1名

8. 責任の程度

（1）役職名

なし

（2）具体的責任の内容

担当業務の遂行責任のみ

9. 派遣労働者を協定対象労働者に限定するか否かの別

限定しない。

10. 派遣労働者を派遣元で無期雇用されている派遣労働者又は60歳以上の派遣労働者に限定するか否かの別

別

限定しない。

11. 業務内容等
特記仕様書によるものとする。
12. 福利厚生
ロッカー、職員食堂、入館証、派遣先の施設及び設備について便宜供与する。
また、作業に必要な備品及び消耗品について便宜供与する。
13. 報告書の提出
勤務報告書の提出
派遣労働者は別紙1の勤務報告書に勤務時間終了毎に所要事項を記載し、指揮命令者の確認を受けるものとする。なお、別紙1様式と同様程度の勤怠管理ができるものであれば、事前に監督職員の了解を受け、別紙1に変えることができるものとする。
また、月末については、確認を受けた後、派遣先責任者に提出するものとする。
14. 勤務状況の報告
派遣先責任者は、派遣労働者から13.の提出を受けたときは、速やかに派遣元責任者へ報告するものとする。
15. 業務完了報告書等の提出
派遣元責任者は、14.の報告を受けたときは、速やかに業務完了報告書及び派遣元管理台帳の写を派遣先責任者へ報告するものとする。
16. 検査
指揮命令者の確認を受けた13.に定める報告書及び派遣元責任者から提出のあった15.に定める報告書等により行うものとする。
17. 当該業務に係る責任者及び指揮命令者
 - (1) 派遣元責任者
役 職
氏 名
電話番号
 - (2) 派遣元苦情処理担当者
役 職
氏 名
電話番号
 - (3) 派遣先責任者
役 職 国立研究開発法人国立環境研究所総務部人事課長
氏 名 金子 浩二
電話番号 029-850-2586
 - (4) 指揮命令者
役 職 国立研究開発法人国立環境研究所環境リスク・健康領域
エコチル調査コアセンター主任研究員
氏 名 谷口 優
電話番号 029-850-2359
 - (5) 派遣先苦情処理担当者
役 職 国立研究開発法人国立環境研究所環境リスク・健康領域
エコチル調査コアセンター長
氏 名 山崎 新
電話番号 029-850-2226
18. その他
本仕様書に定めのない事項又は業務内容の変更等については、必要に応じて派遣元会社と指揮命令者が協議のうえ定めるものとする。

特記仕様書

1. 件名

令和3年度エコチル調査に係るデータ管理補助派遣業務（その2）

2. 目的

国立研究開発法人国立環境研究所における「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」において、環境汚染物質が子どもの健康や成長発達に与える影響を解明するための大規模疫学調査研究を行っている。

本研究を円滑に推進するため、エコチル調査における解析用データセットの作成及び関連する業務を行う。

3. 業務内容

- (1) エコチル調査等で収集された大規模データのハンドリング及び当該作業の実施手順書の作成（新規及び過去の両方を対応）
- (2) (1) で作成されるデータセットの新規作成及び過去にさかのぼるデータセット両方を用いた集計・抽出結果のエクセル・パワーポイント等への出力
- (3) エコチル調査等のデータクリーニングに関わる手順のプログラムコード化（マクロプログラム作成等）及びクリーニング作業。なおプログラムを作成する際に翻訳業務を行う。
- (4) ユニットセンター等に所属する研究者等からのエコチル調査のデータセットに関わる問合せへの対応
- (5) 上記（1）から（4）の他、指揮命令者の指示に従い、必要な業務を行う。

4. 必要条件・資格等

上記3. の業務を行うために、派遣労働者は以下の条件を必ず満たしている者でなければならない。

- (1) 学歴等
高等学校卒業以上の学歴を有すること。
- (2) 技術的能力
 - ・データ解析ソフトウェア SAS を用いたデータセットの入出力の制御や結合、加工ができること。特に、CSV 等で作成されたデータの SAS データセット化及びその逆（SAS データセットの CSV・テキストファイル化）、データのマージ等ができること。
 - ・SAS データセットから詳細レポートや要約レポート作成ができること。（PROC ステートメントや関数を使用してプログラムの作成し、データの集計やレポートを作成できること。）
- (3) 実務経験
大学・研究機関及び民間企業等において、SAS を用いて、変数が 20 以上ある医薬関係の調査に関わるデータセットの作成、ハンドリング業務 3 年以上の経験があること。

5. 機密の保持

業務遂行上知り得た情報等について、むやみに第三者に伝えてはならない。判断しかねる事態が生じた際は、必ず指揮命令者の指示を仰ぐものとする。

(別紙1)

勤務報告書

令和 年 月分

氏名 _____

日(曜日)	勤務時間	H	休憩時間(分)	超過勤務時間	H	業務内容等
1日()	: ~ :			: ~ :		
2日()	: ~ :			: ~ :		
3日()	: ~ :			: ~ :		
4日()	: ~ :			: ~ :		
5日()	: ~ :			: ~ :		
6日()	: ~ :			: ~ :		
7日()	: ~ :			: ~ :		
8日()	: ~ :			: ~ :		
9日()	: ~ :			: ~ :		
10日()	: ~ :			: ~ :		
11日()	: ~ :			: ~ :		
12日()	: ~ :			: ~ :		
13日()	: ~ :			: ~ :		
14日()	: ~ :			: ~ :		
15日()	: ~ :			: ~ :		
16日()	: ~ :			: ~ :		
17日()	: ~ :			: ~ :		
18日()	: ~ :			: ~ :		
19日()	: ~ :			: ~ :		
20日()	: ~ :			: ~ :		
21日()	: ~ :			: ~ :		
22日()	: ~ :			: ~ :		
23日()	: ~ :			: ~ :		
24日()	: ~ :			: ~ :		
25日()	: ~ :			: ~ :		
26日()	: ~ :			: ~ :		
27日()	: ~ :			: ~ :		
28日()	: ~ :			: ~ :		
29日()	: ~ :			: ~ :		
30日()	: ~ :			: ~ :		
31日()	: ~ :			: ~ :		
計	—		—	—		—

(特記事項)

※既存の様式が存在する場合等においては、本様式との整合性等を勘案し、協議の上で別途決定することを妨げるものではない。

指揮命令者

国立研究開発法人国立環境研究所
環境リスク・健康領域
エコチル調査コアセンター

谷口 優

Ⓜ

仕 様 書

- 1 件 名 令和3年度 高速液体クロマトグラフシステム修理等業務 一式
- 2 業務契約期間 契約締結日～令和3年12月15日
- 3 業務実施場所 国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）において行うものとする。

4 目 的

NIESでは、親水性化合物の網羅的分析手法の開発を行っており、高速液体クロマトグラフと飛行時間型質量分析計を接続した分析系の構築を行っている。この構築に用いる高速液体クロマトグラフシステム（以下「当該システム」という。）が故障したため、修理を行うとともに、高機能化を行うものである。

5 業 務 内 容

請負者は、本業務の遂行に当たり、NIES担当者と十分な打合せを行い、以下の業務を実施することとする。なお、修理等に必要な保守部品及び消耗品については、本業務に含めるものとする。

(1)対象機種

・メーカー及び型番：株式会社島津製作所製（取得日：2011年3月31日）

- ① LC-20AD 2台
- ② SIL-20AC 1台
- ③ CTO-20A 1台
- ④ CBM-20A 1台
- ⑤ DGU-20A 1台

・設置場所：環境リスク研究棟

・使用する保守部品及び消耗品：別紙の通り

(2)修理及び高機能化業務

- ①DGU-20Aが正常に作動するために必要な作業を行い、使用可能な状態にすること。
- ②当該システムの耐圧を20MPaから35MPaへ変更することにより、一般分析で使用するよりも小さい粒子径のカラムを使用可能な状態にすること。
- ③当該システムの保守部品及び消耗品を交換し、当該システム全体が正常に稼働するように調整すること。
- ④(2)①～③の作業後、当該システム全体の動作確認を行い、正常稼働を確認すること。

6 成果物の提出

請負者は、業務契約期間終了時まで以下の成果物をNIES担当者へ提出するものとする。

- (1)業務結果報告書 1部

報告書の仕様は、契約締結時における国等による環境物品等の調達に関する法律（平成12年法律第100号）第6条第1項の規定に基づき定められた環境物品等の調達の推進に関する基本方針（以下「基本方針」という。）の「印刷」の判断の基準を満たすこと。

ただし、当該「判断の基準」を満たすことが困難な場合には、NIES担当者の了解を得た場合に限り、代替品による納品を認める。

なお、印刷物にリサイクル適性を表示する必要がある場合は、以下の表示例を参考に、裏表紙等に表示すること。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料〔Aランク〕のみを用いて作製しています。

なお、リサイクル適性が上記と異なる場合はNIES担当者と協議の上、基本方針(<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/kihonhoushin.html>)を参考に適切な表示を行うこと。

7 情報セキュリティの確保

請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーを遵守し、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。なお、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーは以下 URLにおいて公開している。

(http://www.nies.go.jp/security/sec_policy.pdf)

- ①請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制、事故時における緊急時の連絡体制について、NIES 担当者に書面で提出すること。
- ②請負者は、NIES から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- ③請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所セキュリティポリシーの履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて NIES の行う情報セキュリティ監査を受け入れること。
- ④請負者は、NIES から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄し、文書にて報告すること。
- ⑤業務に用いる電算機(パソコン等)は、使用者の履歴が残るものを用いてこれを保存するとともに、施錠など適切な盗難防止の措置を講ずること。また、Winny 等の P2P ソフトをインストールしていないことが確認できたもののみを使用すること。
- ⑥再委託することとなる場合は、事前の承諾を得て再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

8 検 査

本業務終了後、NIES 担当者立会いによる本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

9 協 議 事 項

本業務に関し疑義等を生じたときは、速やかに NIES 担当者と協議の上、その指示に従うものとする。

10 そ の 他

請負者は、本業務実施に係る活動において、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（グリーン購入法）を推進するよう努めるとともに、物品の納入等に際しては、基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。

【別紙】

①	ミキサー MR180 μ L II	1 個
②	プランジャシール GFP ID2	2 個
③	プランジャホルダ CO-SA DB	4 個
④	ダイヤフラム 2 個入	2 個
⑤	CV IN-SPB REV 2PC	2 個
⑥	チェックバルブ OUT	4 個
⑦	ラインフィルタ	2 個
⑧	サクションフィルタ	3 個
⑨	ロータ 低圧バルブ	1 個
⑩	Z ナットバネ 0.02	1 個
⑪	バネ 圧縮 UF6-45	1 個
⑫	ニードル ASSY	1 個
⑬	ガスセンサ TGS#813	1 個
⑭	SUS316L 1.6 \times 0.3 \times 2M	1 個
⑮	フェルール 1.6F 316L 10 個入	1 個
⑯	1.6MN 10 個入	1 個
⑰	脱気チャンバ, DGU-20A	3 個
⑱	真空ポンプキット, DGU-20A	1 個
⑲	FERRULE SF P359, 1/8	6 個
⑳	NUT SF P311, 1/8	6 個
㉑	SUS ハウジングバルブキット	1 個

仕様書

1. 件名

令和3年度日本の資源輸入が誘引する生物多様性への影響評価のための調査解析業務

2. 業務契約期間

契約締結日～令和4年3月31日

3. 業務実施場所

請負者において行うものとする。

4. 目的

平成25年5月31日に第三次循環型社会形成推進基本計画が閣議決定され、循環型社会の進展度を計測する三つの物質フロー指標についても、平成32年度目標値が設定された。物質フローを見ると、日本は多くの天然資源を輸入していることに加え、製品中に含有されて輸入される資源も相当量存在することが理解できる。持続可能な資源利用に向けて、こうしたエネルギー資源、鉱物資源、木材などのバイオマス資源は、その採掘・採取現場周辺で大規模な土地改変等を伴うことから、資源採掘・採取に伴う環境影響を定量的に評価することが重要課題になっている。とりわけ、生物多様性への影響を評価するための数値情報が乏しく、その迅速な整備が必要である。

国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）では、レアメタルやベースメタルを対象に日本経済が誘引する金属資源の国際フローを同定し、経済需要と資源採掘との関係を分析しており、その拡張として資源採掘及び他の自然資源利用と生物多様性への影響を関連付けることに着手している。そこで本業務では、国際機関等が発行する地理情報データや統計情報を用いて、資源採掘等に伴う生物多様性への影響評価を実施するための基盤データを整備することを目的とする。

5. 業務内容

請負者は、本業務の遂行にあたり、NIES 担当者と十分な打合せを行い、国際機関等が発行する地理情報データの特性を十分に理解した上で、次の（１）～（８）の業務を実施することとする。なお、本業務の特性上、以下の内容に対応できることを要求する。

- ・ データ整備は GIS（地理情報システム（種類は問わず）、Microsoft Excel[®]、python、データベースを用いて行うこと。また、リンク機能の活用や十分なコメントを付すなどして、一次データからの最終的な数値の算出までの一連の推計プロセスを詳細に記録すること。
- ・ 本業務で使用する IUCN（International Union for Conservation of Nature and Natural

Resources) が公開する Red List of Threatened Species ポリゴン (絶滅危惧種の生息域を示したポリゴンデータ。以下「Redlist ポリゴン」という。) は約 5 万種以上あり、ポリゴンの形状が複雑なため、ビッグデータポリゴン (頂点数や属性が多くかつ、形状が複雑で面積が大きいポリゴンが大量) の処理に関する知識を有すること。

- ・データ整備と解析には高性能な処理環境が必要になることから、演算速度 3.5Ghz 以上の CPU を 16 個以上並列演算可能な計算環境を構築し、GIS 処理の並列・分散処理フレームワークにより、処理の高速化を図ること。
- ・衛星画像から派生した大量のデータを用いて機械学習を行い、モデルを構築した経験を有すること。
- ・データ整備の書式については、NIES 担当者と十分に協議して作業すること。

(1) 標高データによる単位ポリゴンの更新

平成 26 年度から令和 2 年度までの業務 (以下「過年度業務」という。) では、Redlist ポリゴンを国境、保護区及び鉱山の影響範囲で分割し、分割されたポリゴン (以下「単位ポリゴン」という。) 内の森林面積等を集計した。

本業務では、IUCN から提供されている 17,584 種についての分布標高データを取得しその上限及び下限値を用いて、当該種の Redlist ポリゴンの切り出しを行い、単位ポリゴンの更新を行う。切り出しに用いる全球標高データについては、NIES 担当者と打合せの上決定する。

(2) 森林カバー率推計モデルの更新

過年度業務では、公開されている 2000 年の森林カバー率と 2001 年から 2009 年までの 9 年分の森林ロスデータと森林の位置情報 (緯度経度) から 2010 年の森林カバー率を推計するモデルを機械学習によって作成し、2001 年から 2019 年までの森林ロスデータと位置情報から 2020 年の森林カバー率をモデルにより全球的に算定を行った。

本業務では、推定結果の検証を行い必要に応じてモデルパラメータの調整を実施する。なお、本業務の目的を踏まえ必要とみなされる場合には、別途 NIES 担当者の指示により推計精度を向上させるデータなどを追加的に用いて検証を行うこと。

(3) 単位ポリゴンによる集計

業務 (1) において更新された単位ポリゴンを用いた集計を行う。集計対象は、過年度業務で集計対象としたものに、下記を追加する。

- a. 業務 (2) で更新された 2020 年の森林カバー率
- b. 業務 (1) で用いた標高データ
- c. Key Biodiversity Areas ポリゴン <http://www.keybiodiversityareas.org/>

また、国ポリゴン（単位ポリゴンから Redlist ポリゴンを除いたポリゴン）で上記と同様の集計を実施する。

（４）ポリネーター分布情報の収集・整理

作物種との対応関係が記録されている約 1,500 種のポリネーター（必要に応じて NIES から送付）を対象に、各種がどの調査地点に分布していたのかを、複数の分布情報ソースから入手する（必要に応じて NIES から送付）。分布情報ソースの中から、各種のポリネーターの分布データ（在データ）を抽出し、種名、調査年、調査地点の座標、（情報記載があれば）個体数、ソース名がわかる形で統合する。また、それぞれの分布情報ソースからデータを入手した日付も別途記録する。

（５）ポリネーターの分布推定に用いる環境要因の収集・整理

環境要因リスト及びデータソース情報（必要に応じて NIES から送付）をもとに、データの収集・整理を実施する。データが同等のもののみなせる場合は、異なるデータソースを使用することができる。代替のデータソース等の詳細については NIES 担当者との協議の上決定する。

（６）10km 相当のグリッドによる集計

過年度業務での 10km 相当のグリッドでの集計と同じグリッドを用いて、業務（３）、（４）、（５）の集計を実施する。（５）の環境要因に関しては、グリッドごとに平均値と標準偏差を集計する。また、業務（１）で更新された単位ポリゴンをグリッドで分割し、各グリッド内の各単位ポリゴンの面積を集計する。

（７）ポリネーターの分布推定

業務（６）において 10 km 相当グリッドで集計した、ポリネーターの分布（在データ）と環境要因、及び NIES から別途提供する環境要因を用いて、Maxent https://biodiversityinformatics.amnh.org/open_source/maxent/ による各種の分布推定計算を実施し、10km グリッドごとの各種の分布確率指標の推定結果を出力する。推定モデルの設定等の詳細については NIES 担当者との協議の上決定する。

（８）作業報告書の作成

本業務の作業内容等をまとめた作業報告書を作成する。

6. 作業報告書の提出

請負者は、業務契約期間終了時まで以下に報告書を NIES 担当者に提出するものとする。なお、NIES 担当者から貸与された過年度業務で収集・作成したデータは、（２）のメディア

に収録すること。

- (1) 作業報告書 PDF 形式 1部
- (2) 作成した地理情報データ及び集計値データを収録した CD-ROM または DVD-ROM 2式

7. 著作権等の扱い

- (1) 請負者は、本業務の目的として作成される成果物に関し著作権法第 27 条及び第 28 条を含む著作権の全てを NIES に無償で譲渡するものとする。
- (2) 請負者は、成果物に関する著作者人格権（著作権法第 18 条から第 20 条までに規定された権利をいう。）を行使しないものとする。ただし、NIES が承認した場合は、この限りではない。
- (3) 上記（1）)及び（2）)にかかわらず、成果物に請負者が既に著作権を保有しているもの（以下「既存著作物」という。）が組み込まれている場合は、当該既存著作物の著作権についてのみ、請負者に帰属する。

提出される成果物に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合には、請負者が当該著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

8. 情報セキュリティの確保

請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーを遵守し、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。なお、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーは以下 URL おいて公開している。

(https://www.nies.go.jp/security/sec_policy.pdf)

- ①請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制、事故時における緊急時の連絡体制について、NIES 担当者に書面で提出すること。
- ②請負者は、NIES から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- ③請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所セキュリティポリシーの履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて NIES の行う情報セキュリティ監査を受け入れること。
- ④請負者は、NIES から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄し、文書にて報告すること。
- ⑤業務に用いる電算機（パソコン等）は、使用者の履歴が残るものを用いてこれを保存するとともに、施錠など適切な盗難防止の措置を講じること。また、Winny 等の P2P ソフトをインストールしていないことが確認できたもののみを使用すること。
- ⑥再委託することとなる場合は、事前の承諾を得て再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

9. 検査

本業務終了後、NIES 担当者立会いによる本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

10. 協議事項

本業務に関し疑義を生じたときは、速やかに NIES 担当者と協議の上、その指示に従うものとする。

11. その他

請負者は、本業務実施に係る活動において、グリーン購入法の趣旨に則り、グリーン購入を推進するよう努めるとともに、物品の納入等に際しては、グリーン購入法基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。

仕 様 書

1. 件 名

令和3年度大気中窒素酸化物等の化学イオン化質量分析法による個別計測手法の開発と観測に関する技術支援員派遣業務

2. 目 的

国立研究開発法人国立環境研究所・地球システム領域・地球大気化学研究室では、大気環境に関する物質、特に対流圏オゾンや温室効果ガス、エアロゾル及びそれらの関連物質（窒素酸化物、一酸化炭素、揮発性有機化合物、ブラックカーボン等）を対象にした室内実験、野外観測及びモデリング研究を行っており、ここでは、大気中窒素酸化物等の化学イオン化質量分析法による個別計測手法の開発と観測に従事し、環境研究総合推進費課題「5-2106 光化学オキシダント生成に関わる反応性窒素酸化物の動態と化学過程の総合的解明」の研究開発の技術的業務を行う。具体的には、化学イオン化質量分析計を用いたパーオキシアシルナイトレート（PANs）類、硝酸、過酸化水素などの計測手法を確立したのち、早稲田大学、大阪府立大学、東京都立大学と協力して、東京都内で光化学オキシダントに関わる集中大気観測を行う。また、国立環境研究所つくば本講内で熱分解-NO₂検出法によるPANs全量の長期観測も行う。

3. 事業書の名称

国立研究開発法人国立環境研究所（茨城県つくば市小野川16-2）

4. 勤務場所

茨城県つくば市小野川16-2

国立研究開発法人国立環境研究所 地球システム領域 地球大気化学研究室

電話番号 029-850-2403

なお、感染症の蔓延等による自宅就業の協力依頼があった場合等で、遠隔でも実施可能な業務については国立研究開発法人国立環境研究所と調整の上実施場所を変更することも可能とする。

5. 組織単位

地球大気化学研究室（地球大気化学研究室長）

6. 派遣期間

令和3年11月1日～令和4年3月31日

7. 勤務形態及び員数

- (1) 勤務時間 月曜日から金曜日（祝祭日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く）
9：00～17：45（うち、休憩時間12時～13時）実働7時間45分
指揮命令者の指示により時間外労働及び休日出勤もあり得るものとする。この場合、時間外労働は、4時間/日、45時間/月、360時間/年以内とする。また、休日における労働は同一週内勤務日との振替を原則とするが、振替えられない場合の休日労働は2日/月の範囲内とする。

- (2) 員 数 1名

8. 責任の程度

- (1) 役職名

なし

- (2) 具体的責任の内容

担当業務の遂行責任のみ

9. 派遣労働者を協定対象労働者に限定するか否かの別

限定しない。

10. 派遣労働者を無期雇用派遣労働者又は60歳以上の者に限定するか否かの別限定しない。
11. 業務内容等
特記仕様書によるものとする。
12. 出張の取扱い
 - (1) 出張依頼等
指揮命令者の指示により、派遣労働者を当該業務の関連で出張させた場合の費用は、翌月に精算するものとする。なお、支給範囲は、交通費及び宿泊費（10,000円を限度）の実支出額とする。
 - (2) 就業時間の取扱い
派遣労働者の出張期間中の就業時間は、7.（1）に定める就業時間数を就業したものと取り扱うものとする。
13. 福利厚生
職員食堂、入館証、派遣先の施設及び設備について便宜供与する。
また、作業に必要な備品及び消耗品について便宜供与する。
14. 報告書の提出
 - (1) 勤務報告書
派遣労働者は別紙1の勤務報告書に勤務時間終了毎に所要事項を記載し、指揮命令者の確認を受けるものとする。なお、月末については、確認を受けた後派遣先責任者に提出するものとする。
 - (2) 出張経費報告書
派遣労働者は別紙2の出張経費報告書に出張期間終了毎に所要事項を記載し、指揮命令者の確認を受け、派遣先責任者に提出するものとする。
15. 勤務状況の報告
派遣先責任者は、派遣労働者から14.の提出を受けたときは、速やかに派遣元責任者へ報告するものとする。
16. 業務完了報告書等の提出
派遣元責任者は、15.の報告を受けたときは、速やかに業務完了報告書及び派遣元管理台帳の写を派遣先責任者へ報告するものとする。
17. 検査
指揮命令者の確認を受けた14.に定める報告書及び派遣元責任者から提出のあった16.に定める報告書等により行うものとする。
18. 当該業務に係る責任者及び指揮命令者
 - (1) 派遣元責任者
役 職
氏 名
電話番号
 - (2) 派遣元苦情処理担当者
役 職
氏 名
電話番号

(3) 派遣先責任者

役 職 国立研究開発法人国立環境研究所総務部人事課長
氏 名 金子 浩二
電話番号 029-850-2586

(4) 指揮命令者

役 職 国立研究開発法人国立環境研究所地球システム領域
地球大気化学研究室 主席研究員
氏 名 猪俣 敏
電話番号 029-850-2403

(5) 派遣先苦情処理担当者

役 職 国立研究開発法人国立環境研究所地球システム領域
地球大気化学研究室 主任研究員
氏 名 奈良 英樹
電話番号 029-850-2529

19. その他

本仕様書に定めのない事項又は業務内容の変更等については、必要に応じて派遣元会社と国立研究開発法人国立環境研究所担当職員が協議のうえ定めるものとする。

特 記 仕 様 書

1. 件 名

令和3年度大気中窒素酸化物等の化学イオン化質量分析法による個別計測手法の開発と観測に関する技術支援員派遣業務

2. 目 的

国立研究開発法人国立環境研究所・地球システム領域・地球大気化学研究室では、大気環境に関する物質、特に対流圏オゾンや温室効果ガス、エアロゾル及びそれらの関連物質（窒素酸化物、一酸化炭素、揮発性有機化合物、ブラックカーボン等）を対象にした室内実験、野外観測及びモデリング研究を行っており、ここでは、大気中窒素酸化物等の化学イオン化質量分析法による個別計測手法の開発と観測に従事し、環境研究総合推進費課題「5-2106 光化学オキシダント生成に関わる反応性窒素酸化物の動態と化学過程の総合的解明」の研究開発の技術的業務を行う。具体的には、化学イオン化質量分析計を用いたパーオキシアシルナイトレート（PANs）類、硝酸、過酸化水素などの計測手法を確立したのち、早稲田大学、大阪府立大学、東京都立大学と協力して、東京都内で光化学オキシダントに関わる集中大気観測を行う。また、国立環境研究所つくば本講内で熱分解-NO₂検出法による PANs 全量の長期観測も行う。

3. 業務内容

(1) オンライン化学イオン化質量分析装置の運転・管理

大気中窒素酸化物等を個別計測するオンライン化学イオン化質量分析装置を、研究所内での性能評価等や野外観測で運転するとともに、その調整や保守を行う。

(2) HPLC及びLC/MSでの大気試料の分析・装置の管理

PANsの前駆物質であるアルデヒド類をDNPH誘導体化-HPLC法を用いて大気試料の分析をするとともに、HPLC装置の調整や保守を行う。また、LCとTOFMSを組み合わせたLC/MSでの大気試料の分析及びその装置の調整や保守を行う。

(3) 熱分解-NO₂検出装置等の大気観測に用いる装置の運転・管理

研究所内で構築する予定の熱分解-NO₂検出装置の運転及び調整・保守を行う。また東京都内での集中大気観測に用いる装置（主に、NO_y計、単一すす粒子計測装置、エアロゾル質量分析計）の運転及び調整・保守を行う。

(4) 協力研究者・研究機関との連絡・調整

観測研究プロジェクトの推進のため、協力研究者・研究機関と連絡や調整を行う。

(5) 上記（1）から（4）の他、指揮命令者の指示に従い、必要な業務を行う。

4. 必要条件・資格等

上記3. の業務を行うために、派遣労働者は以下の条件を必ず満たしている者でなければならない。

(1) 学歴等

- ・理系大学院の化学等系専攻の修士課程修了以上の学歴を有し、有機化学系の研究経験があること。

(2) 技術的能力

- ・HPLC の取扱い実績が5年以上の経験があり、簡単なメンテナンス経験を有し、分析条件の設定経験があること。
- ・LC/MS、GC/MS の実務経験を有すること。
- ・実験に伴うガスボンベの交換ができること。
- ・試験記録の作成方法、QC 実施手順、異常値処置、有効期限設定、試薬及び可燃性危険物の取扱い等の SOP 作製の経験並びにそれに伴う実施経験を有すること。

(3) 語学及び学術的能力

- ・日本語での意思疎通・読み書きが十分に行えること。
- ・英語の論文の意味を理解し、実験操作を行えること。
- ・基本的なビジネスマナーを習得していること。

5. 機密の保持

業務遂行上知り得た情報等について、むやみに第三者に伝えてはならない。判断しかねる事態が生じた際は、必ず指揮命令者の指示を仰ぐものとする。

(別紙1)

勤務報告書

令和 年 月分

氏名 _____

日(曜日)	勤務時間	H	休憩時間(分)	超過勤務時間	H	業務内容等
1日()	: ~ :			: ~ :		
2日()	: ~ :			: ~ :		
3日()	: ~ :			: ~ :		
4日()	: ~ :			: ~ :		
5日()	: ~ :			: ~ :		
6日()	: ~ :			: ~ :		
7日()	: ~ :			: ~ :		
8日()	: ~ :			: ~ :		
9日()	: ~ :			: ~ :		
10日()	: ~ :			: ~ :		
11日()	: ~ :			: ~ :		
12日()	: ~ :			: ~ :		
13日()	: ~ :			: ~ :		
14日()	: ~ :			: ~ :		
15日()	: ~ :			: ~ :		
16日()	: ~ :			: ~ :		
17日()	: ~ :			: ~ :		
18日()	: ~ :			: ~ :		
19日()	: ~ :			: ~ :		
20日()	: ~ :			: ~ :		
21日()	: ~ :			: ~ :		
22日()	: ~ :			: ~ :		
23日()	: ~ :			: ~ :		
24日()	: ~ :			: ~ :		
25日()	: ~ :			: ~ :		
26日()	: ~ :			: ~ :		
27日()	: ~ :			: ~ :		
28日()	: ~ :			: ~ :		
29日()	: ~ :			: ~ :		
30日()	: ~ :			: ~ :		
31日()	: ~ :			: ~ :		
計	—		—	—		—

(特記事項)

※既存の様式が存在する場合等においては、本様式との整合性等を勘案し、協議の上で別途決定することを妨げるものではない。

指揮命令者

国立研究開発法人国立環境研究所

地球システム領域

地球大気化学研究室

猪俣 敏

(別紙2)

出張経費報告書

指揮命令者 殿			請求者	所属						氏名						
年月日	出発地	経路	到着地	宿泊地	鉄 道 賃				船 賃		航空賃	車 賃		宿泊料	備 考	
					路 程	運 賃	急 料	行 金	計	路 程		運 賃	路 程	実費額		実費額
					km	円	円	円		km	円	円	km	円	円	
合 計																
出 張 用 務									旅 費 計		円				※宿泊料及びその他経費については、必ず領収書を添付すること。なお、交通費についても、原則として添付すること。	
									その他経費計		円					
									合 計		円					

注) 支給範囲は、交通費及び宿泊費（10,000円を限度）の実支出額とする。
 注) 既存の様式が存在する場合等においては、本様式との整合性等を勘案し、協議の上で別途決定することを妨げるものではない。

指揮命令者
 国立研究開発法人国立環境研究所
 地球システム領域
 地球大気化学研究室
 猪俣 敏

仕 様 書

1. 件 名 元素分析計燃焼炉 一式 賃貸借

本仕様書は、国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）が調達する「元素分析計燃焼炉 一式 賃貸借」について規定する。

2. 数 量 1 式

<構成内訳>

元素分析計燃焼炉	1 個
φ18mm 燃焼管用アダプター	1 個
上記アダプター用シール	1 個

3. 賃貸借期間 令和 4 年 1 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

4. 研究内容及び賃貸借目的

NIES では、霞ヶ浦全域調査や全国湖沼・河川調査の水試料の微量水質分析を行っている。本調達は、そうした微量水質分析の際の懸濁物質分析のため、元素分析計燃焼炉一式を賃貸借するものである。

5. 仕様等

賃貸借装置については、以下の仕様を満たす必要がある。

- ① Thermo Finnigan 社製の元素分析計 Flash EA 1112 の燃焼炉として使用可能なこと。
- ② 燃焼炉にはφ18mm L450mm の石英管を装着可能なこと。
- ③ 1200℃までの燃焼に耐え、年間 30 回以上の昇温と降温の繰り返しが可能なこと。

6. 納入場所

茨城県稲敷郡美浦村大山

国立研究開発法人国立環境研究所 水環境保全再生研究ステーション臨湖実験施設

7. その他

本仕様書の内容に疑義等が生じた場合は、NIES 担当者と協議し、その指示に従うこと。